



OFFICIAL GUIDEBOOK 2018

JBCF
Japan Bicyclist Club Fed.



一般社団法人 全日本実業団自転車競技連盟

バイシクルクラブ2018年5月号特別付録

SHIMANO

SHIMANO BICYCLE COMPONENTS

すべてのサイクリングファンの笑顔を支える — シマノ バイシクルコンポーネンツ

レースに勝つために走る。初めてのサイクルスポーツイベントに挑戦する。仲間たちとロングライドに出かける。
様々なライディングシーンに圧倒的な高性能で応え、すべてのライダーに笑顔をお届けしたい。



妥協なき高性能。揺るぎのないシマノの製品づくりは
すべてのコンポーネンツに息づいています。

株式会社シマノ シマノ セールス 株式会社

〒592-8331 大阪府堺市西区築港新町1-5-15 「自転車お客様相談窓口」ナビダイヤル0570-031961 (IP電話からは072-243-2829をご利用ください)
● <http://cycle.shimano.co.jp> ● 広告の内容は2018年2月20日現在のものです。● 商品の色は印刷の性質上実際とは多少異なることがありますので、ご了承ください。



JBCF ロードシリーズ
公式ガイドブック 2018

CONTENTS

- 002 ハイレベルなレースが見られる!
JBCFロードシリーズ
- 004 2017年Jプロツアーハイライト
- 006 2018年シリーズが開幕!
第1回 JBCF おきなわロードレース速報
- 008 2017JBCFロードシリーズ
チャンピオンインタビュー
- 016 JBCFの未来をレジェンドたちが語る!
- 018 プロ観戦者への道〜Jプロツアーステージの裏側!〜
- 022 JBCFロードレース参戦ガイド
- 024 Jプロツアーの模様を
毎日新聞&公式SNSでチェックしよう
- 025 Jプロツアー
全21チーム選手名鑑
- 048 2018年レーススケジュール
- 060 Jプロツアー全コースを徹底紹介!
2018年主要レース会場ガイド
- 067 2017年Jプロツアー リザルト一覧
- 090 2017年Jエリートツアー、Jフェミニンツアー
チーム一覧

JBCF公式ウェブサイト
<http://www.jbcf.or.jp/>

SHIMANO
Panasonic

PEARL IZUMI



Koyou
Rentia

日本旅行
NIPPON TRAVEL AGENCY

MAVIC

NIPPO

Kabuto
Safety Meets Style

発行日:2018年3月20日
発行元:一般社団法人 全日本実業団自転車競技連盟
〒141-0021 東京都品川区上大崎3-3-1
自転車総合ビル5階
TEL.03-5475-8781 FAX 03-5475-8740
制作:(株)樫出版社
写真協力:高木秀彰、加藤智、小森信道
印刷:大日本印刷株式会社

本誌掲載記事、写真等の無断複写・複製・転写を固く禁じます。
©全日本実業団自転車競技連盟



日本最高峰のレースを展開！ JBCFロードシリーズ

トップカテゴリーのJプロツアーを頂点として、
ホビーレーサーやユース、女性ライダーも参戦できるJBCFロードレース。
最高レベルの走りを観戦するのももちろん、
自身のレベルに合ったカテゴリーにエントリーしても楽しめる。

レベルを問わずに、ロードレースの魅力を提供

JBCF（全日本実業団自転車競技連盟）は、国内トップレベルの21チームによる「Jプロツアー」を統括している団体です。各地で開催されるレースでは、国内のトップレーサーたちが激闘を繰り広げます。レースの各ステージでの順位はJプロツアーポイントとして付与され、個人とチームランキングに反映されます。最終レース後にもっとも多くJプロツアーポイントを獲得したライダーが、栄光の『ルビーレッドジャージ』を手にし、アンダー23（23歳未満）でもっとも多くJプロツアーポイントを獲得したライダーには、『ビュアホワイトジャージ』が与えられます。スポーツサイクルの人気向上に加え、地域密

着型のチームが多く出場していることで、各会場は多くのギャラリーが一体となってレースを盛り上げています。

初心者から出場して楽しめるのもJBCFロードシリーズの特徴です。未来のプロを目指すライダーのために、「Jエリートツアー」があり、女性のための「Jフェミニンツアー」や、ユースライダーのための「Jユースツアー」も設定されています。これからロードレースをはじめるライダーには、ヒルクライムレースを主体とするツアー「Jチャレンジシリーズ」も開催されます。ロードレースを愛するすべての人のためにあるのがJBCFのロードレースなのです。

JBCFカテゴリー



Jプロツアー

JPTの個人資格を満たす選手を5名以上擁し、JBCFが認めた21チームが参戦。獲得ポイントの合計で個人総合「ルビーレッドジャージ」、23歳未満の新人賞「ビュアホワイトジャージ」、団体総合優勝を争う。



Jエリートツアー

Jプロツアー登録以外の全チームと、その所属選手がエントリーする。E1、E2、E3のカテゴリーがあり、所属選手の獲得ポイント合計で個人総合「ネクストイエロージャージ」と団体総合優勝を争う。



Jフェミニンツアー

JBCF登録チームに所属する全女子選手がエントリー可能なカテゴリー。ジュニアやユースの若手選手も含まれ、選手層も拡大傾向にある。獲得ポイントの合計によって個人総合優勝「シスターローズジャージ」を争う。



Jユースツアー

16歳以下のユース選手と、17～18歳のジュニア選手によって争われる。次世代を担う若手選手の才能発掘と、ロードレースの裾野を拡大することを目指す。リーダーに与えられるのは「アクアブルージャージ」だ。

JBCFロードレースの種目

ワンデイレース

1日で勝敗が決まる、わかりやすさが魅力のレース。各チームの戦術やシリーズランキングまで考慮して観戦すると、さらに楽しめる。

ステージレース

2日以上で争うレース。今季Jプロツアーには設定されないが、Jエリートツアーで3day's Road 熊野が3日間の日程で開催される。

クリテリウム

短い周回コースで開催されるレース。レースの展開が手に取るようにわかるのが魅力。市街地での開催が多く、観戦に行きやすいレースだ。

タイムトライアル

個人もしくはチーム単独で出走し、ゴールタイムを競うレース。ライバルが同時にスタートしないため、戦略や精神力の高さも求められる。

ヒルクライム

上りのみのコースで争われ順位を競うレース。クライマーと呼ばれる体重が軽く上りに特化した選手が得意とするカテゴリーだ。



2017 J PRO TOUR HIGHLIGHT

圧倒的な力でライバルをねじ伏せた マトリックスパワータグの ホセ・ピセンテ・トリビオが 2年連続のタイトルを獲得!

2度のJプロツアー総合優勝を誇る宇都宮ブリッツェンと、個人タイトルを獲得したホセ・トリビオを擁するマトリックスパワータグの対決に注目が集まった2017年のJプロツアー。

開幕戦で存在感を見せつけたのが、マトリックスパワータグだ。宇都宮ブリッツェンのホームである宇都宮クリテリウムでのゴールスプリントで、主導権を握ったマトリックスパワータグの吉田隼人が2位以下に5車身もの差をつけて優勝。第2戦の宇都宮ロードレースで那須ブラーゼンの吉岡直哉、第3戦の東日本ロードクラシック群馬大会Day-1でキナンサイクリングチームの中島康晴に勝利を許すものの、コンスタントに上位に入った吉田隼人がルビーレッドジャージをキープした。

そして最高レイティングのAAAAに設定される群馬大会Day-2で、マトリックスパワータグのホセ・トリビオと土井雪広がワンツーフィニッシュ。ホセは、続く那須塩原クリテリウムでも優勝し、吉田が守っていたルビーレッドジャージを継承。そのままシーズン5勝を挙げる活躍でジャージを守り続け、2年連続の個人タイトルを手にした。マトリックスパワータグで奮闘したのはホセだけではない。佐野淳哉や土井雪広、アイラン・フェルナンデス、そして開幕戦を制した吉田隼人からも活躍、チームとして合計12勝を挙げ2位に2700ポイント以上の大差をつけてチーム

ルビーレッドジャージを獲得したホセ・ピセンテ・トリビオと、ビュアホワイトジャージ獲得の雨澤毅明



タイトルも手にした。個人ランキングでも、トップ10に6名の選手が並び、個人それぞれの力と、チームの能力が相乗効果を生み出したといえるだろう。

快進撃を続けたマトリックスパワータグに対して、苦しいシーズンとなったのが宇都宮ブリッツェンだ。エースの増田成幸がバセドウ病を患い一時離脱、キャプテンの鈴木真理も血栓の発症で離脱したこともあり、チームランキングで大きな差をつけられてしまう。それでも雨澤毅明や小野寺玲の若手がそれぞれ2勝ずつを挙げるなど、意地をみせてランキング2位を死守した。さらに雨澤は、23歳未満トップ選手に贈られるビュアホワイトジャージを獲得した。

そして迎える2018年シーズン、常勝チームとなったマトリックスパワータグは、ほぼそのままの体制で臨む。チーム創設10周年の今年を集大成と位置づける宇都宮ブリッツェンは、鈴木真理が退団し復帰した増田が新キャプテンに就任。若手選手も勝ちを狙って走るだろう。

さらに2017年チームランキング3位のシモノレーシングは、大きな成長を果たしたメンバーに加えて、即戦力の2名を補強し年間6勝を目指して挑んでくる。悲願の初優勝を果たした4位の那須ブラーゼンにも注目だ。2018年は、さらに熱い戦いが見られるのは間違いない。



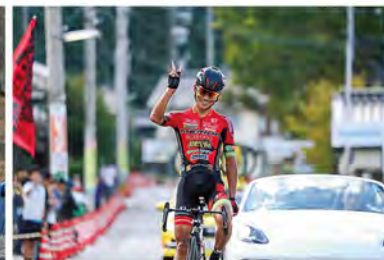
開幕戦の宇都宮クリテリウムは、マトリックスパワータグの吉田隼人が完璧なチームプレーで圧勝



赤城山ヒルクライムで集団をリードするマトリックスパワータグ。エース級のライダーが数多く在籍し鉄壁の布陣を築いた



東日本ロードクラシックDay-2で2017年の初勝利を挙げたホセ。ここからシーズン5勝の快進撃が始まった



ビュアホワイトジャージ獲得の雨澤毅明は、石川ロードレースと輪島ロードレースで文句なしの勝利



AAAAレイティングの西日本ロードクラシックDay-2を制したのは、シモノレーシングの入部正太郎



最終戦の経済産業大臣旗ロードチャンピオンシップは、マトリックスパワータグの佐野淳哉がスプリント勝負を制した

2017 RANKING

← チーム上位ランキング

- 1位 マトリックスパワータグ
- 2位 宇都宮ブリッツェン
- 3位 シモノレーシング
- 4位 那須ブラーゼン
- 5位 LEOMO Bellmare Racing team

← 個人上位ランキング

- 1位 ホセ・ピセンテ・トリビオ・アルコレア(マトリックスパワータグ)
- 2位 佐野 淳哉(マトリックスパワータグ)
- 3位 吉岡 直哉(那須ブラーゼン)
- 4位 土井 雪広(マトリックスパワータグ)
- 5位 吉田 隼人(マトリックスパワータグ)

※ () 内は2017年所属チーム



2018年シリーズが開幕!

第1回JBCFおきなわロードレース速報

宇都宮ブリッツェンが
2連勝!

大会名

Jプロツアー第1/2戦
第1回JBCFおきなわ
ロードレースDay-1/Day-2
2018年2月24-25日(土・日)

2018年のJプロツアーは、初開催となる沖縄県で2日間の日程で開催した。沖縄本島中部に位置する金武(きん)町にある金武ダム周辺に設定された1周4.2kmのコースは、1ヶ所のみ短い急激な上りがあるものの、それ以外はゆるやかなアップダウンが繰り返される。ダム周辺の道路は道幅が狭く曲がりくねった部分もあり、数十秒の逃げが決まれば集団からは見えなくなる。

初日は、P1クラスタのスタート前に陽が差しはじめ暑さを感じるほど。12周50.4kmのレースは、スタート直後から数名が先行する場面があるものの、タイム差は開かず集団が吸収していく。残り2周で宇都宮ブリッツェン勢が一気にペースアップすると、最終周回で集団が分断。20名ほどの先頭集団でのスプリント勝負に持ち込まれた。残り100mの最終コーナーにブリッツェンの岡篤志が先頭で現れる。チームブリヂストンサイクリングの窪木一茂が追ったものの、岡がそのまま先頭でゴールし、ルビーレッドジャージを獲得。小野寺玲が2位に入り、ブリッツェンが1-2フィニッシュを達成した。

2日目は、コースこそ初日と同じだが、25周105kmと倍の距離だ。スタート直後からアタック合戦が始まり、逃げと吸収を繰り返しながら高速で進行する。4周目を過ぎたところから雨が降り出し、7日目には一時スコールのような強い雨に。そのなかで10人の逃げ集団が形成されるが、

初日は最終周回からペースアップし、スプリント勝負に持ち込んで宇都宮ブリッツェンの岡篤志が制した



残り3周までにメイン集団に吸収されてしまう。そこからカウンターアタックが始まり、ルビーレッドジャージを着る岡篤志と鈴木譲らブリッツェン4名と、窪木一茂、那須ブラーゼンの西尾勇人の6人が抜け出す。最終周回にアタックした鈴木譲が独走で逃げきり優勝。宇都宮ブリッツェンが開幕2連勝を果たした。

ルビーレッドジャージは、初日優勝の岡篤志から、このレースで2位に入った窪木に移った。窪木がルビーレッドジャージを着るのは2015年の開幕戦宇都宮クリテリウム以来の3年ぶりだ。圧倒的な力をみせた宇都宮ブリッツェンに対して、ライバルはどのように挑んでいくのか? 第3戦以降も目が離せない!

RESULT

Day-1

P1クラスタ 50.4km

1位 岡 篤志(宇都宮ブリッツェン) 1時間12分23秒
2位 小野寺玲(宇都宮ブリッツェン) +0秒
3位 窪木一茂(チームブリヂストンサイクリング)

Day-2

P1クラスタ 105km

1位 鈴木 譲(宇都宮ブリッツェン) 2時間35分54秒
2位 窪木一茂(チームブリヂストンサイクリング) +14秒
3位 小野寺玲(宇都宮ブリッツェン)



第2戦の残り3周で先頭集団に4名を送り込んだ宇都宮ブリッツェン。ここからアタックした鈴木譲が優勝した

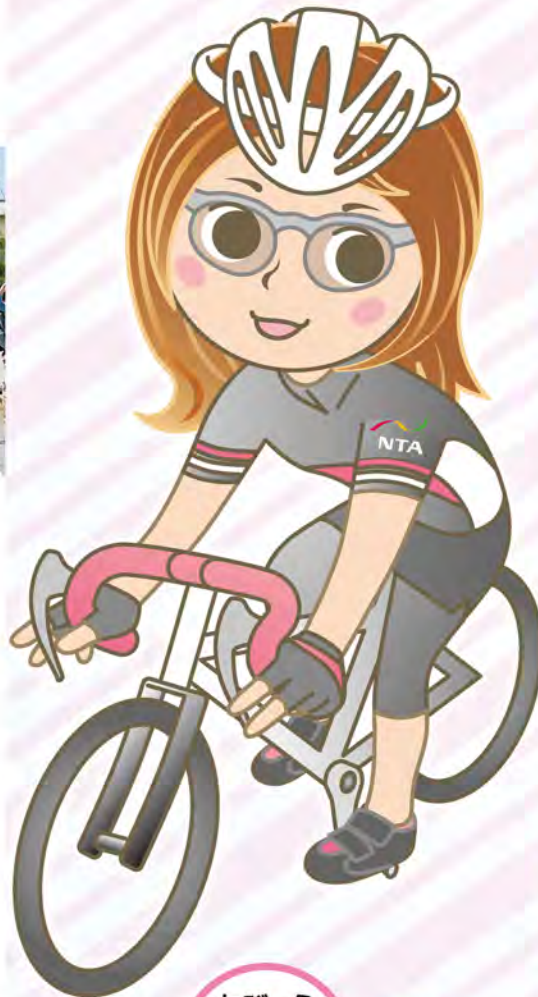


開幕戦の初日と2日目もレースを積極的にコントロールしたのは、宇都宮ブリッツェンだ



プロツアーリーダーは窪木一茂(右/チームブリヂストンサイクリング)、U23リーダーは小山智也(左/イナメ信濃山形)

あなたのアンチストレスに、
イチバンでありたい。



たびーら

全ての女子を応援する
日本旅行のマスコット。
イベントにも
駆けつけます。

日本旅行女子旅ナビゲーター

たびーら

旅することは一番のストレス解消方法。たびーらは「アンチストレス」をテーマに女性のための様々な旅をご提案いたします。

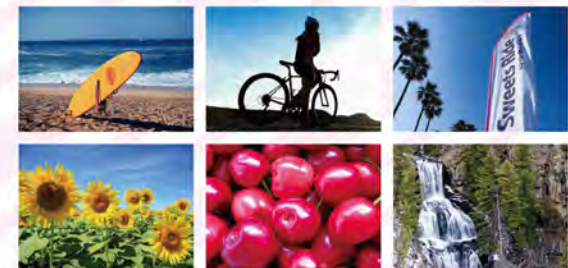


日本旅行
NIPPON TRAVEL AGENCY

たびーら

検索

Facebook たびーら



サイクリング、ゴルフ、SUP[※] etc...
女子が中心のスポーツフェス!!

スポーツ ×キレイ ×旅

スポーツを楽しむなら
スタイルやお洒落にも
ちゃんとこだわりたい。
そんな女子のための
素敵なイベントを
全国で開催いたします。
旅をしながら各地の
キレイな空気や景色、
そこで味わう食やスイーツなども
一緒に楽しみましょう。

※1 SUP=スタンドアップ・パドル・ボード



2017 CHAMPION INTERVIEW

2017JBCFロードシリーズチャンピオンインタビュー

マトリックスパワータグの快進撃とともに2年連続4度目の総合優勝を果たした
ホセ・ビセンテ・トリビオ。ルビーレッドジャージ獲得の裏側とは？
各リーダージャージ獲得者のインタビューをお届けしよう。

Interview 01 2017 Jプロツアーチャンピオン

ホセ・ビセンテ・トリビオ・アルコレア

Jose Vicente Toribio
ALCOLEA



最強のチーム
に恵まれ、個人も
チームもタイトルを獲得。
今年も総合優勝を狙いたい！



全22戦（開催は21戦 ※山口クリテリウムが悪天候で中止）で行われたJプロツアー 2017。初戦の宇都宮クリテリウムでマトリックスパワータグの吉田隼人が優勝で幕を明けた。東日本ロードクラシックで同じくマトリックスパワータグ所属の昨年の王者、ホセ・トリビオにリーダージャージが移った。チームの快進撃は続き、ホセの5勝、そして土井雪広、佐野淳哉、アイラン・フェルナンデスが立ち替わり勝利を重ね、2006年の創部以来となるシリーズ12勝を記録した。そしてホセ・トリビオは、自身4度目の戴冠を果たした。ロードレースでは、無双の強さを誇った彼に2017年シーズンを振り返ってもらった。

■4回目のJプロツアー総合優勝を果たして日本のロードレースでの勝利を重ねるために、1年間長く規律のとれた生活とトレーニングの日々を送ってきた。多くの努力を重ねても、決して全てが望む結果につながらないときもあるなかで、最終的にこの大きなタイトルを手にしたことに非常に大きな喜びを感じているよ。

■2017年を振り返るとどんな戦いだった？

どの試合も最高の結果を求めて、レースの集団の中でチームがいかに機能するかは非常に重要なポイントで、安原監督の意見を通して戦術を見極めてきた。チームメンバーがもっているポテンシャルはみな違う……。でも僕は彼らを非常に信頼していて、ルビーレッドジャージを守りチームの勝利を勝ち取るために、どの場面で誰が優れた走りをしてもらうかを明確にした。結果、年間をとって総合リーダーのポジションだけでなく、主要なメンバーがそれぞれ勝利を挙げることができ、非常に充実したシーズンを過ごせたよ。

■マトリックスチームとは？

唯一無二のチーム。僕に勝利することへの貪欲なモチベーションとプレッシャーを与えてくれて、僕の走りに価値を感じてくれる。選手である限り最前線で勝つために戦いたい……。僕は常に意欲的な状態でレースを走ることを望んでいて、それが日本で走ることだ。このチームと競技人生を飛躍していきたい。

■ライバルは？

以前は、僕にとってリスペクトできる最大のライ

バルは宇都宮ブリッツェンの増田成幸選手だった。昨年は多くの選手が強敵として成長してきた。名前を挙げれば、那須ブラーゼンの吉岡直哉選手、宇都宮ブリッツェンの雨澤毅明選手やブリヂストンの鈴木龍選手など……。今シーズンは、増田選手が復帰すれば、雨澤選手や鈴木選手と手を組んで脅威になることは間違いないね。僕は彼らが正々堂々と戦う姿勢を気に入っているんだ。

■マトリックスパワータグといえば名物監督の安原さんですが……

安原監督はチームの雰囲気を作るために、多くの犠牲を惜みず尽くしてくれる人物。選手が成長していくために、自身の経験やユーモア、100%の情熱をもって接してくれる。彼の感情表現も含めて僕はすごく尊敬をしている。

■Jプロツアーでどのレースが好き？

秋吉台カルストロードだね。山口県の雄大な景観の中でのロードレースは魅力にあふれていると思う。コースも非常に厳しく、Jプロツアーのロードレースに相応しい大会だと思う。

■今シーズンに向けての準備は？

毎年のことだけど、シーズンオフにしっかりと休み、段階的に少しずつコンディションを戻して行

っている。自分にとってフィジカルに良質な情報や方法を取り入れて、Jプロツアーの最前線で戦える身体に仕上げることを心がけているよ。

■今年の挑戦は？

もちろん日本語の上達だよ！ 僕の目標と生活のすべてがここにあるからね。

■日本のファンに一言お願いします

かつてヨーロッパでプロ選手として駆け出して、今僕はこの地にたどり着いている。選手として最大のモチベーションを与えてくれる日本の環境に感謝している。5度目のルビーレッドジャージに挑戦したい。引き続き応援お願いします！



雨澤 毅明

Takeaki AMEZAWA



チームが僕に勝利を
まかせてくれたから
ジャージを獲得できた。
今年は内容を重視したい

U23の総合リーダーの証である「ピュアホワイトジャージ」。Jプロツアーのファンなら、ここ数年間、雨澤選手が袖を通してスタートするシーンをたびたび見てきたに違いない。しかし意外なことに年度の最期までこのジャージを守り切ったのは、昨シーズンが初めてだという。総合2位の3年間を過ごし、U23最後のシーズンで真のリーダーとなった雨澤選手に話を聞いた。

■ピュアホワイトジャージを守る難しさとは？
宇都宮ブリッツェンはJプロツアーのトップチーム、だからルビーレッドジャージの獲得がチームの最大のミッション。これまでピュアホワ

イトジャージをシーズン途中で着ることはあっても、当然ながらチームのエースであり、総合トップを狙えるエースの増田選手をフォローする走りが最も重要な仕事です。U23では3年間総合2位という年間成績に収まっていた。これは今までの僕が力不足で勝利をまかされるポジションまで成長していなかったということなんです。それが一昨年はシーズン後半に上位



に入るようになり、昨年は武器となる登坂力と、ヨーロッパ遠征の刺激的なレースの経験、そしてチームの先輩である鈴木譲選手や阿部選手が僕ら若手の成長を信じて、攻めやすいように走ってくれたおかげで、2回の優勝という成績を収めるまで成長することができました。増田選手が不在のなかで、チームが若手の成長に賭けてくれた思いが結果としてピュアホワイトジャージを守り切ることにもつながりました。

■どのタイミングでピュアホワイトジャージを手に入れた？

昨年は3回の海外遠征もあり、Jプロツアーを定期的に走ることはできなかったのですが、第9戦の石川サイクルロードレースで優勝しポイント稼ぎ、第13戦のやいた片岡ロードレースで3位となり、リーダーだったマトリックスパワータグの田窪選手からジャージを奪いました。その後輪島ロードレースでも優勝をして、総合リーダーを決定づけました。田窪選手もルビーレッドジャージのホセ選手を守る立場ながら、ピュアホワイトジャージを守っていた非常に強い選手。ライバルとして共感できることも多く、本当にリスペクトすべき相手でした。

■今シーズンはどんな走りをしたい？

昨年は8月のツール・ド・ラブニール（U23のトップ選手のみが走るステージレース）をU23時代最大の目標としていました。チームも僕を海外で走れる環境を用意してくれて、ベルギー、オランダ、フランスと経験を積みました。そこでは平坦系のレースでキツすぎて完走ができないという、僕が日本では経験をしたことがないほどの猛烈なスピードで繰り広げられるレースに圧倒されました。このときに「将来僕はここで走らないといけない」という思いを強く感じました。それには日本のレースを自分のなかで最高の強度で走って勝つことが重要です。日本で普通に走っていたら強度が足りない……。自分で攻めて厳しい状況を作り、ライバルを引き離して勝ちにいくことで僕は強くなれると答えを出しました。そして今年の宇都宮ブリッツェンのメンバーみんながお互いにライバル。奇遇にもレースに対して同じ気持ちをもっていていることが今シーズンのチームのカラーになりました。開幕戦のおきなわでは、勝ち方にも貪欲になったことが、チームの走りに現れました。今年の宇都宮ブリッツェンを見ていてください。ファンの方々には、僕の攻めた走りをハラハラしながら楽しんでほしいと思っています。



Interview 03 2017 Jエリートツアーチャンピオン

岩崎 晶雲

Shoun IWASAKI



ネクストイエロー獲得で
スタートラインに立てた。
今年は勝負の年になる。

全42戦で行われた「Jエリートツアー 2017」第19戦の西日本ロードクラシック広島大会でリーダーとなった岩崎晶雲選手がネクストイエロージャージを守り続け、約600ポイントの大会で総合優勝を勝ち取った。

■自分が得意とする走り方は？

僕は少人数のスプリントが得意なので、混戦の中でも展開を読んで勝負に絡めるグループを形成して勝機を見出すタイプです。E1では特にテクニカルなクリテリウムで脚力の差がやすいので、ブルークリテリウムin鴨川のコースなどが得意な展開となりました。

■Jエリートツアーのカテゴリーでのリーダーを決めたタイミングとそれからの展開は？

チームプレーが初めてできたレースがブルークリテリウムin鴨川のワンツーフイニッシュです。チームメイトとなら強力なライバルに勝てることを初めて実感し、自分が大きく成長したきっかけとなる大会でした。続く堺クリテリウ

ムで優勝し自信をつけ、その時点の総合順位で一ケタに入っていたので、総合を見据えては走り、第19戦の西日本ロードクラシック広島大会で4位に入ってイエロージャージを手に入れました。所属チームもLink TOHOKUから、自分の成長を信じ登坂力の刺激をもらおうとグランペールに移籍してからは自分1人で戦う場面が多くなりました。「お互いのプライドを掛け合ったレースがしたい」という気持ちでライバル選手へのリスペクトを忘れずに、守りに入らず身体をぶつけあった姿勢が、総合優勝へモチベーションの維持につながりました。

■去年は選手人生の中でどういう年だった？

今年の抱負は？

「ネクストイエロージャージを着てようやくライバルと同じ土俵に上がった」と感じました。レースをはじめてからのライバルであり、憧れていた吉田勝雅選手の仕事が忙しくなり、ネクストイエロージャージを手離したときに、「次はお前が獲れ」と期待してくれたことに応えなかった。それ以降後悔しないように走り続けたいと思いました。今年は、弱虫ペダルサイクリングチームで「プロツアー」を走ります。私にチャンスを与えてくれた人や支援して下さる方々に感謝して試合に臨みたいです。

■ファンへ一言

E1覇者として意地をみせたいです！

Interview 04 2017 Jフェミニンツアーチャンピオン

唐見 実世子

Miyoko KARAMI



万全の準備で
臨めたことが連覇につながった。
さらに高みを目指したい。

2年連続でシスターローズジャージに袖を通した弱虫ペダルサイクリングチームの唐見実世子選手。圧倒的なリードで試合を支配し、クリテリウムにおいては全選手をラップしてしまうほどの強さをみせた。今期にかけける思いやレースについて語ってもらった。

■復帰2年目、期待以上の成長を遂げた2017シーズンでした

9年のブランクから復帰で手探りだった一昨年と比べて昨年は、競技への完全復帰の年。明確なプロセスで身体を仕上げてオフを過ごし、自信をもって準備を整えました。3月のナショナルチームのベトナム遠征での総合優勝は、幸先の良いスタートでした。想像以上の仕上がりがでしたが、直後の宇都宮でのJBCF開幕戦は疲労が抜けず苦戦しました。コンディションを作り直して、舞島TTでジャージを奪取し最終戦まで守れました。

■得意のレースの展開、そしてライバルは？

スプリンターでない私が勝つには、とにかく抜け出すしかない。特にライブガーデンの吉川美穂選手は練習で男子を相手にしてもモガキでまくれるほど強烈なライバル。チームも

彼女を支えられるメンバーが揃っているのに注意していました。登坂ではAVENTURA AIKO H VICTORIA RACINGの榎木祥子選手、平坦では独走力もある福田咲絵選手が私をマークするので、ともに協力してエスケープしながらも彼女らの存在にも気をつけていました。

■ピークはいつ頃だった？

全日本選手権ロードでの優勝が目標だったので、6月をピークに調整していましたが、やや早く仕上がってしまいました。5月の鴨川クリテは全員をラップするほどでしたが、全日本選手権では好調を維持できず與那嶺恵理選手にはかないませんでした。とはいえJフェミニンツアーではリーダーでしたから、勝ち続けることにこだわりました。3位が3回あった以外は、全て優勝できたので、年間を通して高いポテンシャルと集中力は続いたと思います。

■今シーズンはどんな年にしたい？

今シーズンの目標は世界選手権に出場し、海外の選手と戦うことです。今年も序盤にベトナムやタイに遠征があります。戦えるレースで結果を残し、より高い舞台で走れるコンディションを作りたい。狙うは全日本選手権ロードとUCIポイントです。前半は海外遠征が多く、おそらくJフェミニンツアーのジャージを目指すのは出遅れますが、出場する試合はとにかく勝利にこだわりたい。Jフェミニンツアーは女子チャンピオンシップが最大の目標ですね。





Interview 05 2017 Jユースツアーチャンピオン

津田 悠義

Yugi TSUDA

いままでの成果が実った
2017シーズン
今年は連覇も狙いたい



全4戦で行われたJユースツアー 2017。総合リーダーが着用するアクアブルージャージは第1戦の東日本ロードクラシック群馬DAY-2をスプリントで制した鴨下拓弥選手から始まった。登坂の厳しい第2戦までリーダーを守ったが、第3戦の石川サイクルロードレースで津田悠義選手が2位に飛び込みツアーリーダーを奪取。最終戦のみやだクリテリウムまでポイント僅差の二人の戦いが続いたが、津田選手が3位に入り総合優勝を果たした。

■自分が得意とする走り方は？

とにかく逃げる走りです。キツイ場面で展開をつくり集団スプリントに持ち込ませない。今は逃げに乗った時にどういう走りや展開へ持ち込むかもイメージしながら試合に臨んでいます。将来はマトリックスパワータグの土井選手のように、チームのために走れる選手を目指しています。

■Jユースツアーのカテゴリーでのリーダーを決めたタイミングとそれからの展開は？

第3戦でツアーリーダーとなりましたが、最終戦は平地の宮田クリテリウム。強力な瞬発力を持つ鴨下選手に気をつけながらも、自ら攻めた

走りをすることで他のライバルの動きも封じました。

■昨年は選手人生の中でどういう年だった？

小6からレースを始めましたが、中2から本格的にトレーニングに取り組み、少しずつですがロード選手として成長して行く実感も掴んできました。2017年はその成果が実った年だと思います。とはいえ、スプリント力がまだまだ足りない僕には、鴨下選手や前年度リーダーの福田選手の瞬発力は本当に手強い相手で、シーズン中でも常にレースの場面をイメージしてトレーニングの質を高めて行きました。Jユースツアーは4戦しかないだけに、体調管理も大事。とにかくケガや病気をしないように心がけたのも総合優勝できた大きな要因だと思います。

■今シーズンの抱負は？

昨年はJユースツアーを総合優勝した直後のベルギー遠征であまりの実力差に苦汁を舐めました。日本でリーダーをとった事におごりの気持ちがあったと反省し、謙虚に現実を見据えて海外でも戦える選手に成長して行きたいです。レースとしてはJユースツアーの連覇、全日本選手権のTTも狙いたいです。

■ファンに一言

しっかりと準備し、積極的なレースを展開して勝ちを狙って行きます！

自転車こそ 車検しませんか？



車検とは、年1回の愛車点検のこと。

スピードが出るスポーツバイクだからこそ
スポーツ用自転車安全整備基準に準じたメンテナンスが行える
SBAA PLUS認定者のいるお店で
少なくとも1年に1回はきちんと点検して
安全に楽しみましょう！



一般社団法人 自転車協会

スポーツBAA

Q 検索

<http://sbaa-bicycle.com/>



JBCFの未来をレジェンドたちが

が語る！

設立50周年を迎えた全日本実業団自転車競技連盟(JBCF)
これまでに数多くの選手を輩出し、国内外のレースで活躍してきた
日本のロードレースを発展させるために何が必要なのか？
ロードレースの最前線で活躍する6名が語り合った！



栗村修（以下、栗）：早速ですがJBCFの未来について、ズバリみなさんのご意見を教えてください。国内レースの位置付けはどう思われますか？

片山右京：JプロツアーやJBCFの活動自体はだんだんと華やかになって来ていて、ロードレースのなかで重要な位置付けになってきていると思います。しかし将来世界で活躍するチームや、選手を育てる環境を作らなければならないという視点でみると、ロードレースの入り口であるJBCFの位置付けはさらに重要になり、その結果オリンピックだけでなく、その先にある世界のレベルに少しでも早く追いつくことにつながっていくのだと思っています。

栗：若手の成長が著しいシマノレーシングについてはどうですか？

野寺秀徳（以下、野）：最近では、エンターテイ

メントを演出というか、できている若手選手は増えていますし、非常に目標が高くなっている。今後は、シマノチームの伝統を引き継ぎつつ、新しい未来を創っていききたいですね。

栗：ツール・ド・フランスに出場された今中さんは、時代の変化についてどう思われますか？
今中大介：今日こうしてJBCFの50年を振り返ってみて、この長い歴史の一部に自分がいたんだなと改めて思いました。自分は無我夢中で走っていたのですが、プロとして海外へ渡ったときには、日本と違う自転車の文化に驚きました。そんなギャップがあるなか、右京さんや野寺さんや安原さんたちが果敢にチャレンジして、世界を意識したチームの創設期を作ったのだと思います。そして廣瀬さんは宇都宮ブリッツェンという、それまでとは全く違う世界をゼロから作りましたよね。2つの世界を知ってい

る自分からすると、高い目標設定が可能な組織を編成できれば、本場欧州へのルートがより分かりやすい形で出てくるのではないかと感じます。JBCFがさらに成長することでその役割を担うことができるのではないのでしょうか。選手は環境さえあれば1~2年という短期間で大きく飛躍する可能性がある。謙虚さと自信をバランスよくもち、強い心で進むことで選手は高みに到達できます。子供たちの憧れとなるような選手が、JBCFからたくさん生まれてくるようになればいいですね。

栗：チーム作りと言いますと2017年、大活躍した安原さんが監督のマトリックスパワータグについてはどうですか？

安原昌弘（以下、安）：まずは、チームとして注目されたかったんです。そのために笑いから入り、チームが注目されて人気になり、それが選手達の原動力となり、実力をつけてレースに勝つことで、さらにファンに見られることで大人気へということです。

栗：JBCFのエンターテインメントとは何だと思われませんか？

安：若い子がヨーロッパへ行くのはいいと思うけど、2017年のチャンピオンチームのマトリックスパワータグ、つまりまずは俺らに勝って行けと思う。若い子がおっさんに勝てないのに行くのか？（笑）国内のトップを作ることが大事じゃないかと。

栗：現在の強いマトリックスパワータグは、安原監督が何か計算をして創りあげたチームなの

でしょうか？

安：計算なんてしていない。信じて選手をみているだけ。選手がよいように解釈して、成長しているだけ。

栗：宇都宮ブリッツェンはどうですか？

廣瀬佳正：うちには2017年国内チャンピオンチームのマトリックスに真っ向勝負した若手がいるんです。雨澤選手です。今年、宇都宮ブリッツェンは10周年を迎えまして、チームとして次のステップへいきたいですし、ロードレースをメジャースポーツへしていきたい。そして子供の夢をかなえる場所にしたいですね。例えばインカレで頑張っている選手が次にプロに入りたいと思ってくれる世界を作りたいんです。国内リーグからヨーロッパへと。その受け皿とするのがJBCFであると思います。みなさんにこれからたくさんの協力をしてほしいですし、横の連動をしっかりと頑張っていきたいです。

栗：みなさんの色々なご意見や考えをいただき、ありがとうございます。僕が思うのは、現状、JBCFが置かれている状況は基本的にボランティアベースだけだと、これを今後も長期間継続していくのは難しいというか、限界があると感じます。スポーツビジネスやスポーツエンターテインメントという概念を取り入れて、社会に必要とされ、世の中の経済活動の中に組み込まれた存在にならなくてはなりません。JBCFは次の未来として独自の経済圏を創ること、雇用を生み出すこと、そして社会に貢献すること、これらが大事なのではないのでしょうか。

[Profile]

▶ 栗村修

ロードレースの元プロ選手。J SPORT Sなど自転車ロードレース解説や、イベントやメディアに多数出演

▶ 片山右京

元F1レーサー。Team UKYO代表及び監督

▶ 今中大介

日本人初の近代ツール・ド・フランス出場。元プロロードレーサー

▶ 廣瀬佳正

プロサイクリングチーム、宇都宮ブリッツェンゼネラルマネージャー

▶ 安原昌弘

プロサイクリングチーム、マトリックス・パワータグ監督

▶ 野寺秀徳

自転車ロードレースチーム、シマノレーシング監督

プロ観戦者への道

Road to Professional Spectator.

コースディレクターが語る「プロツアーステージの裏側」

「プロ観戦者への道」とは？

自転車業界の更なる発展において、最も大事なことはレースを観戦してくれるファンを広げていくこと。日本には「レースに参加する環境」はあるが「レースを観戦する習慣」がないので「レース観戦文化」をつくること。これらを啓蒙するために設立され、ニコニコチャンネルでさまざまな情報を配信するのが「プロ観」だ。外部アドバイザーとして栗村修氏を迎える。TOJ公式パートナーでもある。http://ch.nicovideo.jp/kansenpro

TEXT：ハセベ

大会名等 01

宇都宮ロードレース

鶴カントリー倶楽部周辺特設コース/周回6.4km(左回り)

廣瀬佳正(サイクルスポーツマネジメント)

トップレベルのプロ選手として活動し、2008年には自らの地元である栃木県宇都宮市で地域密着型チームの宇都宮ブリッツェンを立ち上げ選手兼任監督として活躍。現在は宇都宮ブリッツェンのゼネラルマネージャーを務める



Q レース場所をここに決めた理由を教えてください

A じつは、このコースは宇都宮ブリッツェンのチーム練習でよく走っていたんです。厳しいコースなので、練習でもかなりハードに追い込むことができたので、レースで走ったらどんな展開になるんだ？ と思ったのがコースにしようと思ったきっかけです。また、頂上をゴールとすることにより、しんどい坂道の下から上ってきて、最後のゴール勝負(直線)で決まる瞬間を観戦者に見せたいと思ったからです。

Q レースの設計のポイントについて教えてください

A 鶴の壁(鶴CC)は最大斜度16%の激坂が600m続き、勝負所として注目です！

Q 設計の狙いと実際のレース展開はどうでしたか？

A 厳しい激坂があるので集団がバラバラになると予想していたのですが、実際には、あまりバラける展開になりませんでした(笑)。結果パンチャー(※)系の選手が勝ちやすいコースであることがわかりました。

Q レース展開としてどのようなポイントを意識して観るとより面白い観戦ができますか？

A 前半からエース級が動けば厳しい展開になるので、集団のダメージも大きくプロトンは絞られます。しかし、鶴の壁で動くと自身の消耗が大きく、最後にゴールでは大きな出力が出せずに埋もれてしまう可能性が高い。ですので、アシスト選手はパンチャータイプのエースを温存させながらも、最後の鶴の壁までライバルチームの攻撃を封じ込める必要があります。また、最後の上りスプリントで勝負ができないチームは、前半から積極的に逃げを決めることがポイントです。このあたりを各チームがどのような戦略で走るか観ていくとより面白い観戦ができます。

Q 設計するうえでのポイントは何かと聞かれますか？

A 宇都宮クリテリウムと違う脚質の選手が活躍出来るコースにすることで、ロードレースの魅力の振幅をお客さんに見せたいと思いました。

Q 今年の宇都宮ロードレースにおいて見てほしいところはありますか？

A 今年は、TOJ(ツア・オブ・ジャパン)の1週間前の開催です。身体が仕上がっているかどうかのチェックポイントでもあり、各選手のコンディションが見えるので、TOJの予測もできます。そのあたりも見たいですね。



宇都宮ブリッツェンのチーム練習でもよく使用していたというコース。ハードなコースであり、エースを温存させることが勝利のカギになる

Q ここがオススメの観戦ポイントを教えてください。

A 観戦ポイントはゴールのある頂上です！



※パンチャーとは、距離の短い登りでの勝負を得意とし積極的に逃げやアタックを試みる選手のこと。

大会名等 02

秋吉台カルストロードレース

山口県美祢市29.5km×5周(147.5km)

棟久明博(山口県自転車競技連盟)

現役時代、国内公認大会等で活躍。国内外の国際大会への参戦経験もある。現在、サイクル県やまぐちプロジェクト推進協議会設立に携わる他、大会運営 などで積極的に活動。JBCF 競技運営委員会で、競技運営の品質向上に努めている。



Q レース場所をここに決めた経緯を教えてください

山口では、元々きら浜クリテリウムを実施していたのですが、より多くのレースや誰もが山口へきたくなる大きなレースにしたいと思ったのがきっかけです。将来的には、UCI公認のロードレースの大会へしていきたいです。大きな大会にして、しまなみ街道にきているインパウンドの方々や山口へもたくさん足を運んでいただき、ゆくゆくは、瀬戸内エリアにおいてサイクルスポーツインパウンド観光ツアーをしたいですね。

Q ここでしかできない観戦の楽しみ方がありますか？

はい、2017年は今中大介さん解説付きのレース観光バス移動ツアーを実施しました。そのバスは、レース競技車列の一番後ろにバスが付きまして様々なポイントで見ることができました。どんな場所かと言いますと秋吉台サファリランドでBMXのショーを見ながら応援ができました。また、ピストン輸送をしているので途中で移動も可能なように設計しました。今回も同様なアイデアを調整してやっていきたいです。

課題とか目指していることは、競技チームと地元の方との交流を推進していき、このレースを通じて地域が盛り上がっていくことです。美味しいお酒や食べ物を楽しみながら、地域との交流をたくさんして新しいカルチャーが生まれるようなお祭りを目指しています。また、県内各所に様々なサイクルイベントを誘致して、活性化させていきたいです。山口は風景がとてもいいのでレース映えるんです。今の現状に満足せずにチャレンジをどんどんしていき、モデルケースにしていきたいですね。

Q 今後の課題と今目指していることはありますか？

Q レース名はどういう狙いをつけたのですか？

秋吉台カルストの名前をつけたのは、観光誘致のためでもあります。特にコースのロケーションが海外みたいでここでしかないと思っております。そして、日本一いいコースを目指しているので秋吉台カルストの地名を世界に広げたいですね。

Q 秋吉台カルストロードレースで意識したことは何ですか？

地元協賛による地元感を出すのは、当たり前と言われるかもしれませんが、スイッチングしてドローンでも観られる映像配信やAbemaTV「サイクリングチャンネル」でも映像配信し、世界への発信を意識しました。

Q 棟久さんが考える観戦の楽しみかたを教えてください。

応援したいなと思うチームを作ることが大事です！ 特に地元選手が走っているチームを応援することも大事だと思いますし、地元サイクリストとの交流も積極的にしていくと楽しいですよ。

Q 今年の意気込みを教えてください！

今年も新しいチャレンジをやりたいです！ 9月15日(土)第2回 JBCF 秋吉台カルストロードレース開催です！ 詳細は69ページにて。



ヨーロッパを思わせる丘陵が美しいカルストロードは有料道路で、ロードレースを見ることはなかなかできない場所だという

Q コースの見どころについて教えてください。

スタート・フィニッシュのポイントを最初に決めて、そこからコースを設計しました。そのポイントの手前にある28%ぐらいの激坂が見どころポイントです(笑)。選手の苦しい状況を見たい人は通称「カルスト・ベルグ」へぜひ！ 選手の息づかいや汗を目の当たりにでき、駆け引きを見ることができて面白い観戦ポイントです。何よりコース上でのアクセスがいいんです。また、秋吉台カルストロードは、なんと元々の秋吉台国定公園内の有料道路をコースとしています。ヨーロッパを思わせる丘陵地であり、有料道路なので自転車で走ることはおろか、ロードレースを見ることなど、なかなかできません。カルストロードレースは、バスツアーの人なら目の前で見られるのですが、今後の課題はバスツアー以外の人をどう楽しませるかですね。



JBCF参戦ガイド

トップ選手だけでなく、ホビーレーサーでも出場できるJBCFのレース。
登録からエントリー、ポイントランキングを理解して
チャレンジしてみよう!

Q JBCFのレースには 誰でも出られるの?

A JCF（日本自転車競技連盟）の競技者ライセンスを所持している方のみ、JBCFのレースに出ることができます。まずはJCFへ登録を申請しましょう。

*JCF登録について

http://jcf.or.jp/?page_id=56929



Q レースに出るときの 服装は?

A JBCFへ登録したチームジャージ（袖付きのジャージと膝上までのパンツ）を着用します。気象条件等により、レッグウォーマーの着用が許可される場合があります。競技、練習時には、JCF公認ヘルメットの着用が義務づけられます。ヘルメットに公認シールが貼ってあることを確認しましょう



Q JBCFのレースに出るには どうしたらいいの?

A JBCFはチーム登録制です。個人では申し込めません。すでにJBCFに登録されているチームに入るか、仲間と一緒にチームを作るかのどちらかになります（1チーム4名以上から登録可能。2名以上4名未満でも条件付きで可能）。登録後、年間スケジュールから出場したいレースを選び、WEBシステムを使って、チーム単位でエントリーを行います。

Q ポイントランキングってなに?

A レースに出場すると、結果に応じたポイントが付与されます。また、レースで上位入賞すると1つ上のクラスへ昇格でき、よりレベルの高いレースに出場することが可能です（レース毎に昇格者の人数は異なります）。1年間を通して獲得したポイントで総合順位が決まり、翌年はそのポイントを基にクラス分けされます。



[Jチャレンジシリーズについて]

日本の自転車ロードレースのレベルは近年上昇の一途をたどり、幾人もの日本人選手がグランツールを始めとする海外の主要大会で、好成績を残しはじめています。そんな自転車ロードレースのレベルを更に上げ、自転車競技をオリンピックで勝てるようなスポーツにしていきたいという想いがあります。

そのためにはプロ組織の活性化はもとより、実力ある一般の自転車乗りが目止まりしやすい土壌づくり、より多くのレースに参加できるように、レース数の増加や開催エリアの拡大など、一般レーサーがより参加しやすい仕組みづくりも検討しています。さらに参加者同士がつながりをもつこと

が重要という考えから、自分自身のリザルトをライバルと比較できたり、会員同士のチーム設定によるスケジュール管理システムの導入なども、今後考えていきたいと思っています。また、自転車競技が楽しくスリリングなだけでなく、安全なものでなければ発展はない、そう考え、各地域のショップとの連携を深めながら、事前検車制度なども検討していきたいと考えています。

ショップから参加者、自治体からメーカーまで、みんなが楽しめるスポーツである自転車ロードレース。その自転車ロードレースの認知を高め、文化として日本に根付かせていくためにも、我々はアタックし続けます。

[Jチャレンジシリーズ2018年スケジュール(予定)]

4/15

伊吹山ドライブウェイヒルクライム2018(一般)
岐阜県関ヶ原町

4/21

第1回ブルーエンデューロ in鴨川(一般)
鴨川市総合運動施設

5/12

ホープクリテリウム 宇都宮クリテリウムステージ
栃木県宇都宮市

6/9

ホープクリテリウム 那須塩原クリテリウムステージ
栃木県那須塩原市

6/17

第15回富士山国際ヒルクライム(一般)
静岡県駿東郡小山町ふじあざみライン(須走口登山道)

7/21

ホープクリテリウム 大田原クリテリウムステージ
栃木県大田原市

11/23

第13回 セオサイクル・サイクルフェスティバル(一般)
袖ヶ浦フォレスト・レースウェイ(千葉県袖ヶ浦市)

大会結果は毎日新聞の紙面と WEBでチェック!

Jプロツアーの結果を掲載

毎日新聞の紙面にJプロツアーの結果が掲載され、WEBでは多数の写真とともに、さらに充実した内容でJプロツアーの白熱したレースの様子が紹介されます。大会翌日は紙面とWEBをチェックしよう!

毎日新聞社 <https://mainichi.jp/j-protour/>



Jプロツアー公式テーマソング



Jプロツアー公式テーマソングは、JAM Project (ジャムプロジェクト) オリジナル楽曲の「AREA Z ~Song for J-Riders~」。同曲は、アニソンスーパーユニット JAM Project の影山ヒロノブさんによるもの。影山さんは「ドラゴンボールZ」の主題歌などの大ヒット曲のほか、JAM Project として、数々のアニメ・ゲーム主題歌を担当。オリジナルジャージを作って、エンデューロに参加される自転車愛好家でもあります。

テーマソングはレース映像とともに
YouTubeで公開中!

Jプロツアー 公式ソング

検索



最新情報はJプロツアー公式SNSでチェック!

[Facebook]



<https://www.facebook.com/JProTour/>

[Twitter]



https://twitter.com/J_PROTOUR/

[YouTube]



<https://www.youtube.com/user/JProTour/>

[TOP PRO TEAM]



マトリクスパワータグ



宇都宮ブリッツェン



シマノレーシング



那須ブラーゼン



LEOMO Bellmare
Racing Team



東京ヴェントス



キナンサイクリングチーム



イナメ信濃山形



VICTOIRE広島



群馬グリフィン

[PRO TEAM]



FIETS GROEN
日本ロボティクス



VC FUKUOKA



なるしまフレンド
レーシングチーム



ウォークライド・バイク



eNShare-エルドラード



Honda 栃木



ACQUA TAMA
EURO-WORKS



シエルヴォ奈良MIYATA-
MERIDAレーシングチーム



チームブリヂストン
サイクリング



弱虫ベタル
サイクリングチーム



EQADS

UCIチームとは



国際自転車競技連合 (Union Cycliste Internationale) は、スイス・エイグルに拠点を置き世界の自転車競技を統括する団体。ロードレースでは複数のチームカテゴリーが存在し、Jプロツアーに参戦するうちの6チームがコンチネンタルチームとして登録して国際レースを戦っている

チーム使用機材 フレーム:フォーカス コンポーネント:シマノ ホイール:ビジョン ヘルメット:オージーケーカプト アイウェア:オージーケーカプト チームカー:トヨタ・ハイエース

MATRIX POWERTAG ▶▶▶ <http://team-matrix.jp/>



アクティブ型ICタグの開発・製造・販売を行うマトリックスがメインスポンサーで、監督を筆頭にイケメンが揃う大阪府高石市を拠点とするチーム。昨シーズンはチーム初となる総合優勝を獲得、ホセ・ビセンテ・トリビオが個人総合チャンピオン2連覇。さらに元全日本チャンピオンの佐野淳哉と土井雪広を擁するなど、強力なメンバーによってJプロツアー一屈指の総合力を誇る。2018年はJプロツアーチーム総合優勝連覇に向け、熱き戦いを繰り広げる！

●監督:安原昌弘
●設立年:2006年

ホセ・ビセンテ・トリビオ・アルコレア
Jose Vicente Toribio ALICOLEA



①1985.12.22
②175cm ③64kg
④気弱なホセ
⑤スペイン ⑥とにかく強い
⑦2017/2016/2013/2012:Jプロツアー個人総合優勝 2017:ツール・ド・熊野 個人総合優勝/ツール・ド・北海道 個人総合優勝
⑧マトリックスの良心、気軽に声をかけてね！

アイラン・フェルナンデス・カサソラ
Airan Fernandez CASASOLA



①1988.10.30
②177cm ③64kg
④ブレイボーイアイラン
⑤スペイン ⑥とにかく長い
⑦2017:秋吉台カナルロードレース 優勝/おおいの道クリテリウム 3位/おおいの道サイクルロードレース 3位 ⑧女の子は気を付けてね

佐野 淳哉
さの じゅんや



①1982.1.9
②178cm ③76kg
④ホワイティー佐野
⑤静岡県 ⑥とにかくゴツイ
⑦2014:全日本選手権ロードレース 優勝/2017:全日本選手権タイムトライアル 2位/ツール・ド・おきなわ 優勝 ⑧オレは嫁さんしかキョーミない

増田 成幸
ますだ なりゆき



①1983.10.23 ②176cm
③61kg ④マズビー
⑤宮城県 ⑥クライマー
⑦2012:Jプロツアー 年間個人総合優勝/2016:ツール・ド・北海道 個人総合優勝/ツール・ド・おきなわ 優勝 ⑧病氣と戦う昨シーズン、レースに出られず迷惑をかけた。今期はチーム、サポーター、スポンサーに恩返しをしたい

小野寺 玲
おので れい



①1995.9.3 ②175cm
③67kg ④オノデライダー
⑤栃木県 ⑥スプリンター
⑦2017:アジア選手権U23個人タイムトライアル 優勝/大田原クリテリウム 優勝/おおいの道クリテリウム 優勝 ⑧フィナルアタックを決め、オノデライダーポーズをゴールで量産する！ ついでにカヌレも量産したい！

雨澤 毅明
あめざわ たけあき



①1995.2.4 ②173cm
③60kg ④アメちゃん
⑤栃木県
⑥オールラウンダー
⑦2017:石川サイクルロードレース 優勝/輪島ロードレース 優勝/ジャパンカップ 3位
⑧とにかく積極的な走り、チカラでねじ伏せて勝利を重ねていきたい

土井 雪広
どい ゆきひろ



①1983.9.18 ②169cm
③59kg ④土井ちゃん
⑤山形県 ⑥とにかくスベスベ
⑦2012:全日本選手権ロードレース 優勝/2017:おおいの道サイクルロードレース 優勝
⑧なんぼ昔に比べたら丸くなった言ってもな、むやみに近づくなよ

向川 尚樹
むかい かつな おき



①1980.12.27
②168cm ③64kg
④チームのお荷物
⑤大阪府 ⑥ガニ股
⑦2016:瀬戸門タイムトライアルinやまぐち 10位
⑧毎日細仕事のため天気が心配

安原 大貴
やすはら だいき



①1991.8.12 ②174cm
③62kg ④玉子大貴
⑤大阪府
⑥親父に似て聡明
⑦2016:伊吹山ドライブウェイヒルクライム 6位/2012:Jプロツアー-U23年間個人総合優勝
⑧オレのグッズ売れ残ってる……

鈴木 譲
すずき ゆずる



①1985.11.6 ②170cm
③57kg ④ゆずるん
⑤神奈川県
⑥オールラウンダー
⑦2017:ツール・ド・とちぎ 個人総合3位/2016:宇都宮クリテリウム 優勝
⑧チームは設立10周年でもあり、Jプロツアー一総合優勝を必ず勝ち取る！

岡 篤志
おか かつし



①1995.9.3 ②165cm
③57kg ④あつちゃん
⑤茨城県 ⑥スプリンター
⑦2017:ツール・ド・とちぎ第1ステージ 2位/那須塩原クリテリウム 2位/おおいの道クリテリウム 2位 ⑧昨年は、シルバーコレクターのシーズンだったので、2018シーズンは、ゴールドだけを集めます

馬渡 伸弥
まわり じんや



①1994.6.25 ②165cm
③55kg ④ウマ
⑤東京都 ⑥クライマー
⑦2017:西日本ロードクラシックDAY-2 3位/秋吉台カナルロードレース 4位
⑧まずは一勝！ そして、チームのJプロツアー一総合優勝に貢献したい

田窪 賢次
たくぼ けんじ



①1995.9.11 ②168cm
③57kg
④茨木のクライマーたくぼ
⑤大阪府
⑥見た目より短気 ⑦2017:ツール・ド・熊野 新人賞獲得/石川サイクルロードレース 2位/まえばし赤城山ヒルクライム 2位
⑧今年はアイランに続いてモデルデビューしたよ

間瀬 勇毅
ませ ゆうき



①1994.9.30
②175cm ③60kg
④熊本大好き間瀬
⑤大阪府 ⑥天然
⑦2015:全日本選手権ロードレースU23 5位/全日本大学対抗選手権自転車競技大会ロードレース 7位 ⑧尊敬して大好きなのは大貴さん

橋本 凌甫
はしもと りょうすけ



①1992.3.8
②167cm ③76kg
④リトルエレファント ⑤埼玉県
⑥太い ⑦2017:西日本トラックケイリン 優勝/2015:わかやま国体スプリント 優勝/2015:西日本・東日本トラック2大会連続スプリント・ケイリン優勝 ⑧今年はロードも出てみようと思います。たぶん向川さんよりは走れると思います

阿部 嵩之
あべ だかゆき



①1986.6.12 ②177cm
③66kg ④アベタカ
⑤北海道
⑥ルーラー ⑦2017:ツアー・オブ・ジャパン 東京ステージ 2位/2016:ツール・ド・熊野 プロローグ 優勝 ⑧若手に負けない積極的な走りを魅せていきたい。アタックを繰り返す先に栄光が待っているはず

鈴木 龍
すずき りゅう



①1992.9.29 ②168cm
③58kg ④りゅう
⑤宮城県 ⑥スプリンター
⑦2017:ツール・ド・北海道 第1ステージ 優勝/那須塩原ロードレース 優勝
⑧栃木には応援してくれる方も多く、その気持ちに応えたい。どんなコースでも勝利を目指します！

飯野 智行
いいの ともゆき



①1989.10.5 ②164cm
③63kg ④いいとも
⑤群馬県 ⑥クライマー
⑦2017:秋吉台カナルロードレース 6位/やいた片岡ロードレース 4位
⑧筋肉が戻りつつある。何だか今年はいけそうなきがする！

チーム使用機材 フレーム:ジャイアント コンポーネント:シマノ・デュラエース ヘルメット:レーザ

SHIMANO RACING ▶▶▶ <http://www.shimano.com/shimanocyclingteam/>



1973年に創立し、過去には多数の日本チャンピオンやオリンピック選手を輩出してきた伝統のチームだ。2017年シーズンは、入部正太郎のツール・ド・熊野ステージ優勝や、木村圭佑の全日本選手権表彰台、横山航太の全日本選手権U23優勝など、大きな成長を果たした。2018年は、2名の即戦力新メンバーを迎え、新キャプテンに木村圭佑が就任。さまざまな場面で勝利を狙えるチームとして、全日本選手権を含めた年間6勝を目指して、Jプロツアーを戦っていく。

●監督:野寺秀徳 ●キャプテン:木村圭佑
●メカニック:大久保修一 ●マッサー:鳴島孝至
●設立年:1973年

入部 正太郎

いりべ しょうたろう
①1989.8.1 ②168cm
③61kg ④しょうちゃん
⑤奈良県 ⑥パンチャー
⑦2017:ツール・ド・熊野UCI2.2
第1ステージ 優勝/2011:全日本選手権トラック
ポイントレース 優勝/ JPT 通算4勝
⑧見た目はゆるキャラで強い選手を目指しています。
皆さん僕を可愛いがって下さい



木村 圭佑

きむら けいすけ
①1991.12.15
②174cm ③61kg
④けーちゃん
⑤滋賀県 ⑥オールラウンダー
⑦2017:全日本選手権ロードレース3位/経済産業
大臣旗ロードチャンピオンシップ2位/2016:全日
本選手権ロードレース 3位 ⑧新キャプテンとし
て、強い走りで頑張りますので応援お願いします!



湊 諒

みなと りょう
①1992.4.12 ②170cm
③62kg ④そよそよ
⑤青森県 ⑥クライマー
⑦2017:全日本自転車競技選手権
エリートロード 9位/まえばし赤城山
ヒルクライム4位/ツール・ド・おきなわ 12位
⑧僕が一番、GIANTをうまく使えるんだ! ってこと
でみなさんに認知してもらえよう頑張りますね



下島 将輝

しもじま まさき
①1993.3.13 ②180cm
③64kg ④マサ
⑤兵庫県 ⑥スプリンター
⑦2017:大田原クリテリウム 4 位/
ジャパンカップクリテリウム 7位/2016:おおい
たこの道クリテリウム 3位
⑧スプリント勝負になれば絶対勝つ選手になりま
す!



永吉 篤弥

ながよし あつや
①1995.6.30 ②170cm
③61kg ④えーさち
⑤愛知県 ⑥オールラウンダー
⑦2017:経済大臣旗ロードチャンピオン
シップ E1 5位
⑧チームの勝利に貢献できる走りを目指します!



岸 崇仁

かし たかひと
①1994.3.9 ②183cm
③66kg ④T・K
⑤東京都
⑥オールラウンダー
⑦2017:片岡ロードレース 4位/2016:南魚沼ロー
ドレース 9位
⑧エースとしてやることをやるだけ



秋田 拓磨

あきた たくま
①1994.1.1 ②167cm
③57kg ④たくちゃん
⑤福井県 ⑥パンチャー
⑦2017:まえばしクリテリウム 3位
⑧無愛想な顔ですが、気軽に声をかけて下さ
い!



横山 航太

よこやま こうた
①1995.8.20 ②167cm
③57kg ④よこたん
⑤長野県
⑥オールラウンダー
⑦2017:全日本選手権U23 優勝/経済大臣旗ロ
ードチャンピオンシップ 2位
⑧今年も応援よろしくお願いします!



黒枝 咲哉

くろえだ さや
①1995.9.28 ②164cm
③57kg
④やーさー、さやちゃん
⑤大分県 ⑥スプリンター
⑦2017:アジア学生選手権クリテリウム 優勝/
ツール・ド・北海道第2ステージ 2位/2016:岩手国
体 ケイリン 優勝 ⑧ちっちゃいスプリンターで
すが、大きい人に負けぬ小さな巨人になります!



柴田 雅之

しばた まさゆき
①1994.11.3 ②167cm
③61kg ④シバタリアン
⑤京都府 ⑥クライマー
⑦2017:みやだ高原ヒルクライム 8位/
まえばし赤城山ヒルクライム 8位
⑧サイババルなレースで活躍できるよう頑張ります
す!



吉田 悠人

よしだ ゆうと
①1994.12.18 ②176cm
③68kg ④だ〜よし
⑤栃木県 ⑥ルーラー
⑦2017:UCI2.1 ラトリビカル・
アミサ・ボンゴ 第6ステージ 7位/2015:全日本大
学対抗選手権ロードレース 優勝
⑧栃木出身だ〜よまん23歳がついに登場!
レースも趣味の料理も頑張ります!



西尾 勇人

にしお はやと
①1994.1.9 ②171cm
③60kg ④にしおまる
⑤北海道
⑥パンチャー
⑦2016:全日本選手権U23 9位
⑧エースを任せられるような選手になります!



小山 貴大

こやま たかひろ
①1996.11.28 ②176cm
③58kg ④コヤミー
⑤群馬県
⑥美脚
⑦2017:全日本選手権U23ロードレース 5位/
全日本選手権U23タイムトライアル 4位/2014:益
田チャレンジャーズステージ 優勝
⑧ U23最終年結果を求めて粘り強く頑張らっしゃい!



中田 拓也

なかた たくや
①1996.6.3 ②180cm
③67kg ④ナカータ
⑤福岡県
⑥パンチャー
⑦2017:東日本ロードクラシック 群馬大会 Day-2
6位/おおいサイクルロードレース 7位
⑧いつも応援ありがとうございます!不撓不屈の精
神で今年も頑張ります!



樋口 峻明

ひぐち たらあき
①1995.9.29 ②169cm
③58kg ④ひぐち
⑤神奈川県 ⑥ルーラー
⑦2017:全日本学生選手権トラック
マディソン 優勝/全日本大学対抗選手権ロード
レース 4位/2016:全日本学生選手権トラック
マディソン 優勝 ⑧チームから信頼されるような選
手になります!



椎貝 竜哉

しいが りゅうや
①2000.3.7 ②172cm
③61kg ④リュウ
⑤栃木県 ⑥パンチャー
⑦2017:第2回 JBCF 仙台クリテリウム
E2 優勝
⑧1試合1試合を大切に全力で走ります



LEOMO Bellmare Racing Team

メインスポンサー/LEOMO.inc



チーム使用機材

フレーム: BH コンポーネント: シマノ ホイール: マヴィック ヘルメット: オージーケーカブト アイウェア: 999.9 (フォーナインズ) シューズ: マヴィック

LEOMO BELLMARE RACING TEAM ▶▶▶ <http://lemonadebellmare.jp/>



チーム発足3年目を迎えた昨シーズンは、アマチュアチームながらプロチームを相手に2勝を挙げた。チームの立ち位置は、ヨーロッパのチームや、ヨーロッパで活動するチームへ選手を送り出すことを目的とした育成型だ。高校生を育成するためのチームでもありUCIには登録せず活動を行っている。メインスポンサーであるLEOMO モーションセンサーのデータ、ヨーロッパのプロチームでも活躍した監督、宮澤崇史の経験を生かして、優勝を目指し2018年を戦う。

- 監督: 宮澤崇史 ●コーチ: 安藤肇人
- キャプテン: 才田直人 ●メカニック: 小清水拓也
- マッサー: 森井章仁 ●マネージャー: 大村寛
- 設立年: 2015年

米谷 隆志

よねたに たかし

- ①1995.10.13 ②164cm
- ③54kg ④よねたね、たによね
- ⑤東京都
- ⑥クライマー
- ⑦2017: まえばし赤城山ヒルクライム 3位
- ⑧昨年、自分には届かなかった優勝を目指します!



才田 直人

さいた なおと

- ①1985.7.29 ②176cm
- ③58kg ④さいた、さいたっち
- ⑤東京都 ⑥クライマー
- ⑦2017: 西日本ロードクラシック
- 広島大会 Day-1 3位/石川サイクルロードレース 3位/2016: 伊吹山ドライブウェイヒルクライム3位
- ⑧チーム、個人ともに昨年以上の成績を残せるように、存在感のある走りで優勝を狙います!



岩瀬 照

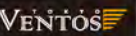
いわせ しょう

- ①2000.10.20 ②166cm
- ③55kg ④しょう
- ⑤東京都 ⑥クライマー
- ⑦2017: 全国高等学校選抜ロード 6位/2017全日本選手権ロード ジュニア 8位/JOCポイントレース6位 ⑧チャレンジして挑戦し続け、アグレッシブな走りを目指して精進していきます。応援よろしくお願いします!



東京ヴェントス

メインスポンサー/株式会社グロータック、株式会社立飛ホールディングス、多摩運送株式会社



チーム使用機材

フレーム: カレラ コンポーネント: ビジョン、FSA タイヤ: ハッチンソン ヘルメット: メット ウェア: チャンピオンシステム アイウェア: ルディプロジェクト

TOKYO VENTOS ▶▶▶ <http://www.ventoscycling.tokyo/>



東京都立川市を拠点とし、多摩地域をフィールドとする地域発信型プロサイクリングチームで、今期がJプロツアー 3年目となる。若手選手の発掘育成に注力し、選手育成型の国内トッププロチームを目指す。2018年はトム、アレックスの外人選手を起用し、若手選手に刺激を入れてレベルアップを図っている。目標は、チーム悲願であるJプロツアー初勝利と、チーム総合ランキング5位以内だ。

- 監督: 二戸康寛 ●コーチ: トム・ボシス
- キャプテン: 高木三千成 ●メカニック: 池田勝之助
- マッサー: 犬養広行
- 設立年: 2014年

高木 三千成

たかぎ みちなり

- ①1993.4.16 ②175cm
- ③60kg ④みっちー
- ⑤埼玉県 ⑥オールラウンダー
- ⑦2017: おおいたサイクルロードレース 12位/おおいこいの道クリテリウム 10位/2016: 藩庁門タイムトライアルinやまぐち 2位
- ⑧JPT3年目、チームと個人で一勝の目標は変わりません。熱い応援よろしくお願いします!



トム・ボシス

Tom BOSSIS

- ①1994.2.21 ②175cm
- ③63kg ④トム
- ⑤フランス ⑥パンチャー
- ⑦2017: 秋吉台カルストロードレース11位/フランス選手権 U19 9位/2016: おおいこいの道クリテリウム 10位 ⑧ JPTで一勝を挙げ、チームをまとめる走りをします! ヴェントスのチーム名を叫んで応援してください!



内野 直也

うちの なおや

- ①1994.5.1 ②182cm
- ③64kg ④ナオ
- ⑤埼玉県 ⑥オールラウンダー
- ⑦2017: 西日本ロードクラシック
- 広島大会 Day-2 8位/2013: 石川サイクルロードレース 3位
- ⑧優勝目指し頑張ります!



林 祐作

はやし ゆうさく

- ①2000.8.26 ②170cm
- ③60kg ④はやし
- ⑤愛知県 ⑥ルーラー
- ⑦2016: 全国高等学校総合体育大会ロードレース 優勝
- ⑧昨年の経験を生かし、積極的に動けるよう頑張ります。



小嶋 溪門

こじま けいもん

- ①1996.12.23 ②169cm
- ③60kg ④こじこじ(まあまという意味のフランス語)
- ⑤神奈川県 ⑥スプリンター
- ⑦2017: 高石杯第52回関東地域自転車道競走大会 6位
- ⑧魅せる走りで優勝目指します



加地 邦彦

かじくに ひこ

- ①1975.10.23 ②177cm
- ③73kg ④カジニ
- ⑤京都府
- ⑥競輪向き



伊藤 舜紀

いとう しゅんき

- ①1995.3.13 ②178cm
- ③65kg ④しゅんき
- ⑤北海道 ⑥ルーラー
- ⑦2017: ツール・ド・北海道 完走/2015: 経済大臣旗ロードチャンピオンシップ E1 優勝
- ⑧念願の一勝目指してバリバリ働きます



アレクサンドル・バレ

Alexandre BALLE

- ①1995.10.18 ②176cm
- ③55kg ④アレックス
- ⑤スイス ⑥クライマー
- ⑦2017: ツアー・アルマトイ UCI 2.1 19位
- GC/2016: シェールロエナショナルレース 優勝/2015: スイスエリートチャンピオンシップ 5位
- ⑧I will give the best for the Team!



今田 崇史

こんた たかふみ

- ①1995.9.21 ②164cm
- ③51kg ④コンタ
- ⑤山形県 ⑥パンチャー
- ⑦2017: 全日本大学対抗選手権自転車競技大会ロードレース 10位/2015: 修善寺オープンロード 4位 ⑧今まで大した結果も残せていませんが、Jプロツアーでは一花咲かせるつもりなので、応援よろしくお願いします!



宮澤 崇史

みやざわ たかし

- ①1978.2.27
- ②164cm
- ③63kg
- ④監督
- ⑤長野県
- ⑥若い選手へ熱い声援をお願いします



増田 弘誠

ますだ ひろなが

- ①1996.7.23 ②165cm
- ③54kg ④ますー
- ⑤静岡県 ⑥クライマー
- ⑦2017: 三峰山ヒルクライムE1 5位/まえばし赤城山ヒルクライムE1 2位/2016: 九州チャレンジロードU23 4位
- ⑧積極的にチャレンジするのでご声援をお願いします!



古田 潤

ふるた じゅん

- ①1996.9.27 ②178cm
- ③64kg ④ジュン
- ⑤神奈川県 ⑥スプリンター
- ⑦2017: 宇都宮クリテリウム 17位/2013: 全国高等学校選抜自転車競技大会個人ロード 7位 ⑧チーム念願の一勝に向け頑張ります! 個人ではビューホワイトが目標。応援をお願いします!





チーム使用機材

フレーム:ヨネックス コンポーネント:カンパニョーロ ホイル:フルクラム タイヤ:IRC TIRE サドル:フィジークトレーナー/ミノワ ケミカル:ワコーズ ヘルメット、アイウェア:ウベックス シューズ:ノースウェーブ ウェア:チャンピオンシステム フード:アスリチュン、パワーバー オイル:イナメスポーツアロマ

KINAN CYCLING TEAM ▶▶▶ <https://kinan-cycling.com/>



キナンサイクリングチームは、和歌山県に本社を構える株式会社キナンをメインスポンサーとし、国内外でのレース活動を主とした自転車ロードレースチーム。選手層の厚さとチームワークを武器に、2017年シーズンは、東日本ロードクラシックで優勝、ツール・ド・北海道で個人総合優勝を獲得。強いこと、勝つことはもちろん、ファンの方々に喜んでもらえるチーム作りを目指している。

- 監督:石田哲也
- 設立年:2015年

チーム使用機材

ウェア:サンボルト

LEGARSI IGNAME ▶▶▶ <http://legarsiigname.com/>



チーム発足12年目。レガリスイ・イナーメのレガリスイとは繋がりや絆、イナーメとはフランス語で山形村特産の長芋を意味する。自転車を通じて社会貢献を目指し、長野県塩尻市、木曾町開田高原など県内各地で自転車普及活動を行う。20代から40代まで各地から集まったフルタイムワーカーで構成される。今シーズンの目標はチーム総合10位以内と表彰台の真ん中に立つこと。温泉部の活動充実も目指す。

- 監督:中畑清
- コーチ:中畑清
- キャプテン:寛五郎
- マッサージ:小島香子
- マネージャー:中畑美津子
- 設立年:2007年

中島 康晴
なかじま やすはる

①1984.12.27 ②171cm
③64kg ④ナカジ
⑤福井県 ⑥ダウンヒラー
⑦2017:東日本ロードクラシック 群馬大会
Day-1 優勝/2015:ツアー・オブ・タイランド 個人
総合優勝/2014:ツアー・オブ・タイランド 個人総
合優勝 ⑧キナンのメカネです。チームとして多くの
レースで勝利を目指して走ります



山本 元喜
やまもと げんき

①1991.11.19 ②163cm
③61.4kg ④げんき〜
⑤奈良県 ⑥筋肉ライマー
⑦2016:ジロ・デ・イタリア 完走
⑧筋肉で頑張ります



椿 大志
つばき ひろし

①1991.5.18 ②173cm
③62kg ④ひろし
⑤東京都 ⑥パンチャー
⑦2012:全日本選手権ロードレース U23
個人タイムトライアル 優勝
⑧応援よろしくお願いします



中村 龍太郎
なかむら りゅうたろう

①1990.12.24 ②169cm
③64kg ④ドラゴン
⑤山梨県 ⑥オールラウンダー
⑦2017:西日本ロードクラシック 広島大会
Day-2 4位/シマノ鈴鹿国際ロードレース大会 4位
/2016:全日本選手権オムニアム 3位/まえばしクリ
テリウム 2位
⑧新婚だからフレッシュな走りをしたいね



小山 智也
こやま ともや

①1998.7.18 ②173cm
③68kg ④トモヤ
⑤大阪府 ⑥スプリンター
⑦2017:西日本ロードクラシック
広島大会 Day-1 E2 優勝/みやだクリテリウム 3
位/幕張新都心クリテリウム P1 8位(エキシビジ
ョン)
⑧差し入れ待ってます!



豊田 勝徳
とよだ かつのり

①1988.9.29 ②181cm
③68kg ④トヨカツ
⑤大阪府 ⑥スピードマン
⑦2016:ツールド熊野 総合37位/
2013:全国都道府県対抗自転車競技大会ロード
レース 3位/ジャパンカップオープンレース 8位
⑧お菓子の差し入れ1つにつき、順位が1つあがり
ますのでよろしくをお願いします



雨乞 竜己
あまごい たつぎ

①1992.1.4 ②177cm
③61kg ④あまたつ
⑤大阪府 ⑥スプリンター
⑦2017:ジャパンカップ クリテリウム
4位/宇都宮クリテリウム 2位
⑧ご声援よろしくお願いします



中西 健児
なかにし けんじ

①1995.2.3 ②173cm
③60kg ④ケンジ
⑤大阪府 ⑥オールラウンダー
⑦2017:西日本ロードクラシック
広島大会 Day-1 6位
⑧チームの勝利に貢献できるようにがんばります。
応援よろしくお願いします



新城 雄大
あらしろ ゆうだい

①1995.7.3 ②176.5cm
③65.5kg ④ダイユー、UD
⑤沖縄県 ⑥パンチャー
⑦2017:全日本選手権TT U23 優勝/
ツール・ド・グアドループ 第5ステージ 2位/ヴォ
ルタ チクリスタ ヴァレンツァ 第1ステージ 優勝
⑧ナショナルチームでの経験を生かし、チームに貢
献し、自身も実力向上します。応援お願いします!!



佐野 千尋
さの ちひろ

①1987.11.11 ②171cm
③60kg ④チヒロ
⑤神奈川県 ⑥クライマー
⑦2017:まえばし赤城山ヒルクライム 6位
⑧Jプロツアーロードレースでの10位以内目指しま
す! これまで以上に自転車を楽しみます!



北野 普識
きたの ゆきのり

①1988.7.20 ②171cm
③66kg ④ユキ
⑤千葉県 ⑥アタッカー
⑦2017:ツールドひたちなか 優勝/
秋のしもふきクリテ 優勝/ウィンターサイクルマ
ラソン150km 優勝
⑧応援してくれるとパフォーマンスで返します!



田淵 君幸
たぶち きみゆき

①1993.7.15 ②171cm
③64kg ④タブチン
⑤東京都 ⑥スプリンター
⑦2017:やいた片岡ロードレース E1 3位/
仙台クリテリウムE1 3位
⑧食欲に走り抜きます!!



山本 大喜
やまもと まさき

①1996.1.8 ②171cm
③68kg ④まさき
⑤奈良県 ⑥パンチャー
⑦2018:アジア選手権 チームタイム
トライアル 優勝/アジア選手権 U23ロードレース
優勝/2016:アジア選手権U23 個人タイムトライ
アル 3位⑧兄に勝てるように頑張ります



- 128 トマルバ/Thomas LEBAS ●129 ジャイ・クロフォード/Jai CRAWFORD ●130 マルコス・ガルシア/Marcos GARCIA
- 131 サルバドル・グアルディオラ/Salvador GUARDIOLA

32 ①生年月日 ②身長 ③体重 ④ニックネーム ⑤出身地 ⑥脚質 ⑦過去5年以内の主な戦績 ⑧抱負、自己PRなど

ポール・ソールズベリー
Paul SALISBURY

①1974.4.7 ②194cm
③80kg ④ポール
⑤オーストラリア ⑥スピードマン
⑦2017:全豪選手権 個人タイムトライアル
17位/全豪マスターズ選手権個人追い抜き 優勝/
ツール・ド・フランスによるエタップ・オーストラリア
7位 ⑧自転車を通じて日本とオーストラリアの架
け橋になる



河田 恭司郎
かわだ きょうじろう

①1987.9.29 ②167cm
③58kg ④キョウシロ
⑤愛知県 ⑥オールラウンダー
⑦2017:輪島ロードレース 3位/
タイムトライアルチャンピオンシップ 2位/シマノ鈴
鹿5ステージ 個人総合 優勝
⑧がんばります!



寛 五郎
かわけい ごろう

①1975.5.12 ②167cm
③59kg ④ゴロー
⑤愛知県
⑥オールラウンダー
⑦2017、2016、2015:シクロクロス全日本選手権
大会マスターズ 優勝
⑧俺の熱い走りを見ろ!



- 145 兼松 大和/かねまつ やまと ●147 遠藤 騎機/えんどう せきほ ●148 岩月 伸夫/いわつき のぶお
- 151 大東 泰弘/だいとう やすひろ ●152 岩佐 昭一/いわさ しょういち ●153 小室 雅成/こむろ まさなり ●154 高杉 知彰/たかすぎ ともあき

①生年月日 ②身長 ③体重 ④ニックネーム ⑤出身地 ⑥脚質 ⑦過去5年以内の主な戦績 ⑧抱負、自己PRなど 33



チーム使用機材

フレーム:リドレー ホイール:ファストフォワード ヘルメット:SH+ アイウェア:SH+
ペダル:スピードブレイ

VICTOIRE HIROSHIMA ▶▶▶ <http://victoirehiroshima.com/>



2015年から国内最高峰のレース、Jプロツアーに参戦している中四国唯一のプロチーム。「広島、そして中国地方に自転車競技の文化を広げたい」という想いのもと生まれ、ロードレースの魅力をもっと多くの人々に伝えている。競技にとどまらず、自転車の安全運転のための知識を広め、啓発していくことも使命とする。若手が活躍し世界に送り出せる環境構築を目標とし、将来的にはチームとして世界を目指す。

- 監督:中山卓士 ●キャプテン:大塚航
- マネージャー:大森健一
- 設立年:2014年

大塚 航

おおつか わたる

- ①1986.6.23 ②173cm
- ③62kg ④わたる
- ⑤京都府 ⑥スプリンター
- ⑦2017:大田原クリテリウム 8位
- ⑧Jプロツアーで表彰台にチームユニフォームを上げる!



谷 順成

たに じゅんせい

- ①1994.8.4 ②171cm
- ③66kg
- ④エアージュンせい
- ⑤岐阜県 ⑥オールラウンダー
- ⑦2017:宇都宮ロードレース 10位/石川サイクルロードレース 10位/西日本チャレンジサイクルロードレース 4位 ⑧怪我をせずに、自分にできることを全力でやり、チームに貢献する走りをする!



藤岡 克磨

ふじおか かつま

- ①1991.3.15 ②166cm
- ③56kg ④かつちゃん
- ⑤徳島県
- ⑥オールラウンダー
- ⑦2017:まえばしクリテリウム 10位/ JBCF おおいたこいの道クリテリウム 9位
- ⑧Jプロツアー表彰台、年間個人ランキング10位以内を目指す!



狩野 智也

かのう ともや

- ①1973.7.14 ②173cm
- ③63kg
- ⑤群馬県 ⑥オールラウンダー
- ⑦2008:Jプロツアー総合優勝/1996:世界選トラックポイントレース9位
- ⑧攻めの気持ちでチームを牽引して結果を出したいと思います



宇田川 陽平

うだがわ ようへい

- ①1981.5.11 ②172.5cm
- ③64kg ④ヨーヘイ
- ⑤千葉県 ⑥オールラウンダー
- ⑦2016:全日本選手権ロード23位/2015:全日本選手権ロード 13位
- ⑧子供が3人いるパパで粘り強い走りです!チームに貢献したいです



川田 優作

かわた ゆうさく

- ①1992.8.27 ②168cm
- ③60kg ④かわちゃん
- ⑤栃木県 ⑥バンチャー
- ⑦2014:Jエリートツアー個人総合優勝
- ⑧表彰台に乗れるように頑張ります



白川 幸希

しらかわ こうき

- ①1997.5.15 ②173cm
- ③63kg ④こーき
- ⑤岡山県 ⑥オールラウンダー
- ⑦2017:大田原クリテリウム 12位/秋吉台カストロードレース 5位/まえばしクリテリウム 14位 ⑧Jプロツアーでガッツのある走り、表彰台、ピュアホワイトジャージ獲得。全日本選手権U23ロードチャンピオンになる!



中川 智

なかがわ さとし

- ①1979.3.21 ②181cm
- ③66kg ④ナッカン
- ⑤奈良県 ⑥ルーラー
- ⑦2017:タイムトライアル チャンピオンシップ 18位/薄井門タイムトライアル in まぐち 14位
- ⑧展開のある動きでシングル順位をチームのために!



杉山 文崇

すぎやま ふみたか

- ①1980.4.23 ②172cm
- ③64kg ④クレイジー杉山
- ⑤山口県 ⑥オールラウンダー
- ⑦2017:まえばしクリテリウム 47位/大田原クリテリウム 35位
- ⑧Jプロツアーのレースで10位以内に入る。常に上を目指して粘りの走りです!頑張りたいと思います!!



村田 雄耶

むらた ゆうや

- ①1997.1.23 ②181cm
- ③63kg ④むらっちゃん
- ⑤福岡県 ⑥クライマー
- ⑦2017:西日本チャレンジロード U23 2位
- ⑧良い結果を残せるように頑張ります



松井 大悟

まつい だいご

- ①1980.4.6 ②165cm
- ③59kg ④だいちゃん
- ⑤石川県 ⑥バンチャー
- ⑦2017:経済大臣旗ロードチャンピオンシップ 29位/西日本ロードクラシック 広島大会 Day-1 28位/東日本ロードクラシック 群馬大会 Day-2 30位 ⑧チームに貢献出来る走り、ひとつでも上を目指して頑張ります



加賀 龍治

かがりゅうじ

- ①1988.4.22 ②170cm
- ③60kg ④カガマル
- ⑤広島県 ⑥バンチャー
- ⑦2011:E1 タイムトライアルチャンピオンシップ8位
- ⑧ひとつでも上を目指して力の限り頑張ります



桂 慶浩

かつら よしひろ

- ①1995.11.7 ②173cm
- ③60kg ④ヨッシー
- ⑤福岡県 ⑥クライマー
- ⑦2017:ジェルボンヴィル 2-3-ジュニア 1.2オープン 3位、山岳賞/ルゲル 2-3-ジュニア 1.2オープン 2位/ツール・ド・モルティネ 2-3-ジュニア 1.2オープン 14位 ⑧Jプロツアー初参加です、臆することなく積極的な走りをしていきたいです



藤川 淳

ふじがわ じゅん

- ①1975.1.25 ②166cm
- ③63kg ④北斗の淳
- ⑤広島県 ⑥オールラウンダー
- ⑦2016:西日本ロードクラシック 広島大会E1 Day-1 10位、Day-2 7位
- ⑧Jプロツアーのレースでしっかり完走できるように走り、チームに貢献する



下島 海人

しもじま かいと

- ①1997.7.15 ②185cm
- ③74kg ④かいと
- ⑤兵庫県 ⑥スプリンター
- ⑦2017:舞洲クリテリウム E1 3位
- ⑧まずは完走。完走すれば20位以内を目指し、20位以内になれば10位を目指します!全日本出場権を取ります!



●168 西川 昌宏/にしかわ まさひろ

チーム使用機材 ウェア:ピオレーサー

FIETS GROEN NIHON ROBOTICS ▶▶▶ <https://fietsgroen.wixsite.com/fietsgroen>



1997年から実業団を中心に活動し、2009年の制度変更にもとない、最上位カテゴリーのメンバーが「チバポンズかわぐち農園」に合流し発足。2013年から「FIETS GROEN」にチーム名を改めた。チームの特徴は、全員がフルタイムワーカーであることで、プロ選手に負けない走りを目指している。チーム目標のランキング10位以内であと一歩に迫る12位で2017シーズンを終え、今年はさらなる飛躍を誓う。

- 監督:塩沢博 ●キャプテン:光山英典
- メカニック:石渡誠一 ●マネージャー:伊藤圭菜子
- 設立年:2009年

チーム使用機材

フレーム:コルナゴ ヘルメット:ラス ウェア:チャンピオンシステム ソックス:フットマックス エネルギー補給食:梅丹本舗 キャップ:フィールキャップ

VC FUKUOKA ▶▶▶ <http://www.vc-fukuoka.com/>



2010年に誕生し、2016年から九州で唯一のJプロツアーチームとして参戦を開始した。チームメンバー全員が協力の精神をもち、全国遠征や各地での地域活動を実行している。監督として選手としてチームを率いる佐藤信哉は、2015年のJエリートツアー個人総合優勝を達成。その経験をもとにチームを成長させている。2017年のチームランキングは13位。今シーズンの目標は、ランキング10位以内を掲げている。

- 監督:佐藤信哉
- マネージャー:佐藤美樹
- 設立年:2010年

野口 悠真
のぐち ゆうま

- ①1990.6.2 ②172cm
- ③60kg
- ④UMA
- ⑤東京都
- ⑥クライマー
- ⑦2017:まえばし赤城山ヒルクライム 10位/おいたサイクルロードレース 14位/宇都宮ロードレース19位 ⑧今年もよろしくお祈りします



中村 文武
なかもり ぶんぶ

- ①1971.12.4 ②179cm
- ③65kg ④ぶんぶ
- ⑤埼玉県 ⑥オールラウンダー
- ⑦2017:石川サイクルロードレース 15位
- ⑧積極的に走ります



高橋 伸成
たかはし のぶしげ

- ①1967.4.13 ②170cm
- ③60kg ④でるたろう
- ⑤静岡県
- ⑥ルーラー系オールラウンダー
- ⑦2017:全日本トラックチャンピオンシップポイントレース 2位/タイムトライアルチャンピオンシップ 20位 ⑧タイムトライアルとトラックレースで結果を出すよう頑張ります



松本 健治
まつき けんじ

- ①1979.12.4 ②168cm
- ③58kg ④まつけん
- ⑤京都府 ⑥オールラウンダー
- ⑦2017:ツール・ド・おきなわ 市民210km 2位/2015:東日本ロードクラシック E1 優勝
- ⑧9年ぶりにJプロツアーを走ります。人生最速目指して頑張ります



前原 直幸
まえばし なおゆき

- ①2000.10.27 ②162cm
- ③54kg ④まえていー
- ⑤福岡県 ⑥パンチャー
- ⑦2017:みやだ高原ヒルクライム E2 3位/おいたサイクルロードレース E1 5位/ジュニア全日本選手権出場
- ⑧チビなので見つけにくいと思いますが、目立つレースをします! 応援よろしくお祈りします!



佐藤 信哉
さとう しんや

- ①1978.4.16 ②170cm
- ③61kg
- ⑤東京都 ⑥スプリンター
- ⑦2017:経済大臣旗ロードチャンピオンシップ 10位/ツール・ド・おきなわ 市民210km 3位
- ⑧良いキャラが揃いましたので、今年のVC FUKUOKAの活躍にご期待ください!



元山 高嶺
もとやま たかね

- ①1992.8.25 ②164cm
- ③55kg
- ④もとやん
- ⑤京都府
- ⑥パンチャー
- ⑦2017:秋吉台カストロードレース 22位/輪島ロードレース 25位
- ⑧国内上位陣との実力差を着実に埋めたいです



藤田 勉
ふじた つとむ

- ①1975.3.3 ②172cm
- ③62kg
- ⑥長距離系オールラウンダー
- ⑦2017:東日本ロードクラシック 群馬大会 Day-2 46位/宇都宮ロードレース 57位



萩原 啓
はぎはら ことし

- ①1990.1.19 ②170cm
- ③60kg
- ⑥オールラウンダー
- ⑦2017:おおいのこいの道クリテリウム 42位 西日本ロードクラシック 広島大会 Day-1 46位



早川 祐司
はやかわ ゆうじ

- ①1975.9.15 ②170cm
- ③59kg ④ユージ
- ⑤東京都 ⑥オールラウンダー
- ⑦2017:宇都宮ロードレース 完走
- ⑧心機一転、新たな環境でチーム一丸となり勝利を目指す



中森 大樹
なかもり たいき

- ①1997.9.19 ②179cm
- ③60kg ④ナカモリ
- ⑤福岡県 ⑥オールラウンダー
- ⑦2017:秋吉台カストロードレース エリート 4位/大星山ヒルクライム E1 優勝
- ⑧若さを武器に頑張ります



井戸川 真一
いとう ほんいち

- ①1975.10.27 ②174cm
- ③62kg ④いとしん
- ⑤福岡県 ⑥スプリンター
- ⑦2017:大田原クリテリウム 22位
- ⑧「百里を行く者は九十を半ばとす」を心得て、最後まで緊張と努力を続けて頑張ります



奈良 浩
なら ひろし

- ①1965.3.1 ②176cm
- ③60kg
- ⑤埼玉県 ⑥オールラウンダー
- ⑦2017:石川サイクルロードレース 36位/西日本ロードクラシック 広島大会 Day-1 43位/東日本ロードクラシック 群馬大会 Day-1 50位
- ⑧まだまだ上を目指します!



香西 真介
こうさい しんすけ

- ①1978.11.17 ②174cm
- ③73kg ④ザイコー
- ⑤岡山県 ⑥クロノマン
- ⑦2017:タイムトライアルチャンピオンシップ 17位/全日本選手権個人タイムトライアル 18位/2014:全日本選手権個人タイムトライアル 13位 ⑧ちぎれても頑張って走りますので応援よろしくお祈りします



光山 英典
みつやま ひでのり

- ①1989.10.11 ②174cm
- ③60kg



佐藤 秀和
さとう ひでかず

- ①1976.1.23 ②174cm
- ③73.2kg ④さとうさん
- ⑤埼玉県
- ⑦2017:全日本選手権タイムトライアル マスターズ40代 優勝
- ⑧がんばります



加納 篤
かのう あつし

- ①1980.7.22 ②166cm
- ③58kg ④あつちゃん
- ⑤埼玉県 ⑥ルーラー
- ⑦2017:全日本選手権タイムトライアル マスターズ 2位 ⑧VC FUKUOKAに所属して3年目、チームメイトの士気を最大限に引き出せる選手を目指して頑張ります!



山科 竜一郎
やましな りゅういちろう

- ①1997.1.1 ②174cm
- ③60kg ④しきぶ
- ⑤兵庫県 ⑥オールラウンダー
- ⑦2017:秋吉台カストロードレース エリート 2位/おいたサイクルロードレース E1 2位
- ⑧ファンを増やすために、一戦一戦全力で頑張ります



●204 水野 貴行/みずの たかゆき ●208 山口 雄大/やまぐち たけひろ ●212 高野 翔太/たかの しょうた ●213 安藤 光平/あんどう こうへい

●226 森下 遼太/もりした りょうた

なるしまフレンドレーシングチーム

メインスポンサー／なるしまフレンド



ウォークライド・バイク

メインスポンサー／株式会社ウォークライド



チーム使用機材

ヘルメット:オージーケーカプト ウェア:パールイズミ ケミカル:ワコーズ サプリメント:ベスパ、ハニースティンガー

チーム使用機材

フレーム:ウォークライド

NALSIMA FRENDO ▶▶▶ http://www.nalsimafrend.jp/nalsima_br



サイクルショップなるしまフレンドの会長鳴嶋英雄が、東京五輪前から仲間と競技活動を行っていたのを原点とする歴史あるチーム。社会人チームであり、各自のもてる時間を工夫し全力で自転車競技に打ち込んでいる。さらなるレベルアップ、目標達成のため、常に考え行動し挑戦するのが身上。2018年は、力を合わせ飛躍の年にするべくレースに臨む。目標はチーム総合10位以内、各レース一桁順位でのゴールだ！

- 監督:藤野智一 ●キャプテン:小畑郁
- マッサー:小畑昭子 ●マネージャー:鈴木 淳
- 設立年:1975年

WALKRIDE BIKE ▶▶▶ <http://walkride.jp/bike/>



イベント、メーカー、セミナースクールの3事業を柱に自転車コンテンツを展開する、株式会社ウォークライドのトップチームとして2012年に誕生した。真剣に自転車競技を楽しむという考えを選手と共有し、チャレンジしていくチームだ。2018年は、昨年に所属した若手選手を新たなステップへと送り出し、粘り強い大人のチームとして生まれ変わった。経験豊富なチームがプロツアーで確かな存在感を放つ。

- 監督:須田晋太郎
- メカニック:山添悟志
- 設立年:2012年

小畑 郁

- おばた かおる
- ①1976.4.5 ②169cm
 - ③64kg
 - ④オバタ〜、カエル〜
 - ⑤東京都 ⑥スプリンター
 - ⑦2017:経済大臣旗ロードチャンピオンシップ 12位/やいた片岡ロードレース 15位/秋吉台カルストロードレース 17位 ⑧チーム一丸となり結果につなげたい! 応援よろしくおねがいします

松島 拓人

- まつしま たくと
- ①1990.11.16 ②174cm
 - ③60kg ④マツ
 - ⑤神奈川県 ⑥クライマー
 - ⑦2017:秋吉台カルストロードレース 12位/ツールドおきなわ市民210km 5位
 - ⑧積極的に展開に絡むつもりです。応援おねがいします!

渡邊 聡

- わたなべ さとる
- ①1972.6.10 ②165cm
 - ③59kg ④ナベ
 - ⑤神奈川県 ⑥オールラウンダー
 - ⑦2017:輪島ロードレース 18位/タイムトライアルチャンピオンシップ 22位/みやだ高原ヒルクライム 29位
 - ⑧今年もナベ! と熱い応援をお願いします!

菊地 悠介

- きくち ゆうすけ
- ①1990.5.28 ②179cm
 - ③70kg ④きくっちゃん
 - ⑤神奈川県 ⑥スプリンター
 - ⑧顔と名前を覚えてもらえるような走りができるよう頑張ります

高田 雄太

- たかだ ゆうた
- ①1986.8.15 ②168cm
 - ③59kg ④ゆうた
 - ⑤東京都 ⑥オールラウンダー
 - ⑦2012:湾岸クリテリウム 8位
 - ⑧頑張ります

山根 理史

- やまね まさふみ
- ①1976.4.1 ②170cm
 - ③67kg ④やまねっち
 - ⑤島根県 ⑥オールラウンダー
 - ⑦2010:Jサイクルツアー群馬 5位/岐阜国体ポイントレース 6位/中国地域ロード優勝
 - ⑧Jプロツアーの舞台にふさわしい能力を取り戻し、活躍できるよう頑張ります

近藤 正紀

- こんどう まさのり
- ①1990.1.2 ②181cm
 - ③72kg ④コンドー
 - ⑤東京都
 - ⑥TT&スプリント少々
 - ⑦2017:タイムトライアルチャンピオンシップ 10位
 - ⑧チームでは若い方ですが、在籍年数は長めです!

伊藤 卓馬

- いとう たくま
- ①1975.6.16 ②184cm
 - ③70kg ④たくさん
 - ⑤東京都 ⑥スプリンター
 - ⑧気合いで走りますので応援よろしくおねがいします

櫻井 一輝

- さくらい もとき
- ①1979.5.18 ②165cm
 - ③60kg ④モトキ
 - ⑤岐阜県
 - ⑥クライマー、オールラウンダー
 - ⑦2017:秋吉台カルストロードレース 21位
 - ⑧全力で走りますので、応援よろしくおねがいします!

幡司 勝

- はたし まさる
- ①1981.8.1 ②173cm
 - ③70kg
 - ⑤広島県 ⑥オールラウンダー
 - ⑧楽しみながら頑張ります!

公文 拓真

- くもん たくま
- ①1985.9.1 ②167.5cm
 - ③56kg
 - ⑤高知県 ⑥クライマー
 - ⑦2017:JBCF 輪島ロードレース 19位
 - ⑧怪我をせず頑張ります!

頓所 哲郎

- とんしょ てるろう
- ①1987.3.10 ②172cm
 - ③65kg ④とんとん
 - ⑤神奈川県 ⑥クライマー
 - ⑧アタックに期待してください

栗栖 嵩

- くりす たかじ
- ①1988.1.4 ②173cm
 - ③63kg ④クリス
 - ⑤広島県
 - ⑥クライマー、オールラウンダー
 - ⑦2017:みやだ高原ヒルクライム 37位
 - ⑧ビジネスマンの星になれるよう頑張りますので、応援よろしくおねがいいたします!

松井 敏文

- まつい としふみ
- ①1974.4.26 ②176cm
 - ③68kg
 - ⑤新潟県 ⑥スプリンター
 - ⑦2017:藩庁門タイムトライアル inやまぐち 60位

小川 恵佑

- おがわ けいすけ
- ①1987.10.24 ②167cm
 - ③65kg ④マッちょ
 - ⑤埼玉県
 - ⑥野生のパンチャー
 - ⑦2017:2 days race in 木島平村 総合 2位/西日本ロードクラシック 広島大会 Day-1 24位
 - ⑧乳酸は友達、全力でゴールを目指します!
 - 「マッちょ!!」の激励に感謝です!



●249 岡部 健太郎/おかべ けんたろう



チーム使用機材

ウェア:ピオレーサー ヘルメット:アイウェア:スミス ソックス:フットマックス キャップ:フィールキャップ

ENSHARRE-EL DORADO ▶▶▶ <https://www.facebook.com/enshare.eldorado/>



宮城県を中心とした東北地区を母体とし、今年は広島県など瀬戸内地区から多くの選手が加入した。El Doradoとは、「金色の人/伝説の黄金郷」のこと。東日本・西日本で連携し、地域向け子供自転車安全交通教育で社会貢献や競技人口底辺拡大など、自転車文化の振興にも力を入れる。また自転車競技を通じた地域との協業、地域活性化も図る。新規加入メンバーとともに、新生eNShareエルドラードとしてトップ10入りを目指す！

- 監督:宮口直之 ●コーチ:伊藤翔吾
- キャプテン:河賀雄大、佐藤利英 ●メカニック:高橋要一、山下勝司 ●マッサー:金子彰
- マネージャー:梶木恒介 ●設立年:2009年

チーム使用機材

フレーム:コーダーブルーム ヘルメット:オージーケーカプト ソックス:武田レグウェア ケミカル:ワコーズ
日焼け止め:アグレッシブデザイン 補給食:アスリチュン チームカー:ホンダ・ラブレイト

HONDA TOCHIGI ▶▶▶ <http://www.hondatochigicc.com/> <https://www.facebook.com/hondatochigicc/>



本田技術研究所栃木研究所自転車部として1991年に設立。母体であるクラブの指針として、来る者拒まず、去る者追わず、がある。JPTチームは、若者にJPTへの挑戦するチャンスを提供するとともに、より強く、より魅力あるチームになるため、日々探求している。監督、兼選手の小林宏志を柱に、キャプテン河合、エース阿部と他の5名が協力して上位を目指す。目標は高めに、各レースで入賞だ！！

- 監督:小林宏志 ●キャプテン:河合貴明
- メカニック:永野洋史 ●マッサー:伊賀美穂
- マネージャー:伊賀将之、泉昌宏、小林一郎、島倉徹、中山文平、林正彦、平山貴邦
- 設立年:1991年

宮口 直之

みやぐち なおゆき

①1981.2.14 ②162cm
③59kg ④ぐっちょい

⑤広島県
⑥バンチャー ⑦2015:宇都宮
クリテリウム 63位/2014:きら浜クリテリウム E2
優勝/2011、2010:JETチーム総合優勝 ⑧熱い思い、強い気持ちで一つでも上の順位を目指して頑張ります！



河賀 雄大

かが ゆうだい

①1992.6.19 ②177cm
③66kg ④びえーる

⑤広島県 ⑥スプリンター
⑦2017:おおいサイクルロードレース
E1 優勝/岬町クリテリウム E1 優勝/2016:JPTラン
キング 50位
⑧得意分野を生かして上位入賞を目指します！



河内 一晟

こうち いっせい

①1993.2.20 ②170cm
③65kg ④いっせい

⑤広島県 ⑥スプリンター
⑦2016:通門タイムトライアルinやまぐち
21位/2013:第54回全日本学生選手権スクラッチ
1位
⑧楽しそうに走ります！



阿部 航大

あべ こうだい

①1996.6.9 ②173cm
③61kg ④コーダイ、あべ丸

⑤栃木県 ⑥バンチャー
⑦2017:秋吉カナルロードレース
13位/おおいサイクルロードレース 17位
⑧若い力でチームを引っ張ります。応援、よろしくお
願います！



小林 宏志

こばやし ひろし

①1973.3.30 ②170cm
③60kg ④ウルフ

⑤三重県 ⑥オールラウンダー
⑦2017:東日本ロードクラシック 群馬大会 Day-1 59位
⑧若者に負けぬように頑張ります！



水間 健

みずまた けん

①1990.5.8 ②169cm
③65kg ④ミズ

⑤大阪府 ⑥バンチャー
⑦2017:西日本ロードクラシック 広島大会
Day-1 56位/まえばしクリテリウム 50位/おおい
たいこの道クリテリウム 28位
⑧がんばります！！



水野 恭兵

みずの きょうへい

①1988.10.23 ②183cm
③68kg ④おっぺい

⑤山梨県
⑦第48回、51回全国都道府県対抗
自転車競技大会 優勝/2016、2014:2 days race
in 木相村 総合優勝
⑧おっぺいは今年も頑張る！



三次 匠

みよした たくみ

①1995.12.28 ②170cm
③56kg ④ヨン

⑤広島県 ⑥クライマー
⑦2017:伊吹山ドライブウェイヒルクライム
E1 5位/樺ヶ鼻ヒルクライム E1 7位 ⑧自転車競
技を始めて早17年、ようやくスタートラインに立
た。自分の夢のため、今まで支えてくださった方々
への恩返しのため、精一杯頑張ります！



森 正存

もり まさのぶ

①1980.1.23 ②177cm
③68kg ④マーサ

⑤愛媛県 ⑥ルーラー
⑦2016:おおいサイクルロード
レース E2 優勝
⑧安全第一で頑張ります！



小泉 亮一

こいずみ りょういち

①1992.5.27 ②161cm
③51kg ④イケメン、
フェミニン、ヨワイズミ君

⑤栃木県 ⑥バンチャー
⑦2017:宇都宮ロードレース 69位
⑧脱ヨワイズミ君！！



河合 貴明

かわい たかあき

①1979.12.27 ②172cm
③58kg ④カワイ〜くん

⑤東京都 ⑥バンチャー
⑧中年サラリーマンの意地と根性の「走り」
見せます。応援よろしくー



佐川 祐太

さがわ ゆうた

①1986.7.16 ②173cm
③65kg ④もじゃ

⑤秋田県 ⑥オールラウンダー
⑦2017:三峰山ヒルクライム E1 3位/
石川サイクルロードレース E1 3位
⑧目立てるように頑張ります！



小関 寛

こせき ひろし

①1985.11.9 ②170cm
③55kg ④コセキング

⑤栃木県 ⑥オールラウンダー
⑦2017:おおいサイクルロードレース
E2 優勝/全日本選手権出場 ⑧瀬戸内を自転車
で盛り上げる機会とご縁をいただき、JPTに参戦し
ます。逃げやロングスパートで見せ場を作ります。
期待と応援をよろしくお願いたします



山根 真吾

やまね しんご

①1977.7.19 ②173cm
③68kg ④ケティ

⑤山口県 ⑥ハードサイクリング
⑦2017:大星山ヒルクライム E1 11位/2016:しゅ
うなんクリテリウム E2 2位
⑧サインはちゃんと並んで下さい！ 絵ですから
……



井上 文成

いのうえ ふみなり

①1997.8.20 ②169cm
③56kg ④フミ

⑤長崎県 ⑥我慢強い脚
⑦2017:中国地域自転車競技大会
2位/ツールシンカラ 2st 58位/全日本学生選手
権白馬クリテリウムクラス2 4位
⑧ブロー一年目ですが、積極的に常に全力の走りを
していきたいと思っています。よろしくお願いします



平塚 佑亮

ひらつか ゆうすけ

①1995.9.14 ②170cm
③57kg

④ゆうちゃん、すけちゃん
⑤栃木県 ⑥クライマー
⑦2017:輪島ロードレース E1 6位
⑧JPT選手として、恥ずかしくない走りを心掛けて
いきます！



野宮 一朗

のみや いちろう

①1995.6.11 ②168cm
③57kg ④ノミヤ〜くん

⑤神奈川県 ⑥バンチャー
⑦2017:片岡ロードレース E1 4位
⑧楽しみながら高みを目指して頑張ります！！



●282 佐藤 利英/さとう としひで ●283 日原 優輔/ひぐま ゆうすけ ●287 豊田 勉/とよた つとむ ●289 北野 龍人/きたの たつと ●291 野上 太一/のがみ たいち ●295 梶木 恒介/かじき こうすけ ●296 金子 彰/かねこ あきら

チーム使用機材 なし

ACQUA TAMA EURO-WORKS ▶▶▶ <https://www.facebook.com/GRUPPOACQUATAMA/>

東日本を活動拠点とするGRUPPO ACQUA TAMAと、西日本のEURO-WORKSのメンバーがともに協力し、プロツアーに挑戦するチームとして2015年より始動。全員が社会人であり、郵便局長、理学療法士、電気工事士など多種多様。限られた練習時間のマネジメントを徹底し、トップ選手へ挑戦することに闘志を燃やしている。全レースで必ず誰かが逃げに乗ることで、チームランキング10位以内を目指す。

- 監督：中田真琴 ●コーチ：真下伸大
●キャプテン：青木誠 ●メカニック：森俊夫
●設立年：2015年

浜頭 恭
はまがしら やすし

- ①1969.12.24 ②164cm
③60kg ④ハマサン
⑤静岡県 ⑥バレーボール向き
⑦良い感じでした
⑧無理しないでくださいな〜



青木 誠
あおき まこと

- ①1976.3.21 ②167cm
③58kg ④局長
⑤東京都
⑥オールラウンダー
⑧今年も最速局長の座を守っています！



山口 博久
やまぐち ひろひさ

- ①1975.1.29 ②166cm
③59kg
④ヤマ兄
⑤東京都
⑥クライマー
⑦2015：輪島ロードレース 35位
⑧43歳を迎えた今年は、「走れる編集者」として再起を狙います



西沢 倭義
にしざわ いより

- ①1991.8.11 ②169cm
③64kg ④いより
⑤滋賀県 ⑥スプリンター
⑦2016：チームタイムトライアル南紀白浜
6位/2015：白浜クリテリウム 10位



山本 雅道
やまもと まさみち

- ①1978.8.4 ②171cm
③63kg ④マサミチ
⑤神奈川県 ⑥スプリンター
⑧昨年は怪我に悩まされましたが、今年はしっかりと準備し、ゴール勝負に絡みたいです



小渡 健悟
こわたり けんご

- ①1984.10.27 ②183cm
③77kg ④コウケン
⑤奈良県 ⑥ルーラー
⑦2016：チームタイムトライアル
南紀白浜 6位
⑧チームでレースを作る事を目指します



中田 真琴
なかた まこと

- ①1976.9.9 ②167cm
③64kg ④社長
⑤北海道
⑥スプリンター
⑧走る肉弾としてクリテ職人目指します！



秋山 悟郎
あきやま 悟郎

- ①1977.10.30 ②168cm
③57kg ④ごろうちゃん
⑤東京都 ⑥パンチャー
⑦2017：経済大臣旗ロードチャンピオン
シップ 68位/東日本ロードクラシック 群馬大会
Day-2 55位
⑧展開に絡む走りを目指して頑張ります



平林 昌樹
ひらばやし まさき

- ①1977.11.6 ②167cm
③56kg ④マッキー
⑤東京都 ⑥クライマー
⑦2017：みやだ高原ヒルクライム 36位/
まえばし赤城山ヒルクライム 37位2016：全日本選
手権 37位
⑧気持ちを強く持ち、プロツアーレースに挑戦し
ます



重田 兼吾
じげた けんご

- ①1994.12.10 ②175cm
③59kg ④しげごん
⑤千葉県 ⑥オールラウンダー
⑧チームに貢献出来るよう精進します



若杉 佳祐
わかすぎ けいすけ

- ①1990.3.3 ②180cm
③63kg ④ビュアホワイト
⑤愛知県 ⑥クライマー
⑧積極的な動きでレースに参加する



安田 京介
やすだ きょうすけ

- ①1995.7.29 ②176cm
③63kg ④きょうすけ
⑤京都府 ⑥オールラウンダー
⑧チーム、個人で、まず一勝



茂越 龍哉
もこえ たつや

- ①1988.9.9 ②170cm
③60kg ④モゴ
⑤兵庫県 ⑥ルーラー
⑦2017：ワールド・ド・沖縄市民210km 34位
⑧貰くは徹底先行、ご声援よろしくお願ひ致します



須崎 尚樹
すさき なおき

- ①1996.2.27 ②169cm
③68kg ④すーびー
⑤東京都 ⑥スプリンター
⑦2017：やいた片岡ロードレース E2 5位
⑧小さな目標からコツコツいきます



野間 貴裕
のま たかひろ

- ①1994.11.16 ②161cm
③55kg ④のまっち
⑤兵庫県 ⑥パンチャー
⑦2017：秋吉台カストロードレース
E1 5位/2016：しゅうなんクリテリウム E1 6位
/2015：白浜クリテリウム E2 優勝 ⑧今年から
加入しました！まだまだ未熟者ですが一生懸命走る
ので応援よろしくお願ひします！！



大中 巧基
おおなか こうき

- ①1991.7.16 ②173cm
③61kg ④こうき
⑤京都府 ⑥パンチャー
⑧少しでもチームに貢献する



福岡 直樹
ふくおか なおき

- ①1993.6.10 ②163cm
③59kg
⑤神奈川県
⑧チーム、個人ともに飛躍の年にする



小西 優大
こにし ゆうだい

- ①1992.3.29 ②174cm
③66kg ④こにたん
⑤兵庫県 ⑥ルーラー
⑦2016：チームタイムトライアル
南紀白浜 6位
⑧熱い走りをしたい



チーム使用機材 フレーム:ブリヂストン コンポーネント:シマノ ホイール:シマノ ヘルメット:オージーケーカブト
アイウェア:オークリー シューズ:シマノ

TEAM BRIDGESTONE CYCLING >>> <http://www.anchor-bikes.com/>



1964年の設立からブリヂストンサイクル自転車競技部として、アスリートの育成・強化を実施している。これまで多くのオリンピック選手を輩出してきた。2018年、東京2020オリンピック・パラリンピックで表彰台を目標に「TEAM BRIDGESTONE Cycling」とチーム名を変更。スピードがある選手が多い2018年シーズンは、断トツの日本一を目指して「プロツアー」を戦っていく。

●監督:六峰亘 ●キャプテン:大久保陣
●マネージャー:飯島誠
●設立年:1964年

大久保 陣

おおくぼ じん
①1988.10.8 ②184cm
③70kg ④じん
⑤大阪府 ⑥スプリンター
⑦2017:ツアーオブジャパン東京 3位/
2016:維新やまぐちクリテリウム 優勝/ワールド熊
野第3ステージ 優勝
⑧勝ちまくりたいと思います。応援よろしくお願いします!



窪木 一茂

くぼき かずしげ
①1989.6.6 ②172cm
③68kg ④くぼきー
⑤福島県 ⑥スプリンター
⑦2015:全日本選手権ロードレース 優勝
⑧東京オリンピックへの第一歩。ロード、トラックで
結果をのこしたい。熱い声援待ってます!



石橋 学

いしはし まなぶ
①1992.11.30 ②177cm
③67kg ④
⑤青森県 ⑥クライマー
⑦2017:ツール・ド・グアドループ
第3ステージ 3位/2015:ジロ・デ・イタリア出場
/2014:全日本選手権タイムトライアル U23 優勝
⑧応援よろしくお願いします。見かけたら気軽に話
しかけてください!



前田 公平

まえだ こうへい
①1994.6.15 ②172cm
③62kg ④だーえ
⑤東京都 ⑥クライマー
⑦2017:全日本自転車競技大会MTB
男子エリート3位
⑧ゴールに向かって全速前進ヨソロー!



織田 聖

おだ ひじり
①1998.11.23 ②176cm
③68kg ④ひじり
⑤埼玉県
⑦2017:全日本シクロクロスU23 優勝/
ブルークリテリウムin鴨川 E1 優勝
⑧ベストをつくしたいと思います。応援よろしくお
願いします!



長塚 寿生

ながつか としき
①1994.10.6 ②172cm
③60kg ④ばいせん
⑤茨城県 ⑥ルーラー
⑦2017:みやだクリテリウム E1 3位/
タイムトライアルチャンピオンシップ E1 6位
⑧常に「魅せる走り」を心がけ、勝ちを追い求めた
いと思います! よろしくお願致します!



原田 裕成

はらだ ひろあき
①1993.8.11 ②177cm
③71kg ④ヒロ、ヒロキチ
⑤岡山県
⑥ギャンブラー兼パーシュター
⑦2017:全日本オムニウム4位/全日本トラック個
人パーシュート2位、ポイントレース3位
⑧今年も熱い応援よろしくお願いします!



堀 孝明

ほり たかあき
①1992.7.1 ②175cm
③59kg ④ホーリー
⑤栃木県 ⑥クライマー
⑦2016:チャレンジロード 優勝
⑧記憶にも記録にも残る走りがしたいです。よろし
くお願いします



一丸 尚伍

いちまる しょうご
①1992.1.4 ②172cm
③72kg ④しゅーご
⑤福岡 ⑥2段がけ
⑦2017:ワールドカップ第4戦チーム・
パーシュート 2位/全日本選手権トラックマディソン
優勝
⑧笑顔で頑張るので応援よろしくお願いします!



大場 政登志

おおば まさとし
①1988.7.2 ②176cm
③75kg
④
⑤埼玉県 ⑥貧脚
⑦2013:全日本タイムトライアル優勝くらいしかあ
りません。
⑧いっぱいいっぱいですが精一杯やります



赤荻 秀弥

あかおぎ しゅうや
①1999.5.31 ②175cm
③63kg ④しゅうや
⑤栃木県 ⑥パンチャー
⑦2017:経済大臣旗ロードチャンピオン
シップ E1 4位/東日本ロードクラシック 群馬大会
Day-2 Y 4位/輪島ロードレースE1 10位
⑧JPT初挑戦となりますが、できることは全力で頑
張っています!



岩崎 晶雲

いわさき しょううん
①1994.4.28 ②174cm
③63kg ④工場長
⑤福島県 ⑥パンチャー
⑦2017:界クリテリウム E1 優勝/
みやだ高原ヒルクライム E1 優勝/タイムトライア
ルチャンピオンシップ E1 7位 ⑧最初に夢見たも
のが、現実になりました。これまでのスタンスは変え
ず、常に誇る自分にできるよう努めます!



近谷 涼

ちかたに りょう
①1992.4.17 ②184cm
③72kg
④ちかっぴ、ちかばん、ばにーに
⑤富山県 ⑥先行
⑦2017:ワールドカップ第4戦チーム・パーシュ
ート 2位/全日本選手権トラック個人パーシュート、マ
ディソン 優勝 ⑧毎レースごとに見せ場を作りま
すのでご声援よろしくお願いします!



橋本 英也

はしもと えいや
①1993.12.15 ②180cm
③77kg ④Vector
⑤岐阜県 ⑥ルーラー
⑦2016:世界選手権大会ポイントレース
5位 ⑧ロードレース、トラックの中長距離、ケリ
ンと三刀流で走ります。走れるレースは少ないです
が、JBCFを盛り上げたいと思います。応援よろしく
お願いいたします



TEAM BRIDGESTONE Cycling

江越 海玖也

えごし みくや
①1999.7.20 ②177.5cm
③60kg ④えごちゃん
⑤神奈川県 ⑥ルーラー
⑦2017:石川サイクルロードレース Y
7位/まえばし赤城山ヒルクライム E1 16位
⑧新たな挑戦に挑み、チームに貢献できるよう全力
で走ります!



弱虫ペダル
サイクリングチーム

YOWAMUSHI PEDAL CYCLING TEAM >>>



2014年にスタートした「弱虫ペダル シクロクロスチーム」を進化させた形でロードレースチームもスタート。「弱虫ペダル」オフィシャルチームとして、世界に通用する若手の育成に本気で取り組んでいる。2017年に「エリートツアー」でチーム総合優勝を達成し、「プロツアー」に昇格を果たした。「プロツアー」チームとして初年度の目標は総合6位以内を掲げる。

●監督:渡辺航
●コーチ:唐見実世子
●メカニック:佐藤成彦
●マネージャー:佐藤成彦
●設立年:2016年

チーム使用機材 フレーム:ブリヂストン パワーメーター:パイオニア ヘルメット:オージーケーカプト ウェア:ウエイブワン

EQADS ▶▶▶ <http://www.cyclisme-japon.net/>

かつて欧州プロチームで活躍した浅田顕が、ブリヂストンアンカーチーム、チームバンを経て2007年に設立したエキップアサダ。2008年にはUCIレースで11勝を挙げ、新城幸也や宮澤崇史を輩出。2010年、未来の若手選手を発掘・強化するために設立したのが「EQADS (エカーズ)」だ。本場欧州でのレース活動をメインとしているチーム方針のとおり、JBCFレースでは、内容にこだわったうえで結果を出す目標としている。

- 監督:浅田顕 ●メカニック:高橋優平、市川貴大
- マネージャー:山崎健一
- 設立年:2007年

新城 銀二

あらしろ ぎんじ



- ①1997.10.7 ②173cm
③63kg ④ぎんじ
⑤沖縄県 ⑥オールラウンダー
⑦2017:全日本選手権 U23 タイム
トライアル6位、ロードレース13位/ツールド熊野
総合44位/2016:タイムトライアルチャンピオンシ
ブ 25位 ⑧今年から欧州での活動も開始します。
本場での活動に恥じない走りを披露します!

浜田 大雅

はまだ たいが



- ①1998.8.13 ②176cm
③67kg ④タイガー
⑤大阪府 ⑥オールラウンダー
⑦2017:全日本実業団トラックポイント
レース1位/2016:全国高等学校総合体育大会ロ
ードレース 2位 ⑧膝の故障が再発し現在治療中
ですが、まずは膝をしっかりと治しレースに復帰、そ
して常に成績を狙って走りたいと思っています

石上 優大

いしがみ まさひろ



- ①1997.10.20 ②177cm
③60kg ④まーくん、
まーちゃん、まさひろ、MASA
⑤神奈川県 ⑥オールラウンダー ⑦
2017:おおいサイクルロードレース 5位/ジャ
パンカップサイクルロードレース 5位/ジュニア世
界選手権 17位 ⑧自分の走りを見せられるのがう
れしいです。見ていて楽しめるレースをしていきます

蠣崎 優仁

かきざき ゆうじん



- ①1999.5.8 ②170cm
③64kg ④ゆうじん
⑤静岡県 ⑥スピード系/パンチャー
⑦2017:ツールドラビティ第4ステージ
2位/2016:ツールドラビティ総合7位/世界選
手権ロードレース男子ジュニア 42位 ⑧Jプロツ
アーの場をお借りして、毎レース大切に、成長しな
がら戦っていきます。応援よろしくお願いします!

松田 祥位

まつだ しょうい



- ①1999.9.13 ②176cm
③67kg ④しよくん
⑤岐阜県 ⑥標準クロノマン
⑦2017:世界選手権ジュニア ITT 20位/
全日本選手権ジュニア ITT優勝/全日本選手権
ジュニア IRR優勝 ⑧今年からEQADSで走りま
す! 自転車はもちろん外国語も頑張ります……。
よろしくをお願いします! ドカヘルメカゲネ???

小笠原 匠海

おがさわら たくみ



- ①2000.3.19 ②181cm
③72kg ④オガ
⑤東京都 ⑥スプリンター
⑦2017:全国高等学校総合体育大会
ポイントレース 2位 ⑧今年からJBCFで走ること
になりました。自分の力を向上させられるように走
りたいです。良い走りができるように頑張ります。
応援のほどよろしくお願いします!!

宇賀 隆貴

うが りゅうき



- ①1999.10.8 ②170cm
③63kg ④うがちん
⑤東京都 ⑥オールラウンダー
⑦2017:秋吉台カストロードレース
JET 優勝/おおいサイクルロードレース 9位
⑧日本でもフランスでも頑張ります。応援よろしく
お願いします

渡邊 歩

わたなべ あゆむ



- ①1998.3.8 ②175cm
③65kg ④福島白い恋人。
美白男子。⑤福島県
⑥スプリンターらしいです。
⑦2017:ヴォルタ・ア・バレンシア 総合スプリント
賞/2016:アジア選手権ITT MJ 3位/2015:全国高
等学校総合体育大会ロードレース優勝 ⑧若さ全
面でかき回します! 乞うご期待ください!

EQADS

EQUIPEASADA DEVELOPEMENT SYSTEME

Jプロツアー見るなら J SPORTS 全レースダイジェスト放送!



各レースの詳しい放送スケジュールは裏面をご確認下さい。

JBCF一般社団法人全日本実業団自転車競技連盟

ご視聴方法・料金形態・放送ラインアップなどは
J SPORTSサイクルロードレース公式HPにてご確認ください。

www.jsports.co.jp/cycle/

J SPORTS サイクル

検索



2018 JBCF Road & Track Series レース開催スケジュール



JBCF Road Series レース				Jプロツアー JPT		Jエリートツアー JET		Jフェミニンツアー JFT		Jユースツアー JYT		JPT		JET		JFT		JYT	
月	日	大会名	開催場所	公道	開催形態	JPT	JET	JFT	JYT	JNC	AAAA	AAA	AA	A	B	C	D	F	Y
2	24	第1回 JBCF おきなわロードレース Day-1	沖縄県金武町	○	共催委託	ロードレース	1	1	1										
	25	第1回 JBCF おきなわロードレース Day-2					2	2	2										
3	17	第1回 JBCF 修善寺ロードレース Day-1	日本CSC		主催直営	ロードレース	3	3	3										
	18	第1回 JBCF 修善寺ロードレース Day-2					4	4	4										
4	7	第6回 JBCF 舞洲タイムトライアル	舞洲スポーツアイランド		普及委託	タイムトライアル			5	5									
	8	第28回 JBCF 舞洲クリテリウム							6	6									
	15	第9回 JBCF 伊吹山ドライブウェイヒルクライム	岐阜県関ヶ原町	○	主催直営	ヒルクライム	7	7		1									
	21	第3回 JBCF ブルータイムトライアル in 鴨川	鴨川市総合運動施設		普及直営	タイムトライアル	8	8											
	22	第3回 JBCF ブルークリテリウム in 鴨川						9	9										
	28	第52回 JBCF 東日本ロードクラシック 群馬大会 Day-1	群馬CSC		主催直営	ロードレース	5	10	10										
5	29	第52回 JBCF 東日本ロードクラシック 群馬大会 Day-2					6	11	11	1									
	5	第1回 JBCF きらら浜タイムトライアル	山口県山口市		普及委託	タイムトライアル		12	12										
	6	第7回 JBCF きらら浜クリテリウム	山口県山口市		普及委託	クリテリウム		13	13										
	12	第5回 JBCF 宇都宮クリテリウム	栃木県宇都宮市	○	主催委託	クリテリウム	7	14	14										
	13	第2回 JBCF 宇都宮ロードレース				ロードレース	8	15	15										
	20	第7回 JBCF 堺クリテリウム	大阪府堺市	○	普及委託	クリテリウム		16	16										
6	27	自転車月間 第7回 JBCF 大井埠頭ロードレース	東京都品川区	○	主催直営	ロードレース		17											
	1	第10回 JBCF 3day's Road 熊野 赤木川清流コース	和歌山県 / 三重県	○	普及委託	ステージレース													
	2	第10回 JBCF 3day's Road 熊野 熊野山岳コース							18										
	3	第10回 JBCF 3day's Road 熊野 太地半島コース																	
	9	第2回 JBCF 那須塩原クリテリウム	栃木県那須塩原市	○	共催委託	クリテリウム	9	19	17										
	10	第2回 JBCF 那須地域ロードレース (仮称)	栃木県那須町	○	共催委託	ロードレース	10	20	18										
7	17	第14回 JBCF 富士山ヒルクライム	ふじあざみライン	○	主催直営	ヒルクライム	21	19		2									
	30	第52回 JBCF 西日本ロードクラシック 広島大会 (第7回 JBCF 女子チャンピオンシップ)	広島中央森林公園		主催直営	ロードレース	11	22	20										
	1	第1回 JBCF 広島クリテリウム (仮称)	広島県広島市	○	主催直営	クリテリウム	12	23	21										
	15	第17回 JBCF 石川サイクルロードレース (第7回 JBCF ジュニアユースロードチャンピオンシップ)	福島県石川町	○	主催委託	ロードレース	13	24	22	2									
	21	第2回 JBCF 大田原クリテリウム	栃木県大田原市	○	主催委託	クリテリウム	14	25	23										
	22	第2回 JBCF やいた片岡ロードレース	栃木県矢板市	○	主催委託	ロードレース	15	26	24										
8	29	第3回 JBCF 椿ヶ鼻ヒルクライム	大分県日田市	○	普及委託	ヒルクライム	27	25		3									
	19	第3回 JBCF 仙台クリテリウム (予定)	宮城県仙台市 (卸国地)	○	普及直営	クリテリウム													
	26	第2回 まつりつくばクリテリウム (予定)	茨城県つくば市	○	普及委託	クリテリウム													
	1	第1回 JBCF チームタイムトライアルチャンピオンシップ	栃木県渡良瀬遊水地		主催直営	チームタイムトライアル	16												
	2	第8回 JBCF タイムトライアルチャンピオンシップ				タイムトライアル	17/注1	29	27										
	8	第7回 JBCF 舞洲タイムトライアル	舞洲スポーツアイランド		普及委託	タイムトライアル		30	28										
9	9	第29回 JBCF 舞洲クリテリウム				クリテリウム		31	29										
	15	第2回 JBCF 秋吉台カストロードレース	山口県美祿市	○	主催委託	ロードレース	18	32	30										
	16	第3回 JBCF 進新やまぐちクリテリウム	山口県山口市	○	主催委託	クリテリウム	19	33	31										
	29	第3回 JBCF まえばしクリテリウム	群馬県前橋市	○	共催委託	クリテリウム	20	34											
	30	第1回 JBCF 群馬CSCロードレース	群馬CSC		主催直営	ロードレース	21	35	32										
	6	第3回 JBCF 南魚沼ロードレース	新潟県南魚沼市	○	主催直営	ロードレース	注2	36/注3	33										
10	7	第4回 JBCF 南魚沼ロードレース (第52回 JBCF 経済産業大臣旗ロードチャンピオンシップ)					22/注3	37	34										
	13	第5回 JBCF おおいたいの道クリテリウム	大分県大分市	○	普及委託	クリテリウム		38	35										
	14	第5回 JBCF おおいたいの道クリテリウム				ロードレース		39	36										
	20	第5回 JBCF 大星山ヒルクライム	山口県熊毛郡平生町	○	普及委託	ヒルクライム	40	37		4									
	21	第3回 JBCF しゅうなんクリテリウム	山口県周南市	○	普及委託	クリテリウム		41	38										
	28	第1回 JBCF TOKYO スーパークリテリウム (予定)	東京都調布市		普及直営	クリテリウム													
11	10	第3回 JBCF 幕張新都心クリテリウム	幕張新都心 (千葉市)	○	普及直営	クリテリウム													

JBCF Track Series レース				大会名	開催場所	TRACK POINT
7	29			第52回 JBCF 西日本トラック	岸和田競輪場	TB
				第49回 JBCF 東日本トラック		
8	4.5			第49回 JBCF 全日本トラック	伊豆ベロドローム	TA
				チャンピオンシップ		

JBCF Road Series ポイント表
(標準ポイント表)

	AAAA	AAA	AA	A	B	C	D	F
1位	350	270	200	140	100	60	40	100
2位	280	215	160	110	70	50	35	70
3位	225	170	130	90	65	45	30	65
4位	180	140	100	70	60	40	25	60
5位	145	110	80	55	55	35	20	55
6位	115	90	60	45	50	30	15	50
7~10位	90	65	50	40	40	25	10	40
11~15位	70	50	40	30	30	20	10	30
16~20位	50	35	30	20	20	15	5	25
21~25位	30	20	15	10	20	15	5	25
26位~	30	20	15	10	20	15	5	25
DNF	1	1	10	10	5	4	2	8

クラスタ (個人カテゴリー) 表

2018 JBCF Road Series		
クラスタ (個人カテゴリー)	レース レイティング (グレード)	ツアー名称
P1	AAAA/AAA/AA/A	J PRO TOUR
E1	B	J ELITE TOUR
E2	C	
E3	D	
F	F	J FEMININ TOUR
Y1	Y	J SOUTH TOUR
Y2		

※今後の情勢により変更になる可能性がありますので、ご注意ください。最新の情報を公式サイトでご確認ください。

チーム戦) ポイントの配点に関しては、各大会毎に大会実施要項か、インフォメーションにて表示する

注1 チームポイント加算なし (個人ポイントのみ) 注2 群馬CSCロードレース終了時のJPT16位-21位+JET上位5チームでプレーオフ戦 (入替え戦) を実施 注3 上位15チームで競技を実施する

○: クリテリウム・ポイント ▲: ヒルクライム・ポイント

Kabuto the phenomenon



www.ogkkabuto.co.jp

EASY. SAFE. FAST.

THE ONLY STANDARD IN ROAD TUBELESS

乗り心地滑らか、 パンクにも強い

- 走行中にかかる圧力を低くすることで
より高い快適性と
より低いパンクリスクを実現
- わずか 30g のシーラントで
パンクを防ぐ

直線での高速性と 素早いターン

- 全く新しいラバー
コンパウンドによって
最高のグリップバランスと
転がり抵抗の低減を実現
- チューブとタイヤの
摩擦がなくなり
転がりがスムーズに
- UST®システムが
(シーラント含む)
従来のタイヤ &
チューブシステムに
比べ 40g 軽量

安全かつ 使いやすい

- ケブラービードの
伸縮性によって
安全性を100%
保ちながら脱着が簡単



MAVIC

アメア スポーツ ジャパン株式会社 MAVIC
〒160-0022 東京都新宿区新宿6丁目27番30号 新宿イーストサイドスクエア6F TEL 03-6831-2716 www.mavic.com



洗練された空力性能

THE BRAND NEW REACTO

2018モデルとして完全に新設計された第三世代リアクト：空力性能、軽量化、洗練。

すべてにおいて大幅な進化を遂げた新型リアクトは、ディスクブレーキ仕様とリムブレーキ仕様の2つの選択肢が用意されます。

MORE INNOVATION. MORE BIKE.

REACTO TEAM-E COMPLETE BIKE 標準現金販売価格 (税抜価格) : ¥1,100,000
REACTO TEAM-E FRAME SET 標準現金販売価格 (税抜価格) : ¥339,000

REACTO DISC TEAM-E COMPLETE BIKE 標準現金販売価格 (税抜価格) : ¥1,200,000
REACTO DISC TEAM-E FRAME SET 標準現金販売価格 (税抜価格) : ¥369,000

株式会社 ミヤタサイクル

〒210-0005 神奈川県川崎市神奈川区東田町 11-27
リーガル川崎ビル 5F

お問い合わせは、お客様相談室へ
044-221-0191

FOLLOW US https://twitter.com/MERIDA_BIKES

BECOME A FAN <https://www.facebook.com/MERIDABIKESJAPAN>

SmartTurbo KAGURA 神楽 LST9200



スマートターボ カグラ

SKU : 400-6010-00

重量 : 17.6kg (AC アダプター含む)

カラー : ステルスブラック

希望小売価格 : 89,100 円 (税込)

使用可能ホイールサイズ : 650 c / 700 c / 26" 27.5"

使用可能タイヤサイズ : 自重モード 570-710mm

固定モード 610-710mm

無線通信 : Bluetooth Smart / ANT+ / ANT+FE-C

対応デバイス : iOS / PC (Mac and Windows)

出力データ : スピード / ワット / 距離

付属品 : マグライザー 3 (黒)

専用クイックリリース

AC アダプター

※スレーアクスルでの使用はオプションのアダプターが必要です。



国内総販売元



株式会社 深谷産業 www.fukaya-sangyo.co.jp

〒460-0015 愛知県名古屋市中区大井町 1-37 フカヤビル 3 階 TEL: 052-228-8910

製造元



www.minoura.jp

〒503-2305 岐阜県安八郡神戸町神戸 1197-1 TEL: 0584-27-3131



愛三工業レーシングチームへアイウェアを供給。
ボレーは世界中のサイクリストに愛用されています。



自転車競技に必要な前傾姿勢時の視野を最大限に確保する
「b-MAX」テクノロジー採用モデル



AEROMAX
マットブラック/ クリア調光 (アジア限定カラー)
¥27,500 + tax



6th Sense
シャイニーブルー ブラウン / ブルー パイオレット
¥23,500 + tax



株式会社 フタバ商店
www.e-ftb.co.jp / info@e-ftb.co.jp



待望のブラックケーシング再び

**BLACK
IS BACK**



BMC
racing team

© Chris Auld Photography

ショルダー部に新たに設けたトレッドパターンが、
コーナリング時のグリップ力を高め、標準のコルサ
と比べ0.4mm 厚くしたセンター部は、対パンク性
と耐摩耗性を向上。

Check!

NEW

2017 年パリ〜ルーベを制したタフネスタイヤ
グリップ・耐久性を強化したコルサシリーズの新作

corsa control

fold : 700x25/28c
tubular : 25/28/30-28"



NEW corsa

fold : 700x23/25/28c
tubular : 23/25/28-28"

NEW corsa speed

fold : 700x23/25c (Tubeless Ready)
tubular : 23/25-28"

輸入販売元 有限会社 Vittoria Japan

www.vittoriajapan.co.jp

販売代理店: 株式会社岩井商会 株式会社インターマックス シマノセールス株式会社 株式会社城東輪業社 有限会社横浜山王スポーツ

Pioneer

より速く、より強く
ペダリングスキルを武器とする

NEW PEDALING MONITOR SENSOR
SGY-PM910Z

希望小売価格 129,600円(税別) ・クランクは付属しません。

- SHIMANO「FC-R8000」に取り付け対応
- 右送信機カバーに新色アルティメットシルバーを採用(メタリックレッド付属)
- 1秒に2回の高密度検出・記録を実現する「スプリント検出機能」

対応クランク

SHIMANO「FC-R9100」「FC-9000」「FC-R8000」「FC-6800」、
Campagnolo「POTENZA パワートルク11」



多彩な使用法を可能にする
ペダリングモニターセンサー シングルタイプ

NEW PEDALING MONITOR SENSOR (L)
SGY-PM910ZL

左クランク用 希望小売価格 74,800円(税別)

対応クランク

SHIMANO「FC-R9100」「FC-9000」
「FC-R8000」「FC-6800」「FC-5800」
XTRレール「FC-M9020」XT「FC-M8000」
Campagnolo「POTENZA パワートルク11」
cannondale「HGSISL2/HGS」

NEW PEDALING MONITOR SENSOR (R)
SGY-PM910ZR

右クランク用 希望小売価格 74,800円(税別)

対応クランク

SHIMANO「FC-R9100」「FC-9000」
「FC-R8000」「FC-6800」
Campagnolo「POTENZA パワートルク11」

次の領域へ 瞬発力進化

PEDALING MONITOR SYSTEM

その表現力は唯一無二
日々機能進化する
サイクルコンピューター

CYCLE COMPUTER
SGX-CA500

希望小売価格 29,800円(税別)

- ペダリングの姿勢やグラフィカルなフォースベクトル表示で可視化^{※1}を実現
ペダリングスキル向上に重点を置いたトレーニングが可能
- パワー、ケイデンス、速度、勾配、TSS、IFなど100種類以上のデータをリアルタイムに表示
- フルフィンガーグローブを装着したままでも直感的な操作が可能なタッチパネルを採用
- スマートフォンと連携して科学的トレーニングを学び実践し、解析できる「トレーニングアシスト機能」
- USB接続に加え、Wi-Fi^{※2}経由でデータ解析Webサービス「シクロソフィア」への
ログデータのアップロードが可能
- FTP計測、インターバルトレーニングをスムーズに実行できる多彩なトレーニングメニュー搭載
- 瞬間のMAXパワー値やペダリングデータも取り逃さない「スプリント検出機能」を表示
(2017年11月21日以降のファームウェア対応)

※1: ペダリングモニターセンサーとの併用が条件。 ※2: Wi-Fi環境が必要です。



・ANT+™とは2.4GHz帯を用いた低消費電力の無線通信規格です。
・WiFi CERTIFIEDロゴはWiFi Allianceの認定マークです。
・仕様および外観は予告なく変更することがあります。

パイオニア株式会社
〒113-0021 東京都文京区本駒込2-28-8
©PIONEER CORPORATION 2018

pioneer.jp/cycle/



ガラス の鎧

ARMOR OF GLASS

自転車専用ガラスコーティング



<http://4-crest.com>

4°CREST
自転車のコーティングを全国へ

クレストヨンド
〒719-1153 岡山県総社市穴裏342
TEL:0866-95-0701 FAX:0866-95-0705

Karmor

アジア人に最適なヘルメットを追究する、NANUX Engineering独自の技術と洗練されたデザインから生まれた

KARMOR (カーマー)。そのブランド名は、ドイツ語で頭を意味する "KOPF" と、

鎧を意味する "ARMOR" に由来します。

安全とパフォーマンス、その双方を追い求めるライダーのために。



REAL ASIAN FIT



melano

メラノ

価格 22,000 円 (税別)

◆サイズ: S/M(55-58cm)
L(59-60cm)

◆重量: 228g(S/M)
258g(L)



ditro

ディトロ

価格 22,000 円 (税別)

◆サイズ: S/M(55-58cm)
L(59-60cm)

◆重量: 230g(S/M)
260g(L)



ferox2

フェロックス2

価格 17,500 円 (税別)

◆サイズ: S/M(55-58cm)
L(59-60cm)

◆重量: 238.8g(S/M)
266.2g(L)



asma2

アスマ2

価格 11,000 円 (税別)

◆サイズ: XS(53-54cm)
S/M(55-58cm)
L(59-60cm)

◆重量: 225g(XS)
238.8g(S/M)
266.2g(L)

MIZUTANI
BICYCLE www.mizutanibike.co.jp



写真はSUBARU XV SUBARU純正アクセサリ装着車



アクティブなライフスタイルをサポートする SUBARU 純正アクセサリ

SUBARUによる車種専用の厳選された純正アクセサリの数々。

自動車メーカーの純正品として、

車両とのマッチング、機能の向上、そして信頼できる品質がここに 있습니다。

その安心感と多彩なラインナップが、あなたとクルマのライフスタイルを豊かにします。

www.subaru.jp/accessory



株式会社SUBARU SUBARUコール 0120-052215 お客様センター受付時間: 9:00~17:00 (土日祝は12:00~13:00を除く)

SUBARU
ONLINE SHOP



www.subaruonline.jp

会員登録中!



2018年 主要レース会場ガイド

Jプロツアー
全コースを徹底紹介!

日本全国で開催されるJBCFロードシリーズ。
2018年は沖縄や修善寺など新会場を設定。
JプロツアーにはチームTTが加わり、
より充実したレースが展開される。
その見どころをお伝えしよう。

※日程、コース等は変更または中止になる場合があります。
事前に必ずJBCFのウェブサイトでご確認ください。

TWO in ONE ツーインワンとは

同会場から近隣の地域で2日間にわたり開催される形態のレース。
両日エントリー可能で、選手にはレースポイントのほか規定のボー
ナスポイントも与えられる。チームは2日間をステージレース
のようにとらえて戦うことになり、総合力も求められる。異なる
種目の組み合わせのほか、両日ロードレースの開催もある。

Round 03/04

▶ 静岡県伊豆市

ROAD RACE AA/AA TWO in ONE

日本サイクル スポーツセンター

大会名 第1回 JBCF 修善寺ロードレース
Day-1, Day-2 (Jプロツアー第3/4戦)

3/17-18
(土・日)



コース概要

日本のサイクルスポーツのメッカともいえ、ツアー・オブ・ジャパンも開催される日本サイクルスポーツセンター。JBCFロードシリーズにも、2日にわたり開催される修善寺ロードレースが新たに加わった。平地区間が皆無のアップダウンを繰り返すコースは、通常営業時とは逆回りで全長8kmに設定される。毎周回ごとに順位の入れ替わる高速レースが予想され、観戦していても飽きることがない。JプロツアーのDay-1は10周80kmに、Day-2は15周120kmに設定され、アタックに瞬時に対応できるクライミングの能力はもちろんのこと、高速巡航やスプリントなど、総合力が求められる。また戦術も重要で、展開を読み切ったチームに栄冠が輝くだろう。迫力のある、上りのゴールスプリントも見どころだ。

アクセス

電車: 東海道新幹線三島駅から伊豆箱根鉄道に乗り換え修善寺駅より新東海バスで20分
車: 東名高速道路沼津ICまたは新東名高速道路長泉沼津ICより、東駿河湾環状道路〜伊豆中央道経由 大仁中央ICより伊東方面に8km
箱根〜伊豆スカイライン亀崎ICから 大仁方面へ3km
国道135号線 宇佐美から大仁方面へ11km

開催地へのお問合せ

日本サイクルスポーツセンター
TEL 0558-79-0001 <http://www.csc.or.jp/>

Round 05/06

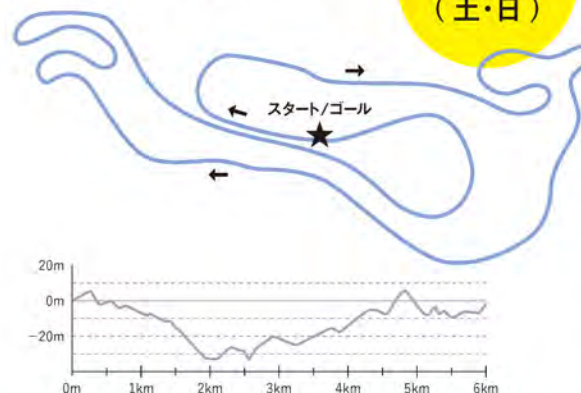
▶ 群馬県みなかみ町

ROAD RACE AA/AAAA TWO in ONE

群馬サイクルスポーツセンター

大会名 第51回 JBCF
東日本ロードクラシック
群馬大会 Day-1, Day-2
(Jプロツアー第5/6戦)

4/28-29
(土・日)



アクセス

電車: JR高崎線、上越線後閑駅よりタクシー
上越新幹線 上毛高原駅よりタクシー
車: 関越自動車道月夜野ICより
月夜野バイパス
関越自動車道水上ICより国道291号線

開催地へのお問合せ

群馬サイクルスポーツセンター
TEL 0278-64-1811
<http://www.gummacsc.com/>



コース概要

2日間連続のTWO in ONEで行われる東日本ロードクラシック。2日目のレイティングが最高のAAAAに設定され、ルビーレッドジャージをかけたJプロツアー序盤戦の山場となる大会といえよう。会場の群馬サイクルスポーツセンターは、1周6kmの山岳サーキットであり、クライマーが有利ではあるが、レースの展開によっては、ゴールスプリントで勝敗が決まることもある。つまり集団をコントロールしながら、自らの理想型へとレース展開を導けるチームこそが絶対的なアドバンテージをもつのだ。またレイティングの高い2日目に照準を合わせつつも、初日から勝ちを狙っていくためには、ステージレースのような戦略性も必要となる。



宇都宮

大会名 第5回 JBCF 宇都宮クリテリウム (Jプロツアー第7戦)

5/12
(土)

コース概要

宇都宮ブリッツェンの本拠地開催であり、サポーターで沿道が真っ赤に染まる大会。決勝は3kmのコースを20周、ゴールスプリント勝負となる展開が多く、集団内での位置取りが重要だ。チーム戦術に注目した観戦が面白い。

コースは公道を交通規制して設定されるため、自動車や自転車での移動は禁止です

アクセス

※電車&バス:JR、東武鉄道宇都宮駅よりJRバス関東/東武宇都宮駅発(JR宇都宮駅経由)芳賀温泉行き 東野バス/東武宇都宮駅発(JR宇都宮駅経由)清原球場行き、もしくは清陵高校行きバス 宇都宮駅東口ロータリーからシャトルバスを運行(片道500円)

車:北関東自動車道真岡ICから約20分 東北自動車道鹿沼ICから約60分、宇都宮ICから約50分
駐車場:キャンノン株式会社宇都宮工場従業員駐車場



大会名 第2回 JBCF 宇都宮ロードレース (Jプロツアー第8戦)

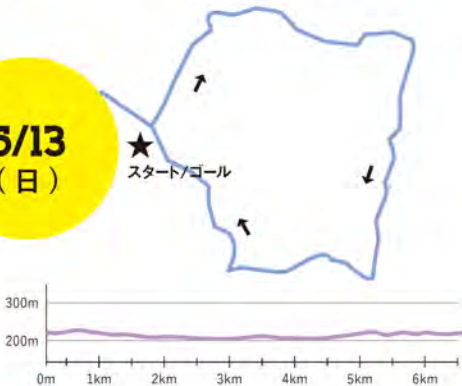
5/13
(日)



コース概要

スタートフィニッシュラインがジャパンカップと同じ場所に变更され、鶴カントリー倶楽部を周回する6.7kmのコース12周で争われる。昨年はアタック合戦からの集団スプリントと、見どころが多かった。今年も序盤から激しい展開で、ゴールまで目が離せないレースになるだろう。

※コースは公道を交通規制して設定されるため、自動車や自転車での移動は禁止です



アクセス

電車&バス:JR宇都宮駅西口6番ホームより荒針経由鹿沼営業所行きで森林公園入口(約30分)下車、徒歩約30分(約3km)

車:東北自動車道鹿沼ICより宇都宮環状線~大谷街道より森林公園へ、宇都宮ICより国道293号線~大谷街道より森林公園へ
駐車場:多気山特病院 正月参拝者用駐車場、宇都宮市大谷市営駐車場(シャトルバス運行予定)

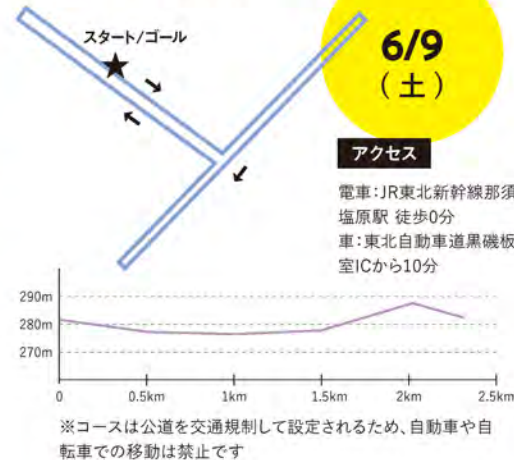
開催地へのお問合せ

とちぎテレビ TEL028-623-0032 ※事前のみ

那須

大会名 第2回 JBCF 那須塩原クリテリウム (Jプロツアー第9戦)

6/9
(土)



アクセス

電車:JR東北新幹線那須塩原駅 徒歩0分
車:東北自動車道黒磯板室ICから10分

コース概要

東北新幹線の那須塩原駅から徒歩10分と、アクセスの良さが魅力の那須塩原クリテリウム。駅前大通りの片側2車線道路を使ったコースは、1周2.3km。ほぼフラットだがコーナーの多いレイアウトによって、昨年はレース中盤からの逃げが決まって、そこから抜け出したホセ・トリビオが優勝を手にした。パワーだけでなくテクニックやクレバーな走りが求められ、観戦していても面白い。近隣には関東有数の温泉地である那須温泉・板室温泉・塩原温泉があるため、観戦旅行を楽しむには最良の環境が揃っているといえるだろう。



大会名 第2回 JBCF 那須地域ロードレース(仮称) (Jプロツアー第10戦)

6/10
(日)

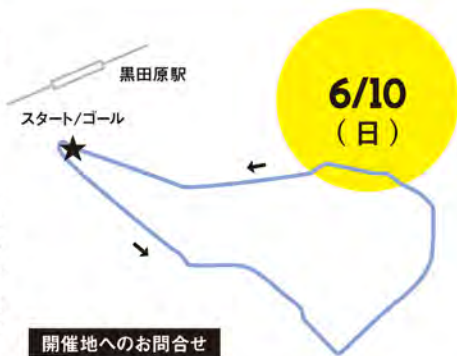
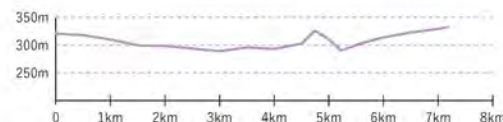
コース概要

那須町役場前を発着とする1周7.2kmの公道周回コースは、2015年の全日本選手権のコースを半分ほど使用したもの。1周あたりの獲得標高は90mほどで、道幅のやや狭い6%ほどの上りが1カ所あるが、そのほかは下りか上りという、爆発力のあるバンチャータイプか、展開によってはスプリンターも勝負に絡むことができる集団有利なレイアウトだ。積極的に仕掛けるチームが多くなればレース内容は一変するため、予測の難しい展開となるだろう。那須塩原クリテリウムとのTWO in ONE大会であり、温泉付きの宿に宿泊し、那須を満喫したい。

※コースは公道を交通規制して設定されるため、自動車や自転車での移動は禁止です

アクセス

電車:JR東北本線 黒田原駅 徒歩3分
車:東北自動車道 那須ICから15分/那須高原スマートICから15分



開催地へのお問合せ

那須塩原クリテリウム・那須ロードレース実行委員会
TEL070-1067-1332



広島

大会名

第52回 JBCF 西日本ロードクラシック 広島大会
(Jプロツアー第11戦)

第7回 JBCF 女子ロードチャンピオンシップ

コース概要

伝統の西日本ロードクラシック。2018年は、新規開催の広島クリテリウムとTWO in ONEを構成。広島中央森林公園の1周12.3kmは、逃げも決まりやすい。レーティングは、最高のAAAAで、ルビーレッドジャージの行方を左右するだけに、どのチームも勝利を貪欲に狙う。2日間ロードレースが開催された昨年は、マトリックスパワータグのホセ・トリビオとシマノレーシングの入部正太郎がそれぞれ勝利した。またJBCF女子ロードチャンピオンシップにも注目だ！

アクセス

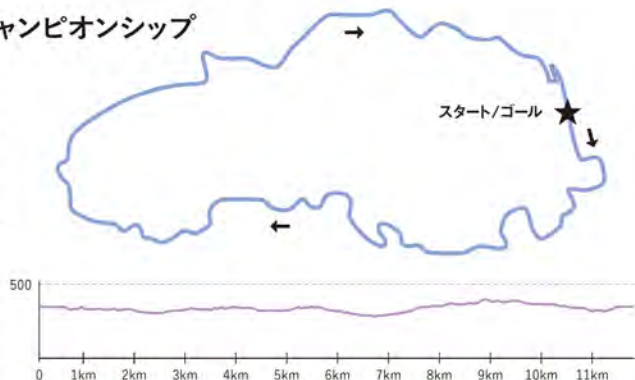
飛行機：広島空港より徒歩10分
電車&バス：JR白市駅、三原駅、広島駅より
広島空港行きリムジンバス
車：山陽自動車道河内ICより約10分

6/30
(土)



開催地へのお問合せ

広島中央森林公園 TEL.0848-86-9101
<http://www.chuoshinrin-koen.or.jp/>



大会名 第1回 JBCF 広島クリテリウム(仮称)
(Jプロツアー第12戦)

スタート/ゴール ★

7/1
(日)

開催地へのお問合せ

JBCF業務部 TEL 04-7189-0100

コース概要

新規開催となる広島クリテリウムは、広島湾を望む広島市西区の埋め立て地区の公道にコースが設定される。コースまで徒歩9分の最寄り駅は新井口で、広島駅から4駅、15分弱とアクセスの良さは抜群だ。1周1.8km(予定)のコースは、スタート、ゴールラインのストレートが約850mと長く、ゴールスプリントで勝敗が決まる場合は、スプリンターをどのタイミングで前に出するか、アシスト選手の仕事、つまりチームとしての戦略が重要になってくる。

※コースは公道を交通規制して設定されるため、自動車や自転車での移動は禁止です

アクセス

電車：JR新井口駅から 徒歩9分
車：JR広島駅から30分

石川

大会名

第17回 JBCF 石川サイクルロードレース
(Jプロツアー第13戦)

第7回 JBCF
ジュニアユースロードチャンピオンシップ

コース概要

スタート地点が設けられるのは、2016年のリオデジャネイロオリンピックにも出場した窪木一茂など、これまでに数多くの自転車選手を輩出している学法石川高校前に設定される。周回に入る前の7kmのパレードラップでは、町中が一丸となってレースを盛り上げる。福島県石川町と浅川町をまたぐ起伏の激しい丘陵地帯の公道周回コースは1周13.6kmで、クライミングとタイトな下りコーナーが連続する。クライマーとしての能力と、高度な技術の両方が求められる。2017年大会は、ラスト2周の上り区間で単独でアタックした宇都宮ブリッツェンの雨澤毅明が追走する選手を振り切り、18kmにもおよぶ独走でプロ初勝利といえるだろう。

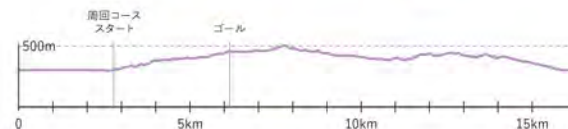
※コースは公道を交通規制して設定されるため、自動車や自転車での移動は禁止です

アクセス

電車：東北新幹線郡山駅よりJR水郡線磐城石川駅下車
車：東北自動車道矢吹ICよりあぶくま高原道路

開催地へのお問合せ

石川サイクルロードレース実行委員会事務局
(石川町産業振興課内) TEL.0247-26-9113



7/15
(日)



大田原

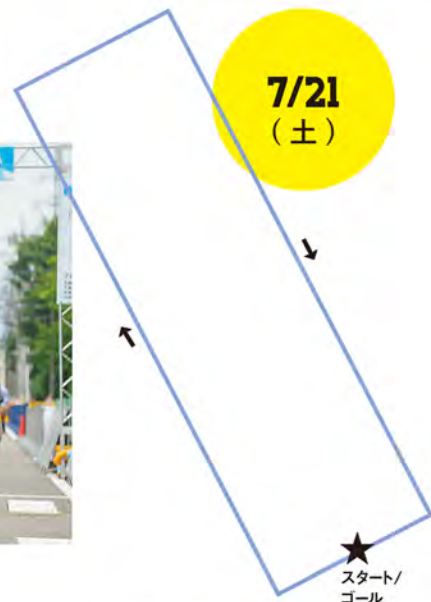
大会名 第2回 JBCF 大田原クリテリウム
(Jプロツアー第14戦)



コース概要

野崎工業団地内の公道コース2.5kmを使用して行われる大田原クリテリウム。フラットなコースだけに、スプリンターが勝ちを狙ってくるレースといえる。昨年は、ゴール前での主導権争いの展開で、チームメイトの鈴木譲がリードした宇都宮ブリッツェンの小野寺玲が、スプリントを制して優勝している。今年も各チームがスプリンターを勝たせるべく動いてくるはずだ。また宇都宮ブリッツェンと那須ブラーゼン、Honda栃木と、栃木県のチームの積極的な展開にも注目したい。

※コースは公道を交通規制して設定されるため、自動車や自転車での移動は禁止です



アクセス

JR野崎駅より 徒歩約15分
大田原市営バス野崎方面循環線、那須中央病院
前下車 東北自動車道矢板ICより約12km

開催地へのお問合せ

JBCF業務部 TEL.04-7189-0100

矢板

大会名 第2回 JBCF
やいた片岡ロードレース
(Jプロツアー第15戦)

コース概要

昨年7000人もの観客を集めたやいた片岡ロードレース。2018年は、片岡シケインがロータリーまで延長される。全長10.8kmのコースは、幅が狭く曲がりくねった前半に対して、後半は短距離ながら斜度がきつい上りと長い下りが存在する。昨年はアタック合戦がスタート直後から繰り返される展開で、6人の先頭集団に絞られたなかから、LEOMO Bellmare Racing teamの横塚浩平がスプリントを制して優勝した。ロードレースの王道といえる展開に注目だ。

※コースは公道を交通規制して設定されるため、自動車や自転車での移動は禁止です

アクセス

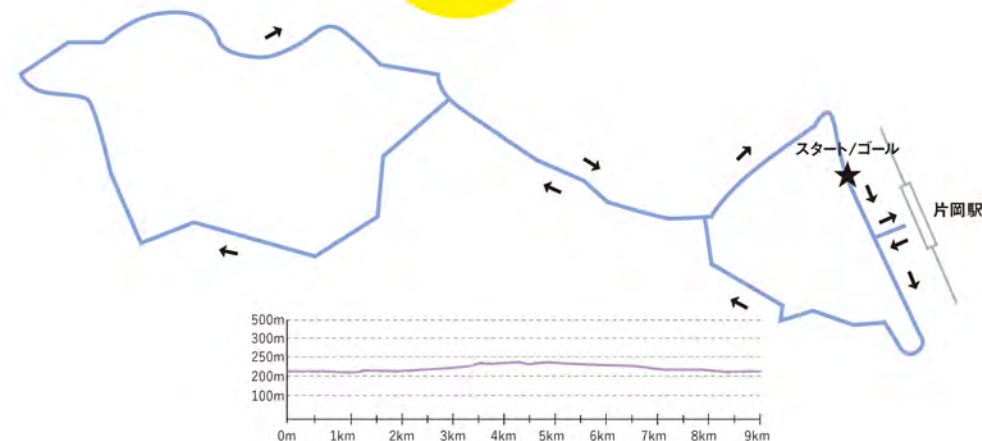
JR片岡駅より徒歩0分

開催地へのお問合せ

JBCF業務部 TEL.04-7189-0100



7/22
(日)



渡良瀬遊水地

大会名

第1回 JBCF
チームタイムトライアルチャンピオンシップ
第8回 JBCF
タイムトライアルチャンピオンシップ
(Jプロツアー第16/17戦)

コース概要

昨年までは個人タイムトライアルのみが開催されていたが、今年から待望のチームタイムトライアルが加わり2日間で開催される。1周5.3kmのコースは、ブレーキングポイントが1カ所のみという平坦路で、高出力の維持が重要だ。初日は優れたチームワークが要求される。2日目はチームのポイント加算はされず個人ポイントのみが争われる。両日ともスタートからゴールまで限界まで追い込んだ走りが観られるはずだ。

※コースは公道を交通規制して設定されるため、自動車や自転車での移動は禁止です。

アクセス

電車:東武日光線藤岡駅(9/2は送迎あり)
車:東北自動車道館林I.C.より東へ約12km 約30分

開催地へのお問合せ

栃木市遊水地課 TEL.0282-62-0919



9/1-2
(土・日)



秋吉台/山口

大会名

第2回 JBCF 秋吉台カルストロードレース
(Jプロツアー第18戦)

コース概要

カルストロードをメインに設定された29.5kmのハの字型周回コースで行われる。秋吉台は、美祢市中・東部に広がる日本最大のカルスト台地で、1955年に国定公園(秋吉台国定公園)に、1964年に特別天然記念物に指定された日本有数の観光地だ。ほとんど平坦な路面はなく、常にアップダウンが連続する。ゴール前には最大勾配20%以上の激坂があり、選手の総合力が求められる。

※コースは公道を交通規制して設定されるため、自動車や自転車での移動は禁止です。



大会名

第3回 JBCF 維新やまぐちクリテリウム
(Jプロツアー第19戦)

コース概要

日本の道100選、周辺は都市景観100選に選ばれたパークロード(県道203号厳島早間田線)から山口市役所特設周回コースの1周1.3kmで行われるクリテリウム。スタート直後は緩やかな上り坂、折り返した後は緩やかな下り坂が続く。その後、山口市役所駐車場に駆け上がるポイントは、このコース最大の難所であり、急激なブレーキングで一気に減速した後、細かなカーブの続くテクニカル区間を経て折り返し地点に向かう。

※コースは公道を交通規制して設定されるため、自動車や自転車での移動は禁止です。

アクセス

電車:JR山陽新幹線「新山口駅」→JR山口線→山口駅→バス又はタクシー
車:中国自動車道山口IC→国道262号線小郡IC→国道9号線

開催地へのお問合せ

山口県スポーツ推進課
TEL.083-933-2435



9/16
(日)



前橋／群馬サイクルスポーツセンター

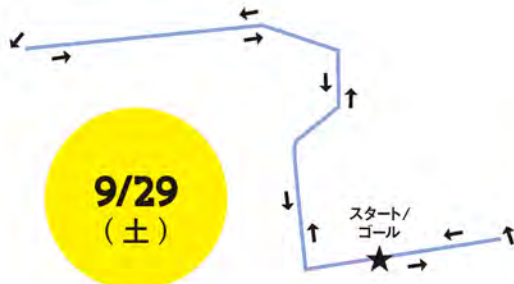
大会名

第3回 JBCF まえばしクリテリウム
(Jプロツアー第20戦)

コース概要

トラックレースの世界選手権が1990年に開催された、前橋市は由緒正しき自転車の街だ。群馬県庁や前橋市役所周辺を巡るなど、前橋市内中心地の公道を大規模に交通規制して開催されるまえばしクリテリウムは、日本でも有数の市街地型のクリテリウムレースといえる。コースのスペックは、180度ターンが2カ所、コーナーが4カ所の1周3.5kmの往復コースとなる。昨年までは赤城山ヒルクライムとTWO in ONEを構成していたが、今年は群馬CSCでのロードレースと連日開催となる。

※コースは公道を交通規制して設定されるため、自動車や自転車での移動は禁止です



大会名

第1回 JBCF 群馬CSCロードレース
(Jプロツアー第21戦)

コース概要

※コース概要はP61をご覧ください

開催地へのお問合せ

群馬サイクルスポーツセンター
TEL.0278-64-1811
<http://www.gummacsc.com/>

9/30
(日)

アクセス

電車:JR前橋駅より徒歩10分(クリテリウム)、
車:関越自動車道前橋IC (当日は混雑が予想されますので、公共交通機関をご利用ください)

※お車でお越しの際には、周辺の駐車場をご利用ください。
※メイン会場 前橋市役所北駐車場
情報など詳しくは公式HPをご覧ください

開催地へのお問合せ

まえばし赤城山ヒルクライム 大会実行委員会事務局
TEL.027-289-4764 <http://www.akg-hc.jp/>



南魚沼

大会名

第3回 JBCF 南魚沼ロードレース
(Jプロツアープレーオフ戦)

第52回 JBCF 経済産業大臣旗ロードチャンピオンシップ
(Jプロツアー第22戦)

コース概要

群馬CSCロードレース終了時のJPT16~21位とJET上位5チームによるプレーオフ戦(入替え戦)が初めて実施される南魚沼。昨年は落石などの影響でレース開催が中止されてしまっただけに、2年ぶりとなるJプロツアーに地元は熱気にあふれている。レースで使用される1周12kmのコースはいつでも利用でき、アップダウンは激しいが、景観が素晴らしくトレーニングや合宿にも人気だ。10月7日の第22戦は経済産業大臣旗がかかり、最高レーティングのAAAAとなる。表彰式が行われるメイン会場では、日本一の魚沼産コシヒカリの新米おにぎりをはじめ、南魚沼の特産品を取りそろえた屋台村が2日間ともに設営される。

※コースは公道を交通規制して設定されるため、自動車や自転車での移動は禁止です



アクセス

電車:上越新幹線越後湯沢駅
→上越線・ほくほく線六日町駅→路線バス
車:関越自動車道六日町IC→13km

開催地へのお問合せ

南魚沼サイクルフェスタ実行委員会事務局
(五十沢地域づくり協議会)
TEL.080-3559-8881



▶ EXHIBITION

エキシビジョン

大会名 第3回 JBCF
幕張新都心クリテリウム

コース概要

幕張メッセ北側の公道で行われるクリテリウムレース。コースはレースの展開が手に取るようにわかる1周810m。Jプロツアーはエキシビジョンとしてレースが行われ、長いシーズンを戦い終えた、トップレーサーたちによる守ることのない攻めた走りが見られるはずだ。また、11月9日(金)～11日(日)に幕張メッセで開催される「サイクルモード インターナショナル2018」にはJBCFも出展し、チームグッズのプレゼントや、サイン会等も予定されている。観戦の前後に覗いてみよう！

※コースは公道を交通規制して設定されるため、自動車や自転車での移動は禁止です

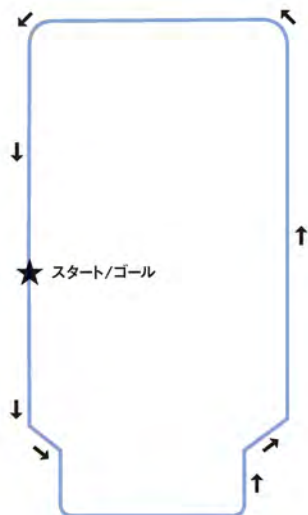
アクセス

電車:JR京葉線海浜幕張駅より徒歩5分
車:京葉道路幕張IC、東関東自動車道湾岸習志野より5分

開催地へのお問合せ

JBCF業務部 TEL.04-7189-0100

11/10
(土)



8/26 (土) ※予定

大会名 第2回
まつりつくばクリテリウム

10/28 (日) ※予定

大会名 第1回 JBCF
TOKYOスーパークリテリウム

JTBのスポーツ情報・エントリーサイトで

“旅”して、大会に参加しよう！

お好きな大会に
簡単エントリー

国内外のサイクリング
ランニング・
ウォーキングなどを
ご用意

※参加料の0.5%がJSSポイントに！
JSSポイントを獲得しよう！

仲間と一緒にだ
もっと楽しい

代表者の方が、
代理エントリー可能
皆様に大会も旅も
お楽しみいただけます

※参加・観戦ツアーは関連サイト「JTB
スポーツ」にてご予約を承ります。

ワンクリックで
簡単に宿泊を検索

宿泊施設も
同時決済が可能です

※宿泊設定大会のみ可能

まずは、会員登録(無料)を！

くわしくはWEBで

JTBスポーツステーション

検索

<https://jtbssports.jp>



モバイルなら！

2018年度 おすすめ大会情報 (2018年2月28日現在の情報です)

大会名	開催地	種目	募集締切日
2018年6月3日 海の京都 TANTANロングライド2018	京都府	ロングライド	5月6日
2018年9月15日、16日 ツール・ド・東北 2018	宮城県	ロングライド	6月15日(予定)
2018年10月28日 サイクリングしまなみ	広島・愛媛	ロングライド	5月31日(予定)
2019年3月(予定) びわ湖一周ロングライド	滋賀県	ロングライド	未定

JSS JTB スポーツステーション
SPORTS STATION

お問い合わせ
JTB スポーツステーション
E-mail: jtbss@jtb.com
TEL:06-6252-4009(平日 9:30 ~ 17:30)



トップチーム
宇都宮ブリッツェン

下部育成チーム
ブラウブリッツェン

小学生発掘スクール
ジュニアクラブ

自転車安全教室
(総受講者数 46,000人)

自転車少年の未来はここにある。

宇都宮ブリッツェンが、
ロードレースの魅力子ども達に発信し、
プロロードレーサーを夢見る少年達の育成を目的とした
ジュニアクラブを 2017年に設立しました。

宇都宮ブリッツェン
ジュニアチーム「ステラ」
**BLITZEN
STELLA**



JAPAN CUP CRITERIUM

10.20 (SAT) クリテリウム @宇都宮駅前大通り



JAPAN CUP ROAD RACE

10.21 (SUN) ロードレース @宇都宮市森林公園



UTSUNOMIYA CYCLO CROSS

12.15 (SAT) 16 (SUN) @道の駅うつのみや ろまんちっく村

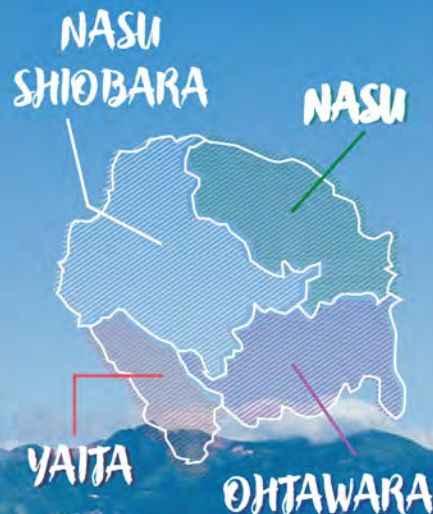
宇都宮に熱い風が吹く。

走れば
愉快だ
宇都宮
UTSUNOMIYA

UCI UNION
CYCLISTE
INTERNATIONALE

CYCLING AROUND TOCHIGI

栃木県北開催イベント



**TOCHIGI-KEN?OKU
CYCLE TOURISM**

📍 レースイベント

👤 一般参加型イベント



那須塩原クリテリウム・那須ロードレース



日本最高峰のロードレースツアーである「Jプロツアー」に組み込まれており、地元チームである「那須ブラーゼン」のホームレースでもあります。国内では珍しい、JR駅前の立地で開催されていて、観戦のためのアクセスの良さも全国に誇るべきところ。レースだけではなく、各ブースやステージの催しによって、ロードレースをまだ知らない来場者でも楽しめるイベント作りに力を入れています。

🚴 イベントデータ

[6月開催]

那須塩原クリテリウム	JR那須塩原駅西口	スタート&ゴール
那須ロードレース	那須町役場前	スタート&ゴール



大田原クリテリウム・やいた片岡ロードレース



2017年から開催されたJプロツアーのTWO in ONEレース
大田原クリテリウムは、大田原市野崎工業団地内を周回する2.5kmの公道コース
やいた片岡ロードレースは、JR片岡駅前から緑豊かな住宅街を走る10kmの公道コース
レース会場は、どちらも駅から近くアクセスも抜群！レースを観戦しながら地元の美味しいグルメを堪能できます。

🚴 イベントデータ

[7月開催]

大田原クリテリウム	大田原市野崎工業団地周回コース
やいた片岡ロードレース	JR片岡駅西口周辺～コリーナ矢板周辺周回コース





大田原エコボタ

参



栃木県と大田原市が共同で実施する「未来志向の環境にやさしい地域づくり事業」によるポタリング。「自動車で走るより、自転車で走ればECO」エイドで地元食材を味わいながら、自然環境やECOにふれ合う小学生から参加可能なポタリングです。

🚲 イベントデータ

[6月開催]
大田原市ピアートホール駐車場スタート&ゴール
芭蕉コース 約25km
ファミリーコース 約12km



やいた八方ヶ原ヒルクライム

参



「栃木のラルプデュエズ」こと、八方ヶ原に挑戦せよ！
八方ヶ原は、栃木県矢板市にある標高1000~1200mの高原。このヒルクライムレースでは、八方ヶ原の観光道路を利用した全長13.4km、平均斜度7.1%、標高差950mを上ります。

🚲 イベントデータ

[8月開催]
開会式会場：矢板市立泉中学校
前夜祭(夜クライム)を開催



那須高原ロングライド

参



広大な那須地域を舞台に、日本一のライドマナーと日本一のおもてなしを目指しているサイクリングイベントです。プロロードレースチームの「那須ブラーゼン&宇都宮ブリッツェン選手」と一緒に走る、豪華ゲストのサイクリングです。

🚲 イベントデータ

[7月開催]
那須町文化センター駐車場スタート&ゴール
前夜祭あり



なかがわ里山ポタリング

参



那珂川&里山の豊かな自然環境を満喫しながら、自転車でエコを体感しながらサイクリングをしませんか？ポタリング初心者大歓迎！親子での参加もおススメです！大田原名物の梨、小砂はたる米のかまど炊きご飯など、地元の美味しい絶品グルメも楽しめます。

🚲 イベントデータ

[9月開催予定]
メイン会場(スタート&ゴール)：なかがわ水遊園



御亭山TT(仮称)

参



サイクリストが「こてやん」と呼び、プロ選手の練習コースとして人気のスポット御亭山(こてやさん)(512m)。その西側から山頂までの約5kmのコースと東側の約2kmのコースは最大斜度10度以上、坂道なのにTT?距離は短いですが限界にチャレンジしませんか?

🚲 イベントデータ

[8月開催予定]
メイン会場：なかがわ水遊園・TT：御亭山
第1ヒート約5km、第2ヒート約2km

HP近日
公開予定



福島県石川町
Fukushima Ishikawa

二千本の桜並木
いしかわ
桜谷



MAEBASHI まえばし
CRITERIUM 2018 クリテリウム



前橋市の観光情報は「前橋まるごとガイド」で検索!
<http://www.maebashi-cvb.com/>



まえばし
サイクルオアシス



情報



トイレ



休憩



工具



空気入れ

サイクリストの方へ、下記事項について十分にご注意いただきますようお願いいたします。

- 安全走行義務遵守（スピードの出しすぎは大変危険です。特に下りは十分に減速して下さい）
- スピード違反・信号無視の禁止（道路交通法違反行為です）
- 並列走行禁止（2台以上並んでの走行は禁止されています）
- 夜間、無灯火運転の禁止（必ず夜間はライト・反射材を付けてください）
- 通行妨害の禁止（歩行者、自動車、バイク等と譲り合いの気持ちを持って下さい）
- 特にお年寄り、お子さんには十分注意して下さい。
- 赤城山、利根川、市内等の環境美化に積極的にご協力をお願いいたします。
- 給水はこまめに取り、体調管理に気を付けて下さい。無理は禁物です。



<https://sites.google.com/view/m-cycle-oasis/>



平成30年7月15日(日)

第17回 JBCF 石川サイクルロードレース

問合せ

石川サイクルロードレース実行委員会事務局（石川町産業振興課内）
963-7846
福島県石川郡石川町字長久保 185-4
TEL 0247-26-9113 FAX 0247-26-0360
<http://www.town.ishikawa.fukushima.jp/>





●新潟県南魚沼市

トンネルを抜ければ、そこは南魚沼。
コシヒカリ栽培発祥の地で、魚沼産コシヒカリ生産の中心地です。
日本有数の豪雪地でもある南魚沼は、ウィンタースポーツのメッカ
でもあり、食とスポーツアクティビティと温泉が揃う、癒やしの里
です。



●南魚沼の温泉

南魚沼市には三国川ダム周辺の「五十沢温泉」をはじめとして、
JR浦佐駅周辺の「浦佐温泉」、直江兼続の居城であった坂戸城の
麓には「六日町温泉」、塩沢・石打スキーエリアの「丸山温泉」や「樺
野沢温泉」といった大小様々な温泉が点在します。



うんぬん 南魚沼に来らっしゃい。

南魚沼を走り倒して、食べつくす 2018

●三国街道塩沢宿 牧之通り

2011年「都市景観大賞（都市空間部門）」受賞
2015年「アジア都市景観賞」受賞

江戸時代後期の宿場町の風景が再現された、雪国ならではの雁木
（がんぎ）が連なる「牧之通り」は、南魚沼グルメライドの100・
65kmコースにもなっています。



●三国川ダム周回コース

三国川ダムは、湖を中心に釣り堀、オートキャンプ場、遊歩道など
が整備されており、自然を満喫できる豊かな環境を有しています。
1周12kmの三国川ダム周回コースは、いつでも利用可能となっ
ており、トレーニングや合宿に最適です。
（JBCFレース、南魚沼グルメライド100kmコースで走行します）



南魚沼サイクルフェスタ2018 Minami-uonuma Cycle Festa 2018



2018 **09.30 日**
(2018.6月中旬エントリー開始予定)

100kmコース
募集定員100人増!

第5回 南魚沼グルメライド ✓ 100kmコース (1000名) ✓ 65kmコース (500名)



2018 **10.06 土**

第3回 JBCF 南魚沼ロードレース



2018 **10.07 日**

第4回 JBCF 南魚沼ロードレース

第52回 JBCF 経済産業大臣旗ロードチャンピオンシップ

Day-1

Day-2



Minami-uonuma
Cycle Festa

riding and eating and enjoy it.

南魚沼サイクルフェスタ実行委員会事務局
(五十沢地域づくり協議会内)

TEL. 080-3559-8881 ※平日 9:00~17:00

美しい自然
雄大な景観
維新胎動の地
やまぐちをゆく
自転車

秋吉台

周防大島

角島

瑠璃光寺五重塔

長門棚田

クリテリウム

サイクル県

山口サビエル記念聖堂

瑠璃光寺五重塔

西の京 山口市

常栄寺雪舟庭

四季折々の自然と大内文化、地産地消のグルメ、そして美肌の湯で有名な湯田温泉が皆様のお越しををおまちしております。

Be♥

泊まる・走る・巡る =
秋吉台は使える国定公園です。

秋吉台

All Yamaguchi Ride Festa 2018

9/15(土) 秋吉台カルストロードレース

9/16(日) 維新やまぐちクリテリウム



サイクル県やまぐちFacebookページで山口県のサイクル情報を公開中!
<https://www.facebook.com/サイクル県やまぐち-553776341276659/>
 サイクル県やまぐちポータルサイト <http://cycleken-yamaguchi.com/>

お問合せ All Yamaguchi Ride Festa 2018 実行委員会 事務局 山口県観光スポーツ文化推進課内
 〒753-8501 山口県山口市滝町1番1号 TEL 083-933-2435 FAX 083-933-2439



サイクル県
やまぐち
Project
～やまぐち自転車旅～





JPROTOUR
沖縄開催決定！
プロの走りを感じ！

2.24sat

第1回 JBCF おきなわロードレース Day-1

2.25sun

第1回 JBCF おきなわロードレース Day-2



日本ロードレース最高峰のプロツアー開幕戦！

OKINAWA KINGDAM CYCLE ROAD RACE

2018.2.24sat・25sun

金武町金武ダム特設周回コース (1周 4.2km)



SAN-EI



JTA



沖縄県トヨタグループ

主催：Jプロツアー沖縄大会実行委員会

後援：金武町・金武町教育委員会・恩納村・恩納村観光協会・沖縄県・沖縄県体育協会・沖縄観光コンベンションビューロー

協力：沖縄県自転車競技連盟

J PROTOUR 2017 RESULT

Jプロツアー2017リザルト一覧

◆2017 Jプロツアー 個人ポイントランキング

順位	選手名	チーム名	合計ポイント	順位	選手名	チーム名	合計ポイント
1	Jose VICENTE	マトリックスパワータグ	2,468	6	入部 正太郎	シモノレーシング	1,232
2	佐野 淳哉	マトリックスパワータグ	1,488	7	Airan FERNANDEZ	マトリックスパワータグ	1,173
3	吉岡 直哉	那須ブラーゼン	1,466	8	雨澤 毅明	宇都宮ブリッツェン	1,143
4	土井 雪広	マトリックスパワータグ	1,283	9	田窪 賢次	マトリックスパワータグ	1,137
5	吉田 隼人	マトリックスパワータグ	1,272	10	横塚 浩平	LEOMO Bellmare Racing team	1,029

◆2017 Jプロツアー チームポイントランキング

順位	チーム名	合計ポイント	順位	チーム名	合計ポイント
1	マトリックスパワータグ	7,396	6	東京ヴェントス	1,566
2	宇都宮ブリッツェン	4,622	7	KINAN Cycling Team	1,552
3	シモノレーシング	4,038	8	イナメ信濃山形	1,525
4	那須ブラーゼン	2,474	9	愛三工業レーシングチーム	1,483
5	LEOMO Bellmare Racing team	2,191	10	VICTOIRE 広島	1,290

◆第1戦 / 2017-3-18 第4回 JBCF 宇都宮クリテリウム (出走135名 / 予選通過者100名 / 出走86名 / 出走率86%)

順位	選手名	チーム名	Time	km/h	順位	選手名	チーム名	Time	km/h
1	吉田 隼人	マトリックスパワータグ	1:19:41	45.16	6	渡邊 翔太郎	愛三工業レーシングチーム	1:19:42	45.16
2	雨乞 竜己	KINAN Cycling Team	1:19:42	45.16	7	大前 翔	東京ヴェントス	1:19:42	45.16
3	住吉 宏太	愛三工業レーシングチーム	1:19:42	45.16	8	増田 成幸	宇都宮ブリッツェン	1:19:42	45.16
4	水谷 翔	シモノレーシング	1:19:42	45.16	9	小野寺 玲	宇都宮ブリッツェン	1:19:42	45.16
5	鈴木 謙	宇都宮ブリッツェン	1:19:42	45.16	10	岡 篤志	宇都宮ブリッツェン	1:19:43	45.15

◆第2戦 / 2017-3-19 第1回 JBCF 宇都宮ロードレース (出走135名 / 出走72名 / 出走率53%)

順位	選手名	チーム名	Time	km/h	順位	選手名	チーム名	Time	km/h
1	吉岡 直哉	那須ブラーゼン	1:42:49	41.07	6	野中 竜馬	KINAN Cycling Team	1:42:54	41.04
2	吉田 隼人	マトリックスパワータグ	1:42:51	41.06	7	早川 朋宏	愛三工業レーシングチーム	1:42:57	41.02
3	増田 成幸	宇都宮ブリッツェン	1:42:51	41.06	8	横塚 浩平	LEOMO Bellmare Racing team	1:42:59	41.01
4	岡 篤志	宇都宮ブリッツェン	1:42:52	41.06	9	Jose VICENTE	マトリックスパワータグ	1:43:02	40.99
5	西村 大輝	シモノレーシング	1:42:53	41.05	10	谷 順成	VICTOIRE 広島	1:43:03	40.98

◆第3戦 / 2017-4-22 第51回 JBCF 東日本ロードクラシック 群馬大会Day-1 (出走121名 / 出走66名 / 出走率55%)

順位	選手名	チーム名	Time	km/h	順位	選手名	チーム名	Time	km/h
1	中島 康晴	KINAN Cycling Team	3:01:14	39.72	6	原田 裕成	愛三工業レーシングチーム	3:01:14	39.72
2	中里 仁	群馬グリアフィン・レーシングチーム	3:01:14	39.72	7	大前 翔	東京ヴェントス	3:01:14	39.72
3	吉田 隼人	マトリックスパワータグ	3:01:14	39.72	8	吉岡 直哉	那須ブラーゼン	3:01:14	39.72
4	水谷 翔	シモノレーシング	3:01:14	39.72	9	渡邊 翔太郎	愛三工業レーシングチーム	3:01:15	39.72
5	岡 篤志	宇都宮ブリッツェン	3:01:14	39.72	10	Jose VICENTE	マトリックスパワータグ	3:01:15	39.72

◆第4戦 / 2017-4-23 第51回 JBCF 東日本ロードクラシック 群馬大会Day-2 (出走121名 / 出走71名 / 出走率59%)

順位	選手名	チーム名	Time	km/h	順位	選手名	チーム名	Time	km/h
1	Jose VICENTE	マトリックスパワータグ	3:23:39	38.88	6	中田 拓也	インタープロ サイクリング アカデミー	3:24:14	38.77
2	土井 雪広	マトリックスパワータグ	3:23:48	38.85	7	岡 篤志	宇都宮ブリッツェン	3:24:14	38.77
3	大前 翔	東京ヴェントス	3:24:12	38.78	8	中里 仁	群馬グリアフィン・レーシングチーム	3:24:15	38.77
4	小森 亮平	愛三工業レーシングチーム	3:24:14	38.77	9	木村 圭佑	シモノレーシング	3:24:15	38.77
5	吉田 隼人	マトリックスパワータグ	3:24:14	38.77	10	Airan FERNANDEZ	マトリックスパワータグ	3:24:15	38.77

◆第5戦 / 2017-6-10 第1回 JBCF 那須塩原クリテリウム (出走118名 / 予選通過者99名 / 出走33名 / 出走率33%)

順位	選手名	チーム名	Time	km/h	順位	選手名	チーム名	Time	km/h
1	Jose VICENTE	マトリックスパワータグ	1:11:46	44.21	6	入部 正太郎	シモノレーシング	1:12:01	44.06
2	岡 篤志	宇都宮ブリッツェン	1:11:50	44.18	7	土井 雪広	マトリックスパワータグ	1:12:02	44.06
3	小野寺 玲	宇都宮ブリッツェン	1:12:00	44.07	8	中村 龍太郎	イナメ信濃山形	1:12:02	44.06
4	Airan Fernandez	マトリックスパワータグ	1:12:00	44.07	9	田窪 賢次	マトリックスパワータグ	1:12:02	44.05
5	鈴木 謙	宇都宮ブリッツェン	1:12:01	44.07	10	岸 崇仁	那須ブラーゼン	1:12:02	44.05

JPROTOUR 2017 RESULT Jプロツアー2017リザルト一覧

◆第6戦／2017-6-11 第1回 JBCF 那須ロードレース (出走120名／完走19名／完走率16%)

順位	選手名	チーム名	Time	km/h	順位	選手名	チーム名	Time	km/h
1	鈴木 龍	ブリヂストン アンカー サイクリングチーム	2:50:05	30.05	6	中村 龍太郎	イナーム信濃山形	2:50:08	30.04
2	Jose VICENTE	マトリックスパワータグ	2:50:05	30.05	7	初山 翔	ブリヂストン アンカー サイクリングチーム	2:50:11	30.03
3	小野寺 玲	宇都宮ブリッツェン	2:50:05	30.05	8	椿 大志	KINAN Cycling Team	2:50:12	30.03
4	木村 圭佑	シマノレーシング	2:50:07	30.04	9	高木 三千成	東京ヴェントス	2:50:12	30.03
5	早川 朋宏	愛三工業レーシングチーム	2:50:07	30.04	10	佐野 淳哉	マトリックスパワータグ	2:50:13	30.03

◆第7戦／2017-7-1 第51回 JBCF 西日本ロードクラシック 広島大会Day-1 (出走112名／完走66名／完走率59%)

順位	選手名	チーム名	Time	km/h	順位	選手名	チーム名	Time	km/h
1	Jose VICENTE	マトリックスパワータグ	1:47:53	41.04	6	吉岡 直哉	那須ブラーゼン	1:48:54	40.65
2	山本 元喜	KINAN Cycling Team	1:47:54	41.03	7	中里 仁	群馬グリフィン・レーシングチーム	1:48:55	40.65
3	才田 直人	LEOMO Bellmare Racing team	1:48:07	40.95	8	中村 龍太郎	イナーム信濃山形	1:48:55	40.65
4	横塚 浩平	LEOMO Bellmare Racing team	1:48:53	40.66	9	鈴木 謙	宇都宮ブリッツェン	1:48:55	40.65
5	小森 亮平	愛三工業レーシングチーム	1:48:54	40.65	10	阿曾 圭佑	KINAN Cycling Team	1:48:55	40.64

◆第8戦／2017-7-2 第51回 JBCF 西日本ロードクラシック 広島大会Day-2 (出走107名／完走29名／完走率27%)

順位	選手名	チーム名	Time	km/h	順位	選手名	チーム名	Time	km/h
1	入部 正太郎	シマノレーシング	3:48:09	38.81	6	中西 健児	KINAN Cycling Team	3:48:17	38.79
2	吉岡 直哉	那須ブラーゼン	3:48:10	38.81	7	田窪 賢次	マトリックスパワータグ	3:48:23	38.77
3	馬渡 伸弥	宇都宮ブリッツェン	3:48:11	38.81	8	内野 直也	ウォークライド・シクロアカデミア	3:48:24	38.77
4	早川 朋宏	愛三工業レーシングチーム	3:48:14	38.80	9	大前 翔	東京ヴェントス	3:50:53	38.35
5	中村 龍太郎	イナーム信濃山形	3:48:15	38.79	10	飯野 智行	宇都宮ブリッツェン	3:50:59	38.33

◆第9戦／2017-7-16 第16回 JBCF 石川サイクルロードレース (出走100名／完走45名／完走率45%)

順位	選手名	チーム名	Time	km/h	順位	選手名	チーム名	Time	km/h
1	雨澤 毅明	宇都宮ブリッツェン	2:39:07	38.53	6	秋田 拓磨	シマノレーシング	2:40:57	38.09
2	田窪 賢次	マトリックスパワータグ	2:39:56	38.34	7	鈴木 謙	宇都宮ブリッツェン	2:40:57	38.09
3	才田 直人	LEOMO Bellmare Racing team	2:39:59	38.32	8	吉岡 直哉	那須ブラーゼン	2:40:57	38.09
4	Jose VICENTE	マトリックスパワータグ	2:40:49	38.12	9	飯野 智行	宇都宮ブリッツェン	2:40:57	38.09
5	西村 大輝	シマノレーシング	2:40:52	38.11	10	谷 順成	VICTOIRE 広島	2:40:57	38.09

◆第10戦／2017-7-22 第3回 JBCF みやた高原ヒルクライム (出走82名／完走82名／完走率100%)

順位	選手名	チーム名	Time	km/h	順位	選手名	チーム名	Time	km/h
1	Jose VICENTE	マトリックスパワータグ	33:49	18.98	6	湊 諒	シマノレーシング	35:46	17.94
2	雨澤 毅明	宇都宮ブリッツェン	34:29	18.61	7	入部 正太郎	シマノレーシング	36:11	17.73
3	田窪 賢次	マトリックスパワータグ	35:12	18.23	8	柴田 雅之	那須ブラーゼン	36:24	17.63
4	飯野 智行	宇都宮ブリッツェン	35:21	18.15	9	米谷 隆志	LEOMO Bellmare Racing team	36:30	17.58
5	吉岡 直哉	那須ブラーゼン	35:40	17.99	10	才田 直人	LEOMO Bellmare Racing team	36:39	17.51

◆第11戦／2017-7-23 第9回 JBCF みやたクリテリウム (出走91名／予選通過者50名／完走22名／完走率44%)

順位	選手名	チーム名	Time	km/h	順位	選手名	チーム名	Time	km/h
1	吉田 隼人	マトリックスパワータグ	1:12:57	39.47	6	秋田 拓磨	シマノレーシング	1:12:58	39.46
2	小野寺 玲	宇都宮ブリッツェン	1:12:57	39.47	7	中村 龍太郎	イナーム信濃山形	1:12:59	39.46
3	鈴木 謙	宇都宮ブリッツェン	1:12:58	39.46	8	Vivian BORN	イナーム信濃山形	1:13:00	39.45
4	入部 正太郎	シマノレーシング	1:12:58	39.46	9	AIRAN Fernandez	マトリックスパワータグ	1:13:00	39.44
5	Jose VICENTE	マトリックスパワータグ	1:12:58	39.46	10	横塚 浩平	LEOMO Bellmare Racing team	1:13:01	39.43

◆第12戦／2017-7-29 第1回 JBCF 大田原クリテリウム (出走98名／予選通過者91名／完走85名／完走率93%)

順位	選手名	チーム名	Time	km/h	順位	選手名	チーム名	Time	km/h
1	小野寺 玲	宇都宮ブリッツェン	1:32:20	37.36	6	中村 龍太郎	イナーム信濃山形	1:32:22	37.34
2	吉田 隼人	マトリックスパワータグ	1:32:21	37.35	7	Vivian BORN	イナーム信濃山形	1:32:22	37.34
3	水谷 翔	シマノレーシング	1:32:21	37.35	8	大塚 航	VICTOIRE 広島	1:32:23	37.34
4	下島 将輝	那須ブラーゼン	1:32:21	37.35	9	横塚 浩平	LEOMO Bellmare Racing team	1:32:23	37.34
5	鈴木 謙	宇都宮ブリッツェン	1:32:22	37.34	10	水野 貴行	インタープロ サイクリング アカデミー	1:32:23	37.34

◆第13戦／2017-7-30 第1回 JBCF やいた片岡ロードレース (出走94名／完走31名／完走率33%)

順位	選手名	チーム名	Time	km/h	順位	選手名	チーム名	Time	km/h
1	横塚 浩平	LEOMO Bellmare Racing team	2:09:04	43.08	6	飯野 智行	宇都宮ブリッツェン	2:09:10	43.05
2	入部 正太郎	シマノレーシング	2:09:05	43.08	7	小野寺 玲	宇都宮ブリッツェン	2:09:56	42.80
3	雨澤 毅明	宇都宮ブリッツェン	2:09:05	43.08	8	水野 恭兵	インタープロ サイクリング アカデミー	2:09:56	42.80
4	岸 崇仁	那須ブラーゼン	2:09:05	43.08	9	Jose VICENTE	マトリックスパワータグ	2:09:57	42.80
5	土井 雪広	マトリックスパワータグ	2:09:09	43.06	10	田窪 賢次	マトリックスパワータグ	2:09:57	42.79

◆第14戦／2017-9-3 第7回 JBCF タイムトライアルチャンピオンシップ (出走55名／完走55名／完走率100%)

順位	選手名	チーム名	Time	km/h	順位	選手名	チーム名	Time	km/h
1	佐野 淳哉	マトリックスパワータグ	20:00.7	47.66	6	鈴木 謙	宇都宮ブリッツェン	20:29.7	46.54
2	西園 良太	ブリヂストン アンカー サイクリングチーム	20:09.8	47.31	7	中村 龍太郎	イナーム信濃山形	20:51.5	45.73
3	阿部 高之	宇都宮ブリッツェン	20:11.0	47.26	8	Jose VICENTE	マトリックスパワータグ	20:59.9	45.43
4	増田 成幸	宇都宮ブリッツェン	20:13.6	47.16	9	豊田 勉	エルドラード東北	21:12.6	44.97
5	MONIER Damien	ブリヂストン アンカー サイクリングチーム	20:17.8	47.00	10	近藤 正紀	なるしまフレンドレーシングチーム	21:13.0	44.96

◆第15戦／2017-9-16 第1回 JBCF 秋吉台カルストロードレース (出走89名／完走31名／完走率35%)

順位	選手名	チーム名	Time	km/h	順位	選手名	チーム名	Time	km/h
1	AIRAN Fernandez	マトリックスパワータグ	3:04:57	38.28	6	飯野 智行	宇都宮ブリッツェン	3:06:50	37.89
2	佐野 淳哉	マトリックスパワータグ	3:04:57	38.27	7	横塚 浩平	LEOMO Bellmare Racing team	3:07:07	37.83
3	Jose VICENTE	マトリックスパワータグ	3:04:57	38.27	8	吉岡 直哉	那須ブラーゼン	3:07:17	37.80
4	馬渡 伸弥	宇都宮ブリッツェン	3:05:54	38.08	9	米谷 隆志	LEOMO Bellmare Racing team	3:07:20	37.79
5	白川 幸希	VICTOIRE 広島	3:05:59	38.06	10	松島 拓人	なるしまフレンドレーシングチーム	3:07:31	37.75

◆第17戦／2017-9-23 第2回 JBCF まえばレクリテリウム (出走96名／完走68名／完走率71%)

順位	選手名	チーム名	Time	km/h	順位	選手名	チーム名	Time	km/h
1	吉田 隼人	マトリックスパワータグ	1:04:10	45.81	6	下島 将輝	那須ブラーゼン	1:04:11	45.80
2	中村 龍太郎	イナーム信濃山形	1:04:10	45.81	7	入部 正太郎	シマノレーシング	1:04:11	45.80
3	秋田 拓磨	シマノレーシング	1:04:10	45.81	8	横塚 浩平	LEOMO Bellmare Racing team	1:04:11	45.79
4	湊 諒	シマノレーシング	57:32	22.41	9	内野 直也	ウォークライド・シクロアカデミア	1:04:11	45.79
5	吉岡 直哉	那須ブラーゼン	57:48	22.31	10	藤岡 克磨	VICTOIRE 広島	1:04:11	45.79

◆第18戦／2017-9-24 第2回 JBCF まえばし赤城山ヒルクライム (出走88名／完走88名／完走率100%)

順位	選手名	チーム名	Time	km/h	順位	選手名	チーム名	Time	km/h
1	Jose VICENTE	マトリックスパワータグ	56:31	22.82	6	佐野 千尋	イナーム信濃山形	57:52	22.28
2	田窪 賢次	マトリックスパワータグ	57:10	22.56	7	鈴木 謙	宇都宮ブリッツェン	57:54	22.27
3	米谷 隆志	LEOMO Bellmare Racing team	57:23	22.47	8	柴田 雅之	那須ブラーゼン	57:56	22.26
4	湊 諒	シマノレーシング	57:32	22.41	9	桐野 一暁	VC Fukuoka・サイクルフリーダム	58:11	22.17
5	吉岡 直哉	那須ブラーゼン	57:48	22.31	10	野口 悠真	FIETS GROEN 日本ロボティクス	58:39	21.98

◆第19戦／2017-10-8 第10回 JBCF 輪島ロードレース (出走86名／完走33名／完走率38%)

順位	選手名	チーム名	Time	km/h	順位	選手名	チーム名	Time	km/h
1	雨澤 毅明	宇都宮ブリッツェン	2:37:02	33.84	6	飯野 智行	宇都宮ブリッツェン	2:38:38	33.51
2	土井 雪広	マトリックスパワータグ	2:38:24	33.55	7	米谷 隆志	LEOMO Bellmare Racing team	2:38:38	33.50
3	佐野 淳哉	マトリックスパワータグ	2:38:25	33.55	8	Javier Sarda	エルドラード東北	2:39:48	33.26
4	Jose VICENTE	マトリックスパワータグ	2:38:25	33.55	9	田窪 賢次	マトリックスパワータグ	2:41:34	32.89
5	西村 大輝	シマノレーシング	2:38:35	33.52	10	吉岡 直哉	那須ブラーゼン	2:42:04	32.79

◆第20戦／2017-10-14 第4回 JBCF おおいたいの道クリテリウム (出走79名／予選通過者73名／完走46名／完走率63%)

順位	選手名	チーム名	Time	km/h	順位	選手名	チーム名	Time	km/h
1	小野寺 玲	宇都宮ブリッツェン	43:17	47.26	6	土井 雪広	マトリックスパワータグ	43:18	47.23
2	岡 篤志	宇都宮ブリッツェン	43:17	47.26	7	下島 将輝	那須ブラーゼン	43:19	47.22
3	AIRAN Fernandez	マトリックスパワータグ	43:18	47.25	8	横山 航太	シマノレーシング	43:19	47.22
4	秋田 拓磨	シマノレーシング	43:18	47.25	9	藤岡 克磨	VICTOIRE 広島	43:20	47.21
5	田窪 賢次	マトリックスパワータグ	43:18	47.23	10	高木 三千成	東京ヴェントス	43:20	47.20

◆第21戦／2017-10-15 第4回 JBCF おおいたいサイクルロードレース (出走83名／完走24名／完走率29%)

順位	選手名	チーム名	Time	km/h	順位	選手名	チーム名	Time	km/h
1	土井 雪広	マトリックスパワータグ	3:14:11	37.07	6	木村 圭佑	シマノレーシング	3:17:08	36.52
2	佐野 淳哉	マトリックスパワータグ	3:14:11	37.07	7	中田 祐也	インタープロ サイクリング アカデミー	3:17:09	36.51
3	AIRAN Fernandez	マトリックスパワータグ	3:14:11	37.07	8	横塚 浩平	LEOMO Bellmare Racing team	3:17:13	36.50
4	Jose VICENTE	マトリックスパワータグ	3:14:11	37.07	9	宇賀 隆貴	FIETS GROEN 日本ロボティクス	3:17:13	36.50
5	岡 篤志	宇都宮ブリッツェン	3:15:26	36.84	10	西村 大輝	シマノレーシング	3:17:14	36.50

◆第22戦／2017-10-28 第51回 JBCF 経済産業大臣旗ロードチャンピオンシップ (出走117名／完走82名／完走率70%)

順位	選手名	チーム名	Time	km/h	順位	選手名	チーム名	Time	km/h
1	佐野 淳哉	マトリックスパワータグ	3:22:29	39.11	6	吉岡 直哉	那須ブラーゼン	3:22:46	39.05
2	木村 圭佑	シマノレーシング	3:22:30	39.11	7	中島 康晴	KINAN Cycling Team	3:22:47	39.05
3	山本 元喜	KINAN Cycling Team	3:22:30	39.10	8	西村 大輝	シマノレーシング	3:22:47	39.05
4	横山 航太	シマノレーシング	3:22:40	39.07	9	鈴木 謙	宇都宮ブリッツェン	3:22:47	39.05
5	吉田 隼人	マトリックスパワータグ	3:22:44	39.06	10	佐藤 信哉	VC Fukuoka・サイクルフリーダム	3:22:47	39.05

Jエリートツアー・Jフェミニンツアー登録チーム一覧

チーム名	代表者住所の都道府県	チーム名	代表者住所の都道府県	チーム名	代表者住所の都道府県	チーム名	代表者住所の都道府県	チーム名	代表者住所の都道府県	チーム名	代表者住所の都道府県
NSR	北海道	晴嵐サイクリングクラブ	埼玉県	チームCB+	東京都	レーシングチーム シュースイ・みどり福祉会	新潟県	Ring×2 Cycling Team	滋賀県	CIERVO NARA ELITE	奈良県
Peach MAX	北海道	大福屋	埼玉県	Team FITTE	東京都	チーム ローマン	富山県	Le Mont	滋賀県	Team まんま	奈良県
吉田産業自転車競技部	青森県	チクロネロ	埼玉県	TEAM YOU CAN	東京都	BRIDLER JD共済 OZ	富山県	岩井商会レーシング	京都府	Hakusei Cycling Team	奈良県
エルドラード・エスベランサ	宮城県	マキシモ・シグマ	埼玉県	チームリマサンズ	東京都	ケッヘルプイシースブートニク	石川県	velo club VENTO	京都府	EURO-WORKS Racing	奈良県
キャメル メンズ ギア	宮城県	AQULS内房レーシング	千葉県	Team Logisty Jack	東京都	TEAM MODENA	石川県	TEAM☆ルパン・ttm	京都府	AVANT GARDE	和歌山県
東北学院大学	宮城県	EVERFIT RUDERZ	千葉県	Champion System Japan Test Team	東京都	トンデモクラブ CSKAGA	石川県	チームフライハイト	京都府	紀ノ川DECOJA Racing	和歌山県
ハヤサカサイクルレーシングチーム	宮城県	オッティモ・JMSDF下総	千葉県	東海大学自転車部	東京都	ISnet fukui cycling team	福井県	PRT KOSEKI	京都府	TEAM SANREMO	和歌山県
クラブニ輪倶	山形県	GYOTOKU TEAM OF RACING	千葉県	docomo RT	東京都	バルバレーシングクラブ	福井県	PRESTO	京都府	ミルキーウェイ和歌山	和歌山県
郡山サイクルフレンズ	福島県	JKD RACING TEAM	千葉県	NAK Racing	東京都	イナメ信濃山形-EFT	長野県	masahikomifune.com CyclingTeam	京都府	LALPE KF RACING	和歌山県
Team Eurasia - IRC TIRE	福島県	順天堂大学自転車競技部	千葉県	なるしまフレンド	東京都	イナメ信濃山形-F(JFT)	長野県	モジュー エリアゼロナナゴ	京都府	チーム鳥取	鳥取県
LinkTOHOKU	福島県	Swacchi Test Team	千葉県	バラティアムTOKYO	東京都	快レーシング	長野県	AVANCE PLUS	大阪府	関西高等学校	岡山県
WE LOVE O2	茨城県	セオレーシング	千葉県	Piacere YAMA Racing	東京都	スワコレーシングチーム	長野県	ATOMIC CYCLE RACING TEAM	大阪府	Team Grandi Petit	岡山県
ウィンディー筑波	茨城県	Team 自転車処 風輪	千葉県	BICI CERCATORE	東京都	チームサイクルマインド	長野県	VC VELOCE	大阪府	チーム 岡山	岡山県
エクストリームつくば	茨城県	TEAM GIRO 360	千葉県	Pinazou Test Team	東京都	チャクボタレーシング	長野県	大阪工業大学サイクリング部	大阪府	FREESPEED	岡山県
オンザロード	茨城県	チーム・チェブロ	千葉県	日野自動車レーシングチーム	東京都	東洋水産ロードレース部	長野県	キャットアイサイクリングチーム	大阪府	Aki Rising Bicycle team	広島県
GROWING Racing Team	茨城県	チバポンズ	千葉県	FORCE	東京都	B-SOUL	長野県	CLOUD 9ers	大阪府	エキップ ティラン	広島県
CS Slinger	茨城県	BMレーシングZUNOW	千葉県	MIVRO	東京都	ベロクラブ南信州	長野県	Sakatani Racing	大阪府	eNShare Cycling Team	広島県
DEVOTION BIKES	茨城県	FAST LANE Racing	千葉県	練習クラブ	東京都	ボンチャンス	長野県	CWASPアタリ前田	大阪府	Gaines R	広島県
フィッツ	茨城県	FAST LANE Racing JFT(JFT)	千葉県	Roppongi Express	東京都	ハッ岳 CYCLING CLUB	長野県	ZIPPY CYCLE CLUB	大阪府	Team Kermis Cross	広島県
FLECHA	茨城県	Blanche Racing Team	千葉県	Y's Road	東京都	ラグニールあづみの	長野県	シマノドリキンギン	大阪府	チーム・ケンズ	広島県
Unity	茨城県	M.O.P.S(JFT)	千葉県	輪千レーシングチーム	東京都	Team-DADDY	岐阜県	シルベスト スタッフチーム	大阪府	TNGレーシング広島	広島県
FM730	栃木県	LUMINARIA	千葉県	アーティファクトレーシングチーム	神奈川県	DESTRA	岐阜県	侵略!!!	大阪府	備北	広島県
エルニーニョ・ケンボク	栃木県	Ready Go Japan(JFT)	千葉県	atelierFLEUVE Racing	神奈川県	MINOURA大垣レーシング	岐阜県	STING MONEY	大阪府	voyAge cycling team	広島県
OYAMA STARPLEX	栃木県	鴻岸サイクリング・ユナイテッド	千葉県	VIVA☆ZAPPEI極	神奈川県	名岐ベンド	岐阜県	SAUCE DEVELOPMENT	大阪府	チームサイクルプラス	山口県
じてんしゃの杜	栃木県	Rapha Cycling Club	東京都	SBC Vertex Racing Team	神奈川県	AutoBahnGotemba	静岡県	TEAM all out	大阪府	山口県自転車競技連盟・GRP	山口県
チームWADA	栃木県	IMEレーシング	東京都	MKIII	神奈川県	CLUB viento	静岡県	チーム スクアドラ	大阪府	徳島サイクルレーシング	徳島県
栃木県立真岡工業高等学校自転車競技部	栃木県	AVENTURA AIKOH VICTORIA RACING	東京都	京浜ピストクラブ	神奈川県	Squadra di LAVORANTE	静岡県	TEAM 間練 MANA 大杉走輪	大阪府	M.I.M	徳島県
夏草サイクリングチーム	栃木県	ACQUA TAMA	東京都	湘南愛輪会	神奈川県	SPADE・ACE	静岡県	チーム アベノバ	大阪府	UNIVERS	徳島県
ナマズ プラス トチギ	栃木県	あらかわZoo Racing	東京都	Team BFY Racing	神奈川県	TEAM ZERO	静岡県	チーム WEAEKEND	大阪府	Tyrell Kagawa Racing	香川県
ブラウ・ブリッツェン	栃木県	VENTOS FRECCIA	東京都	Team ARI	神奈川県	天狗党	静岡県	TRAILBLAZER	大阪府	エキップユーレーシング	愛媛県
Honda 栃木 JET	栃木県	A-Pad CYCLING TEAM	東京都	チーム・ウォークライド	神奈川県	ミノイレレーシングチーム	静岡県	ナカガワAS・K'デザイン	大阪府	チーム大永山	愛媛県
My Pace Cycling	栃木県	グランディヴェルレーシングチーム	東京都	TONY Racing	神奈川県	Leap Hamamatsu Cycling Team	静岡県	ネクストリーム・うどん虹や	大阪府	TEAM LUPPI	愛媛県
RIDE Freaks	栃木県	慶応義塾大学自転車競技部	東京都	日本ろう自転車競技協会	神奈川県	インパルス	愛知県	バナソニックレーシング	大阪府	松山城南高等学校 自転車競技部	愛媛県
Live GARDEN BICI STELLE(JFT)	栃木県	航空電子自転車競技部	東京都	High Ambition Womens(JFT)	神奈川県	KINAN AACA	愛知県	BC.ANELLO	大阪府	MONTA Racing Team	愛媛県
リベルタスTOCHIGI BICYCLE CLUB	栃木県	コムリン	東京都	AC八戸学院(JFT)	神奈川県	クラブGiro	愛知県	FABRICA	大阪府	サイクルワークスTT	高知県
ALLEGRO	群馬県	サイクルフリーダム・レーシング	東京都	HAMMER!!BROS	神奈川県	KOGMA Racing	愛知県	FortunaTredici	大阪府	マリソールFTT・SOYOタイヤ・福ちゃん新聞	高知県
Horizonte Amateur Cycling Team	群馬県	サンクスサイクルラボ	東京都	HIRAKO.mode	神奈川県	チーム・アストロ	愛知県	ベロチスタ・パールイズミ	大阪府	PARABOLAワイワイシーガル	福岡県
COW GUMMA	群馬県	G.S.POSITIVO	東京都	FARs YOKOHAMA	神奈川県	TeamRuedaNAGOYA	愛知県	本町クラブ	大阪府	VC FUKUOKA(エリート)	福岡県
CO2bicycle	群馬県	GIANT INTERNAL FELLOWS TEAM	東京都	PHANTOM 湘南	神奈川県	DENSO RACING	愛知県	MUUR	大阪府	Blue Grass	福岡県
上毛レーシング	群馬県	SUPER-K ATHLETE LAB.	東京都	PROJECT-Y	神奈川県	NIKO Factory	愛知県	ウオズミサイクルレーシング	兵庫県	ウィズラン	長崎県
SUBARU Cycling Team	群馬県	SNEL	東京都	Pedalist	神奈川県	フィトンチッドRT	愛知県	関西大学Cycle Racing Team	兵庫県	ネスト ナガサキ	長崎県
TRC PANAMAREDS	群馬県	スミタ・エイダイ・パールイズミ・ラバネロ	東京都	保土ヶ谷高校自転車競技部	神奈川県	BREZZA-KAMIHAGI	愛知県	グランデパール播磨	兵庫県	TEAM BIGBANG IMP	熊本県
成蹊高等学校	群馬県	SEKIYA	東京都	YOKOSUKA UNO RACING	神奈川県	Verdad	愛知県	soleil de lest	兵庫県	チームGINRIN熊本	熊本県
EXTENDED VAX SAYAMA	埼玉県	たかだフレンドレーシング	東京都	横浜高校自転車競技部	神奈川県	ロードレース男子部	愛知県	チーム ゼロ ウノ フロンティア	兵庫県	パールモンキー	熊本県
カネコインクスJBCF	埼玉県	竹芝サイクルレーシング	東京都	Yokopan Racing	神奈川県	m&m cycle factory	三重県	Nasu Fan Club	兵庫県	Team Sciroco	大分県
サイタマサイクルプロジェクト	埼玉県	Team UKYO Reve	東京都	Racing CUBE	神奈川県	スポルテック	三重県	奈良キタサイクル まほろBRC	兵庫県	津未レーシング	大分県
彩北ツブラーゼ	埼玉県	Team SHIDO	東京都	F(t)麒麟山 Racing	新潟県	TSU RACING	三重県	HEART BEAT Racing 但馬	兵庫県	CIEL BLEU KANOYA	鹿児島県
蛟	埼玉県	チーム オーベスト	東京都	サガミレーシング	新潟県	MSX SPEED 97	三重県	VC AVANZARE	兵庫県	セレクション南九州	鹿児島県
シャークアイランド	埼玉県	チーム CUORE	東京都	チームフィンズ	新潟県	fantasista	滋賀県	Life Ride	兵庫県	TEAM OKINAWA	沖縄県
SQUADRA CORSE cicli HIDE	埼玉県			弥彦競輪CLUBSPIRITS	新潟県	FUKADAまじりんぐ	滋賀県	ZAS Racing	奈良県	Team KENSIN	沖縄県

熊本地震復興祈念

阿蘇パノラマライン ヒルクライム2018

2018 **5/20** SUN

阿蘇パノラマライン(南登山道)から世界最大級のカルデラを堪能。

メイン会場: 熊本県野外劇場アスベクタ

パレード区間: メイン会場～スタート地点(南登山道旧料金所跡) 6.3km

競技計測区間: スタート地点～フィニッシュ地点(阿蘇山上広場前) 11.5km

往路合計: 17.8km



阿蘇・熊本
カルデラの頂きを
制するのは誰だ!?

**参加者
募集中!**

主催: 熊本県自転車競技連盟
後援: 熊本県(予定)、南阿蘇村、公益財団法人日本自転車競技連盟、九州自転車競技連盟
主管: 熊本県自転車競技連盟
協賛: (有)Vittoria Japan(予定)、(株)クレマージュジャパン(予定)
協力: 環境省九州地方環境事務所阿蘇くじゅう国立公園管理事務所、熊本県高森警察署、阿蘇広域行政事務組合消防本部南部分署、阿蘇市役所総務部総務課阿蘇山上事務所、一般社団法人日本競輪選手会熊本支部、アスベクタ管理運営共同企業体、一般財団法人自然公園財団阿蘇支部、阿蘇白水温泉環境、一般社団法人みなみそ村観光協会、阿蘇山上戦域防犯防災協会

参加申込み: スポーツエントリー <http://spoent.net/73826>

問い合わせ: 熊本県自転車競技連盟 E-mail: kcfentry@yahoo.co.jp



©2018 熊本県くまモン®25782

KUMAMOTO
CYCLING FEDERATION

BICYCLE保険

BICYCLE保険とは、交通事故による全損に対応する「車両全損特約」、同事故による半損に対応する「車両半損特約」、盗難に対応する「車両盗難特約」の3つの特約を組み合わせた新しいタイプの自転車保険です。

ロードバイクをお持ちのあなたに朗報!!

ロードバイクのための

車両保険登場

安心の3つの補償が1つに!

全損
特約

交通事故
による
全損対応

半損
特約

交通事故
による
半損対応

盗難
特約

盗難に
対応

手頃な保険料!

車両本体価格
1万円あたりの
年間保険料
330円!!

例えば

LAPIERRE SENSIV 500 CP
(購入金額279,000円)
→年間保険料**9,240円**
※1日あたり約**26円**



PINARELLO GAN RS
(購入金額560,000円)
→年間保険料**18,480円**
※1日あたり約**51円**



たった3分!
まずは
見積り!!

WEB簡単見積もり&お申込みはこちら

<https://www.hokende.com/damage-insurance/bicycle/features/js>



BICYCLE保険は日本少額短期保険株式会社が販売する自転車用車両保険(正式名称: 車両専用保険)です。

～これからもお客様とともに～

ステージ車



貨物輸送



車両輸送



引越



【本社】東京都港区新橋6-17-15菱進御成門ビル6F TEL:03-6758-3504 【新木場イベントステーション】東京都江東区辰巳3-15-20 TEL:03-6369-9500



作り手であり、使い手である。

着心地、肌触り。人の手でしか辿り着けない感性の領域にまで妥協を許さない。
作り手であると同時に、使い手である私たちにしかできないモノづくりがある。
サイクリストが肌で感じる感覚を追い求めたそのウェアは
世界のトップアスリートと磨き上げられ、あなたが手にする1着へと昇華する。

f www.facebook.com/pearlizumi.jp/
t twitter.com/pearlizumi_jp
i [instagram.com/pearlizumijapan](https://www.instagram.com/pearlizumijapan)

RIDE ON TOGETHER

株式会社パールイズミ 〒130-0026 東京都墨田区両国2-4-2 Tel: 03-3633-7556 Fax: 03-3633-5464
お客様相談窓口 Tel: 03-6825-3450 [平日 9:00~12:00 / 13:00~17:00 (土・日・祝日・年末年始・夏季休暇を除く)]
www.pearlizumi.co.jp



GIANT

ULTIMATE
SPEED.



エアロダイナミクスのみならずコントロール性と重量剛性比も極めた
待望の新型プロペル・ディスク。“究極のスピード性能”を実現。



PROPEL ADVANCED PRO DISC

¥600,000 (税抜価格)

FRAME : Advanced-Grade Composite
DRIVETRAIN : SHIMANO ULTEGRA Di2 22-Speed
WHEELS : SLR1 AERO DISC F/42mm R/65mm
WEIGHT : 7.8kg (500mm)

GIANT CO., LTD. 044-738-2200 <http://www.giant.co.jp>



RIDE GIANT! 店頭試乗キャンペーン 2018 実施中!
参加ディーラー・取扱モデルにつきましてはwebサイトでご確認ください。 www.giant.co.jp

Panasonic

30年以上続く**日**本製
オーダーバイクをあなたへ。



パナソニック サイクルテック株式会社
<http://cycle.panasonic.com>

■商品に関する、お客様ご相談窓口 0120-781-603(通話無料) 営業時間/9:00~18:00(年中無休)
■〒582-8501 大阪府柏原市片山町13番13号

ORCC01